

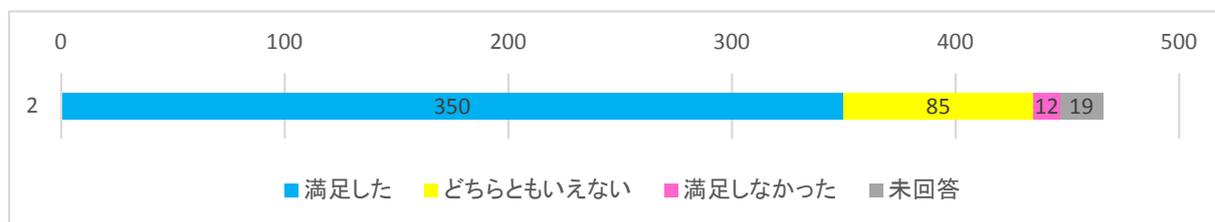
VI.修了予定者アンケート

修了予定者 熊本大学の教育に関するアンケート

修了予定者 全体

回答者数 466 名

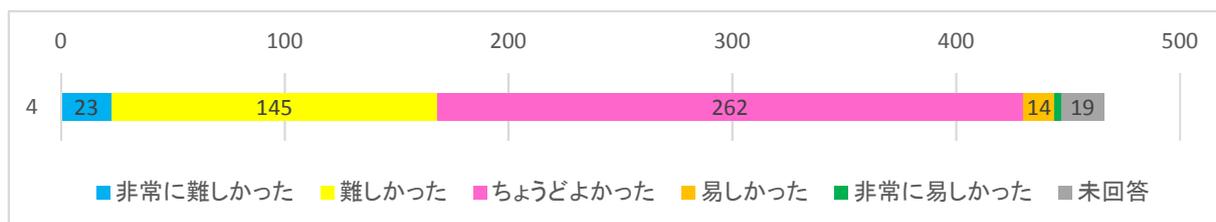
Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



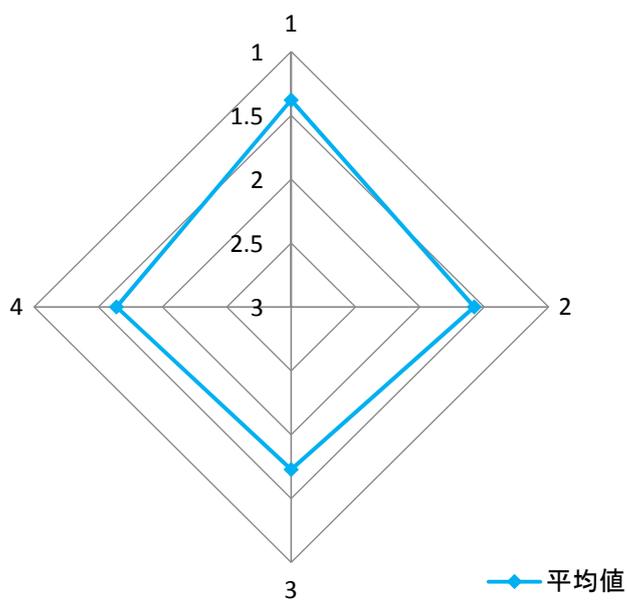
修了予定者 全体

回答者数 466 名

○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
3. グローバルな視野と行動力
4. 地域社会を牽引するリーダー力

○アンケート集計結果(回答者数:43名)



■回答平均値

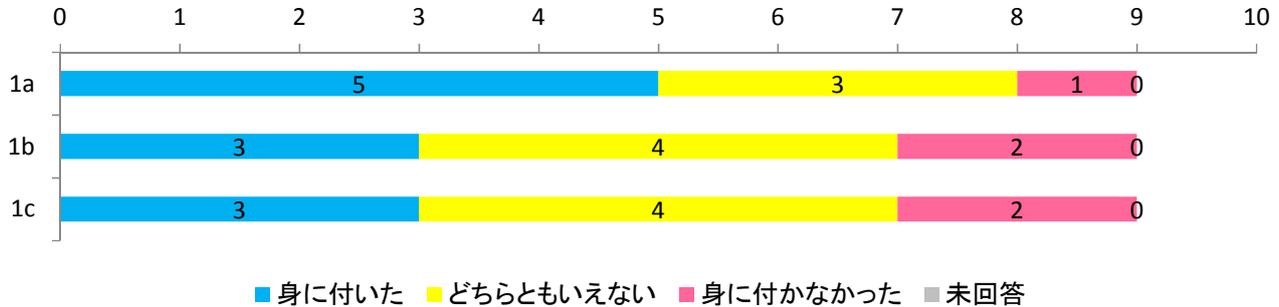
	1	2	3	4
平均値	1.4	1.6	1.7	1.6

**修了予定者アンケート
(教育学研究科)**

Q1

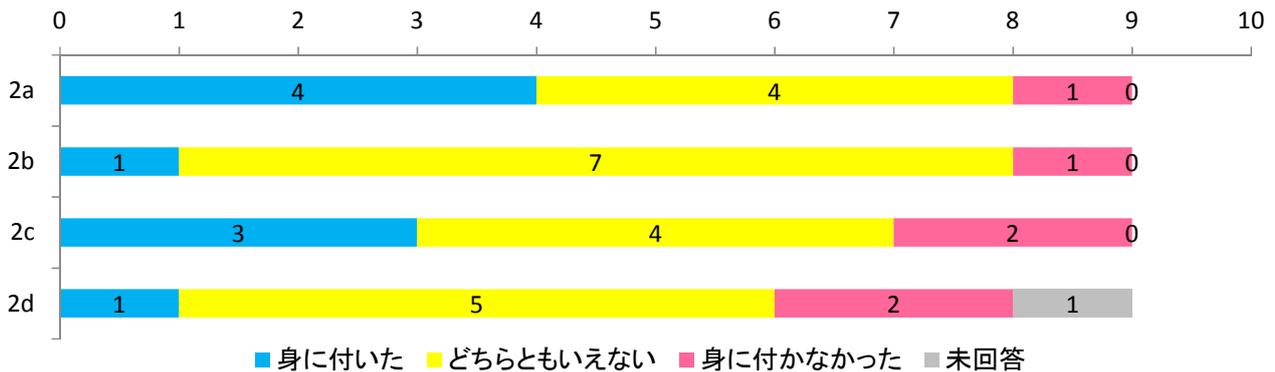
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 広い視野に立った精深な教育学的学識及び研究方法を修得している。
- 1b 教育の場に関する理論と実践の研究能力、及び高度な専門性を持っている。
- 1c 発達途上にある子どもたちに対する専門的な立場からの理解力・実践的指導力を持ち、現在及び近未来における学校を取り巻く激しい社会的変動に対応し、現代的教育課題を解決できる的確な知識、技能、実践力を有している。



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2a 現代的教育課題に関する高度な知識を持ち、現代的教育課題を分析し、解決できる能力を持っている。
- 2b いじめ・不登校、校内暴力等の今日的課題や情報ネット社会への対応力等、生徒指導に関わる実践力や集団指導力を持っている。
- 2c 豊かな人間性や社会性を育む対人関係能力、コミュニケーション能力を持つとともに、特別な教育的ニーズのある児童生徒に係わる特別支援教育の実践的指導力を持っている。
- 2d 先端的な教育内容・活動、及び教科横断的な教育システムにより、学校教員に必要とされる総合的な資質能力を持っている。



3. グローバルな視野と行動力

- 3a 現代的教育課題を国際的視野と国際的感覚に基づいて解決できる能力を持っている。
- 3b 国際的に通用する専門的知識・技能及び自らの考えをもち、それらを専門家に対しても、一般の人々にも、明確に伝えることができるコミュニケーション能力を修得している。
- 3c 外国文献を読解する能力を修得している。

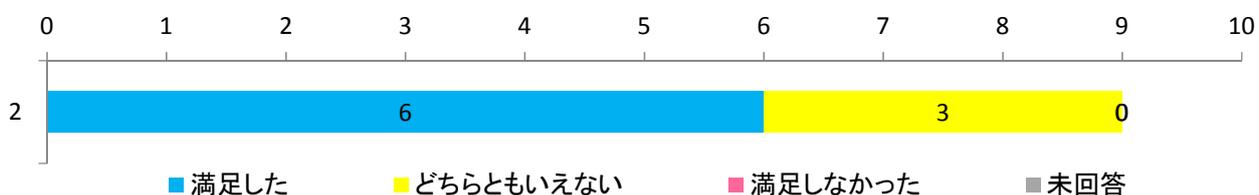


4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4a 学校・地域社会の連携活動を指導的に推進する地域スクールリーダーとしての役割を果たすことができる。
- 4b 学校現場における先端的な生徒指導、生活指導、特別支援教育に係わるスクールリーダーとしての役割を果たすことができる
- 4c 学校現場における課題の指摘、ならびに課題解決に向けた理論的知識を持っている。
- 4d 研究グループをコーディネートできる能力を持っている。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



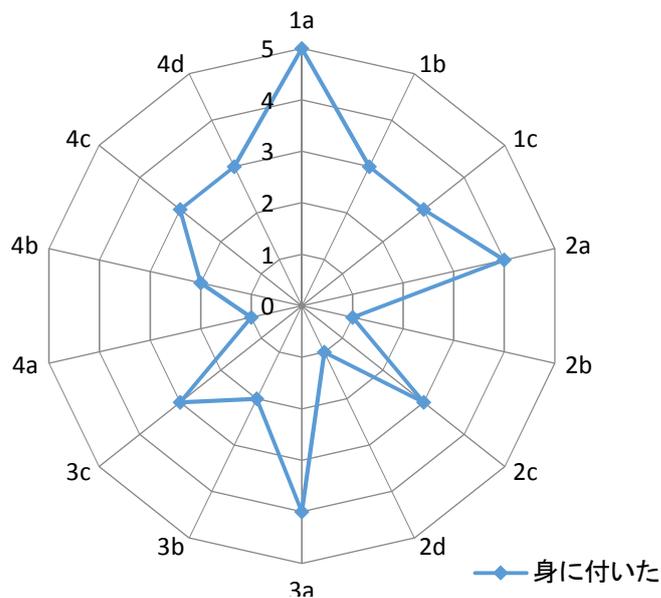
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 広い視野に立った精深な教育的学識及び研究方法を修得している。
 - 1b 教育の場に関する理論と実践の研究能力、及び高度な専門性を持っている。
 - 1c 発達途上にある子どもたちに対する専門的な立場からの理解力・実践的指導力を持ち、現在及び近未来における学校を取り巻く激しい社会的変動に対応し、現代的教育課題を解決できる的確な知識、技能、実践力を有している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 現代的教育課題に関する高度な知識を持ち、現代的教育課題を分析し、解決できる能力を持っている。
 - 2b いじめ・不登校、校内暴力等の今日的課題や情報ネット社会への対応力等、生徒指導に関わる実践力や集団指導力を持っている。
 - 2c 豊かな人間性や社会性を育む対人関係能力、コミュニケーション能力を持つとともに、特別な教育的ニーズのある児童生徒に係わる特別支援教育の実践的指導力を持っている。
 - 2d 先端的な教育内容・活動、及び教科横断的な教育システムにより、学校教員に必要とされる総合的な資質能力を持っている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 現代的教育課題を国際的視野と国際的感覚に基づいて解決できる能力を持っている。
 - 3b 国際的に通用する専門的知識・技能及び自らの考えをもち、それらを専門家に対しても、一般の人々にも、明確に伝えることができるコミュニケーション能力を修得している。
 - 3c 外国文献を読解する能力を修得している。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 学校・地域社会の連携活動を指導的に推進する地域スクールリーダーとしての役割を果たすことができる。
 - 4b 学校現場における先端的な生徒指導、生活指導、特別支援教育に係わるスクールリーダーとしての役割を果たすことができる。
 - 4c 学校現場における課題の指摘、ならびに課題解決に向けた理論的知識を持っている。
 - 4d 研究グループをコーディネートできる能力を持っている。

○アンケート集計結果 (回答者数: 9名)



	1															
	1a	1b	1c	2a	2b	2c	2d	3a	3b	3c	4a	4b	4c	4d		
身に付いた	5	3	3	4	1	3	1	4	2	3	1	2	3	3		
どちらともいえない	3	4	4	4	7	4	5	2	4	4	6	5	4	4		
身に付かなかった	1	2	2	1	1	2	2	3	3	2	2	2	2	2		
未回答	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答	
特になし	

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	実践を通しながら児童に対して指導を行う上での効果を知ることができた。
3	プログラム(? 何のことか不明)はあまり有用でなかったが、指導教員の指導が有用であったため。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答	
「特別支援教育学」です。特別支援教育について、深く理解できるようになったからです。	
教育心理学特論(必修)は、有意義であった。なぜなら、自分の思考の枠組みを再構成するきっかけとなったから。	
心理検査の授業があり役に立った	
少人数の授業において今日の教育現場での課題に対する養護教諭のあり方を考える授業はとても有意義でした。(学校保健管理心理学特論)	
ゼミ	

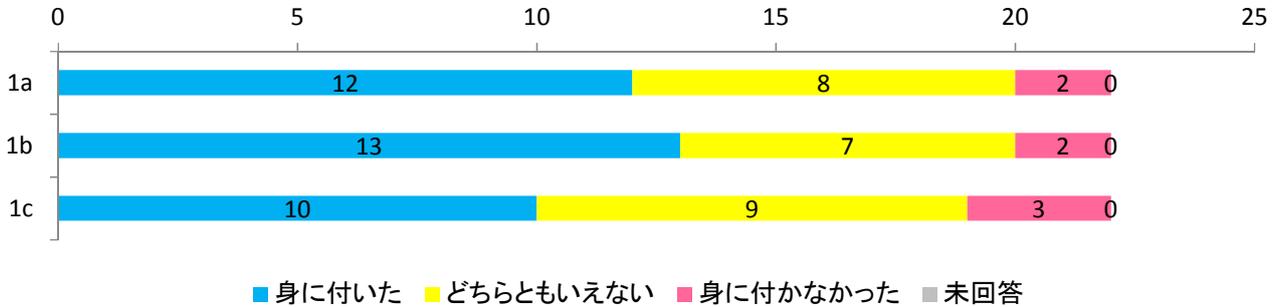
Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答	
大学キャンパス内のすべての施設は、自由に利用できること。非常に良いと思っています。	
教育学研究科のみ博士課程がなく、学びたい指導教員(学び続けたくても)がいても、他大学に行かざるを得ない。あればよかった。が、作ったところで、今の修士生でその能力がある人がほぼいないような気もする。	
実践的に児童に指導する機会があり、よかった。	
大学院での教育課程に限っていうと、教育現場とのつながりがうすいと感じました。	

Q1

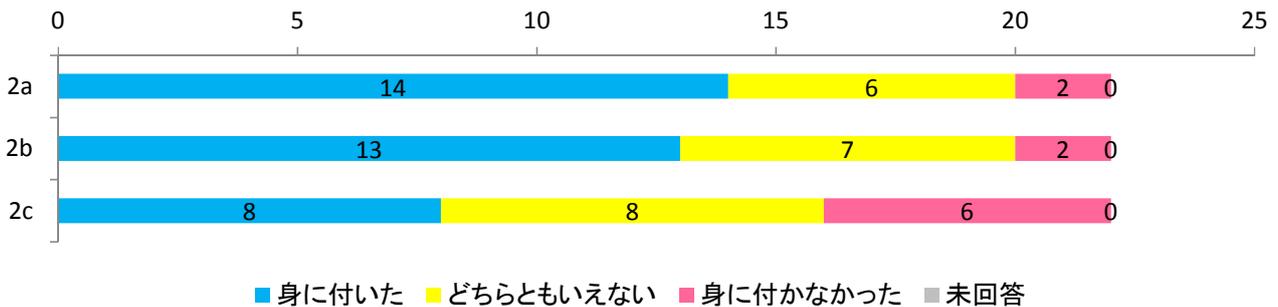
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 広い視野に立って精深な教育学の学識及び研究方法を修得している。
- 1b 教育の場に関する理論と実践の研究能力、及び高度な専門性を持っている。
- 1c 発達途上にある子どもたちに対する専門的な立場からの理解力・実践的指導力を持ち、現在及び近未来における学校を取り巻く激しい社会的変動に対応し、子どもたちの学ぶ意欲・学力の向上に資する探究的・創造的な教科指導力を修得している。



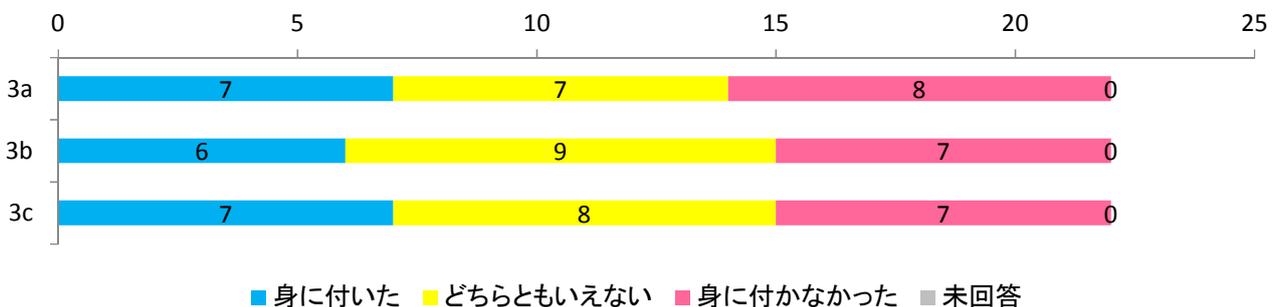
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2a 教科教育実践専攻に設置される各専修においては、各専門教科に関わる高度な知識・技能の修得、及び教科横断的な学際的専門教育の理論と実践を通して、高度な実践的指導力を持っている。
- 2b 知識基盤社会における教育内容・教育活動として重視される課題解決型学習及び探究活動並びに関連する授業設計・教材開発に関わる総合的・実践的な教科指導力を持っている。
- 2c 専門的な教科指導力のほか、生徒指導・生活指導、特別支援教育に関わる知識・技能等を備えた、学校教員としての総合的な指導力を持っている。



3. グローバルな視野と行動力

- 3a 現代的な教育課題を国際的視野と国際的感覚に基づいて解決できる能力を持っている。
- 3b 国際的に通用する専門的知識・技能及び自らの考えをもち、それらを専門家に対しても、一般の人々にも、明確に伝えることができるコミュニケーション能力を修得している。
- 3c 外国文献を読解する能力を修得している。

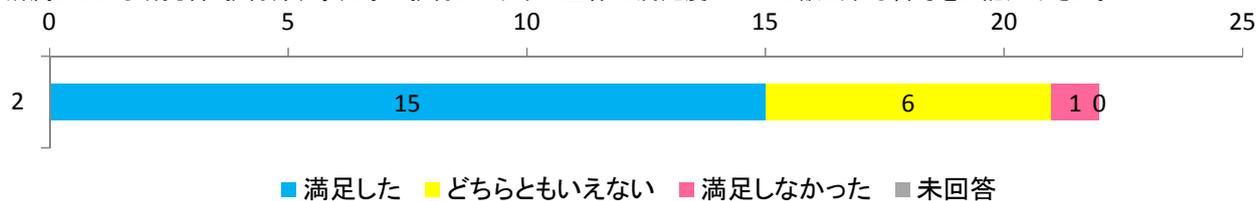


4. 地域社会を牽引するリーダー力

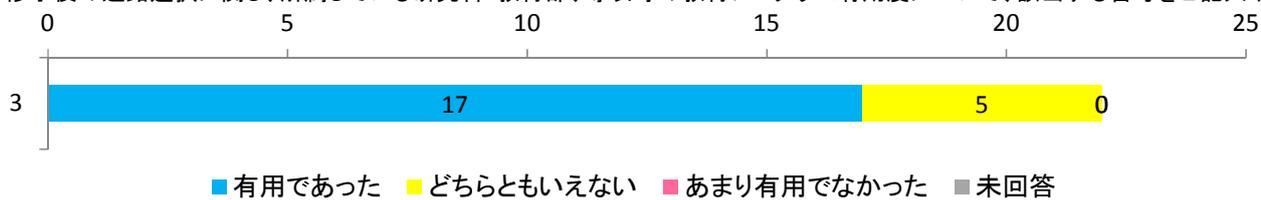
- 4a 学校現場における先駆的な教科指導等に係わるスクールリーダーとしての役割を果たすことができる。
- 4b 研究グループをコーディネートできる能力を持っている。



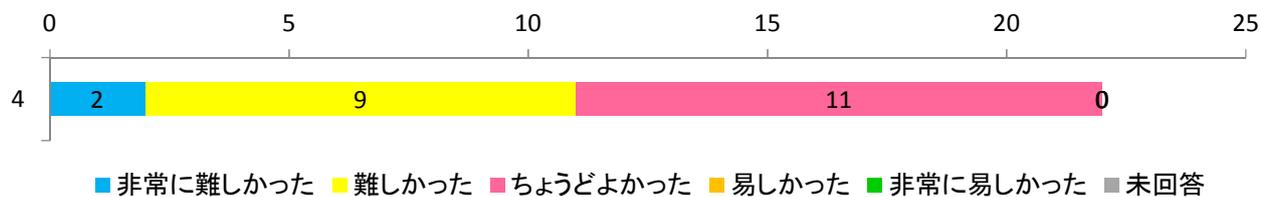
Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



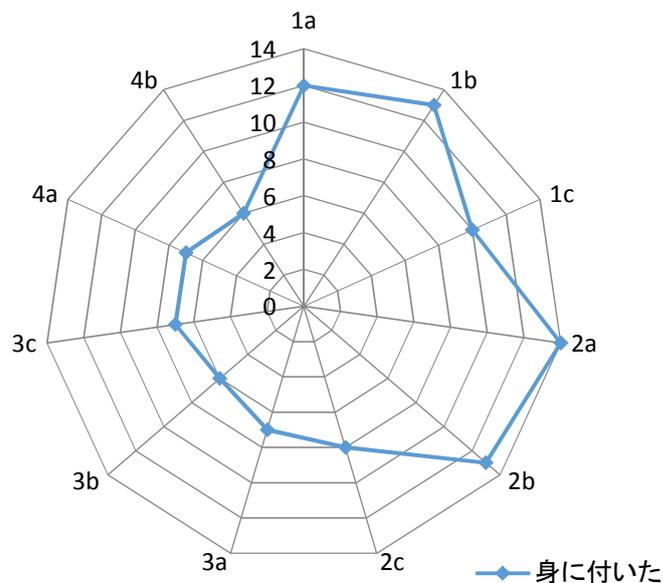
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 広い視野に立って精深な教育学の学識及び研究方法を修得している。
 - 1b 教育の場に関する理論と実践の研究能力、及び高度な専門性を持っている。
 - 1c 発達途上にある子どもたちに対する専門的な立場からの理解力・実践的指導力を持ち、現在及び近未来における学校を取り巻く激しい社会的変動に対応し、子どもたちの学ぶ意欲・学力の向上に資する探究的・創造的な教科指導力を修得している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 教科教育実践専攻に設置される各専修においては、各専門教科に関わる高度な知識・技能の修得、及び教科横断的な学際的専門教育の理論と実践を通して、高度な実践的指導力を持っている。
 - 2b 知識基盤社会における教育内容・教育活動として重視される課題解決型学習及び探究活動並びに関連する授業設計・教材開発に関わる総合的・実践的な教科指導力を持っている。
 - 2c 専門的な教科指導力のほか、生徒指導・生活指導、特別支援教育に関わる知識・技能等を備えた、学校教員としての総合的な指導力を持っている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 現代的な教育課題を国際的視野と国際的感覚に基づいて解決できる能力を持っている。
 - 3b 国際的に通用する専門的知識・技能及び自らの考えをもち、それらを専門家に対しても、一般の人々にも、明確に伝えることができるコミュニケーション能力を修得している。
 - 3c 外国文献を読解する能力を修得している。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 学校現場における先駆的な教科指導等に係わるスクールリーダーとしての役割を果たすことができる。
 - 4b 研究グループをコーディネートできる能力を持っている。

○アンケート集計結果 (回答者数: 22名)



	1											
	1a	1b	1c	2a	2b	2c	3a	3b	3c	4a	4b	
身に付いた	12	13	10	14	13	8	7	6	7	7	6	
どちらともいえない	8	7	9	6	7	8	7	9	8	8	7	
身に付かなかった	2	2	3	2	2	6	8	7	7	7	9	
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答
資料性を吟味し、問題となる事項について追究することができる。
実践と理論を結びつけようと思う視点を持ち、研究していく姿勢ができた。
教師になるという決意。
自分の専門の教科に対する知識欲
論文等を、他人が理解できるように修正する能力が高まったと思います。

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	専門性を学部よりも深める時間が十分にあった。視野を広げられ、未熟な分野における研究方法についても学ぶことができました。
1	理科教育について、様々な知識が身についた。
1	現職派遣で来ているため、学んだことが現場に帰ってから生かせるようなテーマ設定をしていただいたため
1	教採対策講座が役に立った。
1	修了後に就職する職業の専門性を高めることができたから。「教育プログラム有用度」というのがよく分かりませんでした。すみません。
1	授業の基本的な考え方を学ぶことができたため。
1	自分の研究内容は授業に適用できると思う。
1	より専門的な研究に触れモチベーションが上がった。
1	数学教育の授業で得た指導法は教員になる進路を持つ者に十分生かせると思うから。
1	授業の理論や、実践を、調度よい割合で行われていた。
2	終了後は、将来的には教職につきたいと考えている。しかし、私の専門分野と教育は直接的に繋がりがあがるものではないため、有用であったと思う点もあるが、この2年のプログラムは、私にとっては有用度は高くなかったと考える。
2	修士2年で授業がないのは、採用試験や修士論文のためにはよかった。しかし、修士での授業を受けたからといって教員になりたい気持ちが高まったわけでもなかった。
2	専門的な知識は身についたが教育現場で役に立つと思えたのが少なかった。自分が生かしきれないところが問題だと感じた。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答
教育心理学特論。思考の過程を考えさせられたため。音楽科の教科全て。自分の足りない部分、未知なことがたくさんあると改めて実感した。視野も更に広がったと思う。
〇〇先生の修士論文指導が大変有意義になりました。
教科教育を学ぶことができ、とても良かったです。
指導教官における、懇切丁寧な課題研究の授業は、焦点の明確化、論文の構成等、様々な点において大変有意義だった。
学部生時代とあまり変わらないような授業ばかりだったので、これと言って思いつかない。しいて言うなら、ゼミの時間
大学院の講義は内容学と数学教育の両方をバランスよく学ぶことができ良かったと思う。
応用数学のゼミ 先生との距離感が絶妙でした。
数学教育の授業。先生方の指導の理由を知れたから。
自分というものがどんな弱点を持ちどんな課題に取り組みればよいか分かったということで、ゼミでの授業が有意義だったように思う。
私の大学院進学目的からいくと、ぴったりとフィットした授業はありませんでしたが、様々な知見を広げていただきました
授業実践事例について議論したり、高校生が使う教科書の内容をより深く学ぶ授業は、今後自分が教師の立場となった時に役立つと思う。リーダーシップについての授業も、生徒を導く資質について考える機会になった。

〇〇先生の「リーダーシップ原論」は受けてみて、とても面白かったです。内容が分かりやすかったのと、学生をまじえた講義の仕方が楽しかったからだと思います。

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答

教育実践の場を増やす、又一年時から子どもと関わる機会を作るべきだと思います。教員採用の講座・講義は一年時より週1コマでも義務化した方が、早い内より進路と向き合えて良いと考えます。

教員の先生方が仲良くなれば学生がもっと勉強に集中できると思います。

社会科に所属し、社会科のことは、有意義に学べました。自分自身が、小学校に所属しているので、思うのかもしれませんが、他教科や特別支援との単位の互換性が少しでもあるとよいと思いました。

勉強するための部屋がもっと欲しいです。

教育学部(研究科)の中で、内容学と教育学の2つが、より統合的に、学び合うようにしていただきたい。私は、この2年で教育に関して自分で何かを深めたわけではなく、将来現場に出るにしても、免許を有しているだけで、現場に活かせる能力を身につけることができたわけではないためである。院/学部生で、部屋がない人たちが、困っている現状がある。研究を行う上で、必要になるものであるため、何らかの改善が欲しい。

大学院では、研究することの厳しさと、表現することの難しさを感じました。苦しく感じることもありますが、将来きっと役に立つ、そのような思いで、研究にはげむことが大切だと思います。研究できる環境であるために国語科の院生室を確保していただけないかと心から願います。

できれば、科の部屋(院生室)が欲しいと思います。院に入って、最初の頃は、広い部屋があり、院生と共に学ぶことができましたが、その部屋が使えなくなり、一人で過ごすことが多くなったからです。研究は一人で行うものであるが、やはり、共に学び励まし合える環境は必要だと考えます。また、大量の文献などを置いて、学びに集中するためにも必要だと考えます。

もっと実践的な授業が多かったら良かったなとは少し思います。また、母校に実習に行きたかった。

6年間お世話になりました。

楽しい2年間でした。ありがとうございました。

様々な知識が得られてよかったです。6年生ありがとうございました。

大変有意義な時間を与えていただき、感謝申し上げます。誠にありがとうございました。これからの教職人生に生かしていく所存です。

教育学部の教育実習について。学生はスーツ着用となっていますが、「登下校のみスーツ着用」としていただきたいです。休み時間子どもたちと激しい運動をすることもしばしばあります。休み時間や昼休みにサッカーをした男子学生のズボンが破れていたこともあり。他大学では動きやすい服装で実施されているので、ぜひ検討してほしいです。

**修了予定者アンケート
(社会文化科学研究科)**

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1 公共政策学専攻では、公共政策学の対象とする課題の解決あるいは研究に必要な理論的な知識や分析能力を修得している。特に、公共政策専門職コースでは、身に付けた知識を実践に応用するための技術や知識を修得している。



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2 公共政策学内の他の構成科目及び隣接諸科学に関する知識、さらには、公共政策学が対象とする社会の諸問題、状況・動向等に対する知識を修得している。



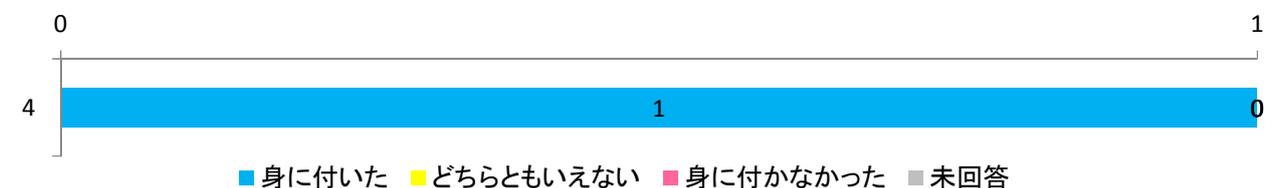
3. グローバルな視野と行動力

- 3 グローバルな視野で対象とする課題を捉え、外国と情報交換あるいは情報収集を行い、外国の社会動向あるいは研究動向を俯瞰する力を修得している。



4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4 地域社会の公共政策的な課題に対して、自分の専門知識を核にその周辺分野の知識も動員して、取組み方法あるいは解決への道筋を示すことができる。



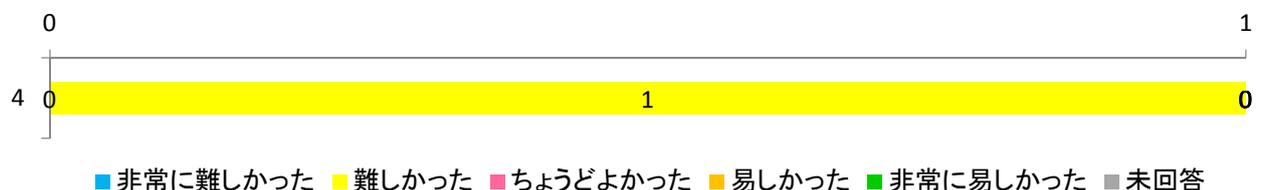
Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



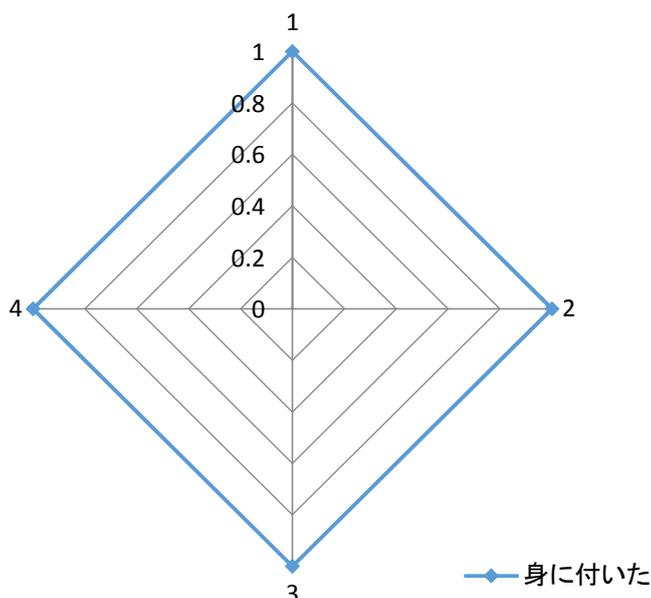
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1 公共政策学専攻では、公共政策学の対象とする課題の解決あるいは研究に必要な理論的な知識や分析能力を修得している。特に、公共政策専門職コースでは、身に付けた知識を実践に応用するための技術や知識を修得している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 公共政策学内の他の構成科目及び隣接諸科学に関する知識、さらには、公共政策学が対象とする社会の諸問題、状況・動向等に対する知識を修得している。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 グローバルな視野で対象とする課題を捉え、外国と情報交換あるいは情報収集を行い、外国の社会動向あるいは研究動向を俯瞰する力を修得している。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 地域社会の公共政策的な課題に対して、自分の専門知識を核にその周辺分野の知識も動員して、取組み方法あるいは解決への道筋を示すことができる。

○アンケート集計結果 (回答者数: 1 名)

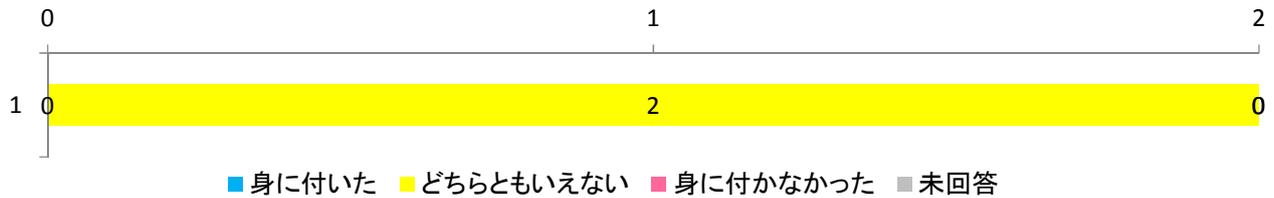


	1			
	1	2	3	4
身に付いた	1	1	1	1
どちらともいえない	0	0	0	0
身に付かなかった	0	0	0	0
未回答	0	0	0	0

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

1 法学領域(基本法学、展開先端法学、基礎法学)に関する基礎的な知識を有するとともに専攻する特定の法学領域について高度な専門的知識を有し、当該領域における課題発見、原因探求及び課題解決のための研究能力を修得している。



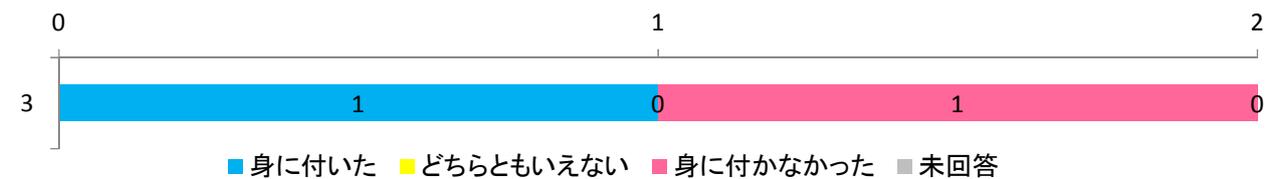
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

2 専攻する法学領域に関する高度な専門知識と研究力を有し、それに関連する隣接科学に対する深い関心と幅広い教養的知識を持っている。



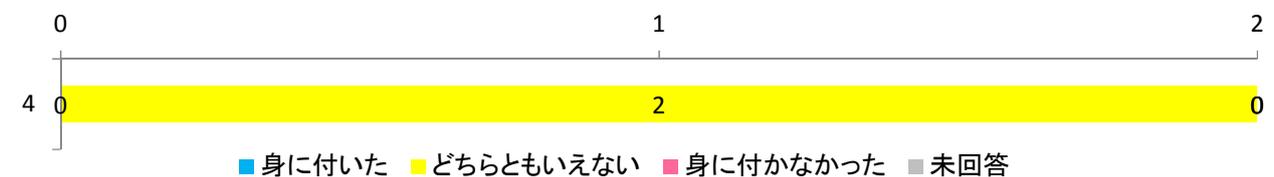
3. グローバルな視野と行動力

3 専攻する法学領域について比較法的見地から考察することができる高度な専門知識と幅広い視野を有し、当該領域における課題解決のための調査・研究など積極的な行動力を持っている。

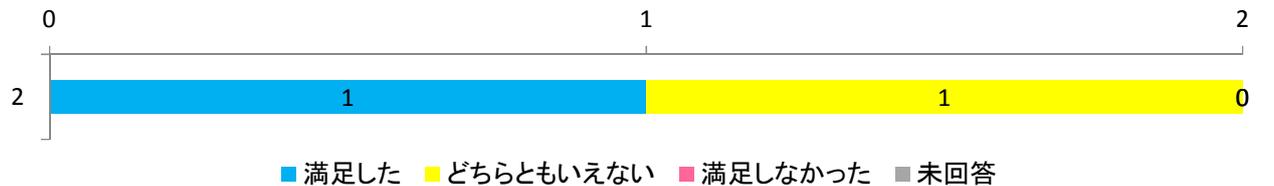


4. 地域社会を牽引するリーダー力

4 上記1から3を踏まえて、地域における諸課題について実務的又は理論的に解決するための主導的貢献が十分期待できる能力を持っている。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



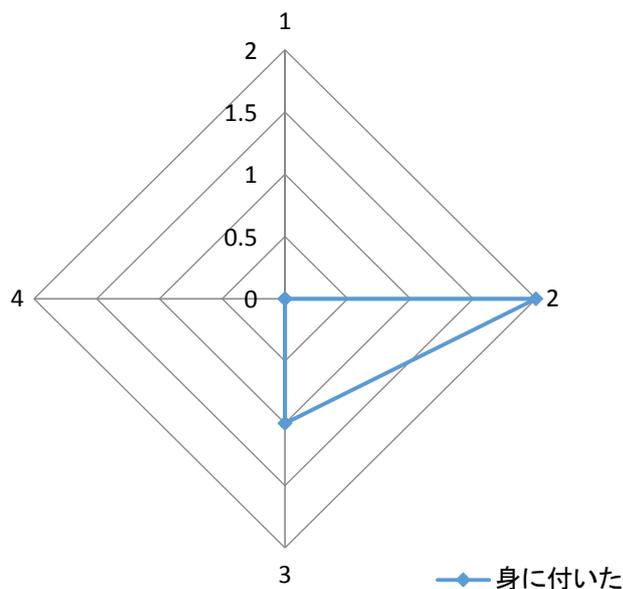
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1 法学領域(基本法学、展開先端法学、基礎法学)に関する基礎的な知識を有するとともに専攻する特定の法学領域について高度な専門的知識を有し、当該領域における課題発見、原因探求及び課題解決のための研究能力を修得している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 専攻する法学領域に関する高度な専門知識と研究力を有し、それに関連する隣接科学に対する深い関心と幅広い教養的知識を持っている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 専攻する法学領域について比較法的見地から考察することができる高度な専門知識と幅広い視野を有し、当該領域における課題解決のための調査・研究など積極的な行動力を持っている。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 上記1から3を踏まえて、地域における諸課題について実務的又は理論的に解決するための主導的貢献が十分期待できる能力を持っている。

○アンケート集計結果 (回答者数: 2名)



	1			
	1	2	3	4
身に付いた	0	2	1	0
どちらともいえない	2	0	0	2
身に付かなかった	0	0	1	0
未回答	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答	
学問に対する緻密な思考	

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	他の専攻との関係が近かったことが進路を決める要因となりました。所属の専攻で自分の興味関心があることを学ぶだけでなく、同じ院生室を利用していた公共政策やADR専攻の院生の活動に参加する等刺激を受けたからです。
1	何事に対しても慎重、かつ真剣にやる覚悟がもらえました。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

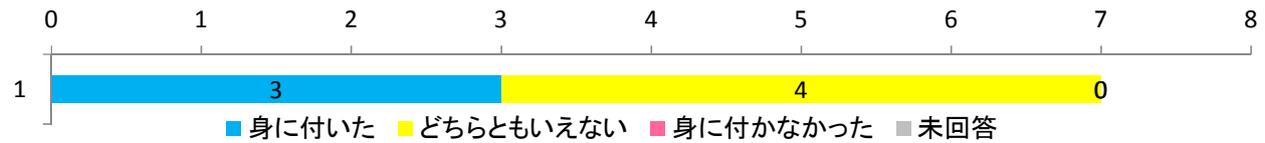
回答	
先生のゼミが非常に有意義だと思っています。皆な人はやりとりの中、法学への思考力を身につけていました。	

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答	
授業(講義、演習)では物事の捉え方や思考を身に付け、その他学内外の活動で実践・経験するという形で、学部から院まで過ごしました。その他活動は、自分の力でつかんでいかなければなりません。授業に関しては、もう少し教員の方々独自の考えが表に出てほしかったと思います。	
私は一番困惑していた際、熊本大学と熊本大学の先生たちが勇気とエナジーをいただきました。心の底から感謝しています。	

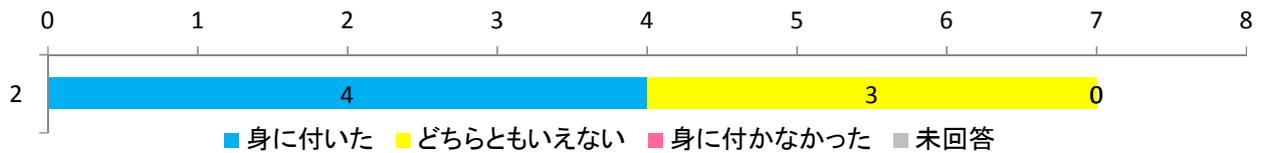
Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

2 当専攻を構成する様々な専門分野が協働することにより、現代社会と人間を「読み解く基礎力」としての「調査力」、現代社会と人間を「解決する基礎力」としての「交渉紛争解決力」「コミュニケーション力」「倫理力」を持っている。具体的には以下のような知識・能力を含む。
交渉紛争解決・組織経営の高度な実践者となるために必要な交渉紛争解決の技法を身に付けるだけでなく、人間社会の価値やコミュニケーションの問題についての深い理解力を身に付けている。学修科目を通して紛争解決の専門家に要求される理解力・洞察力を、分野横断的な演習科目を通して社会や人間に対する柔軟な視点と態度を身に付けている。



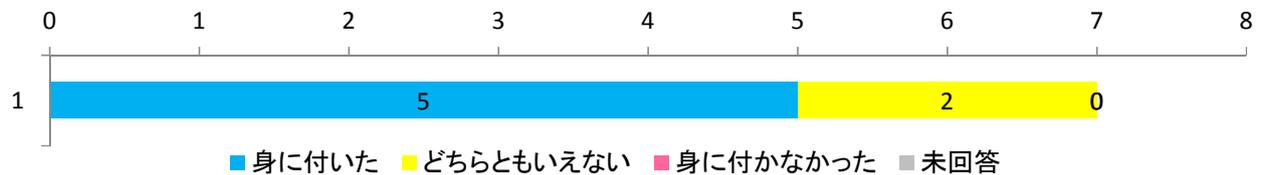
3. グローバルな視野と行動力

3 現代社会と人間の現象について、専攻する分野の知識を用いてグローバルな視野から理解することができる。また、自らの地域や日本の現代社会と人間に関する事象について、グローバル社会に向かって発信することができる見識とコミュニケーション能力を持っている。
国際的な紛争に関する関心と理解を持ち、また、国内的なコンフリクトをグローバルな視点から考察する力を持っている。国内外の人々と共に紛争解決をしようとするコミュニケーションの基礎力と行動力を持っている。

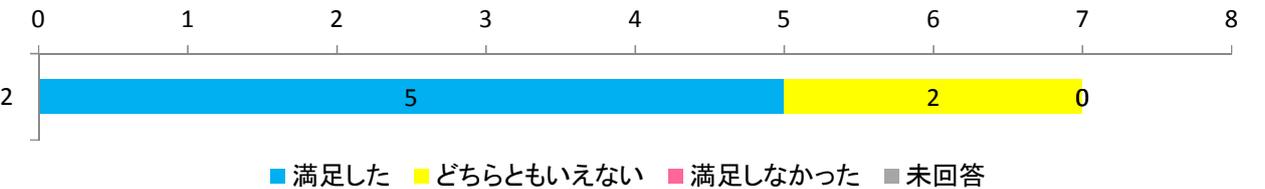


4. 地域社会を牽引するリーダー力

4 地域社会における課題について、専門とする知見を生かして、具体的な分析を行い、リーダーとして提案をしていける能力と意志を持っている。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



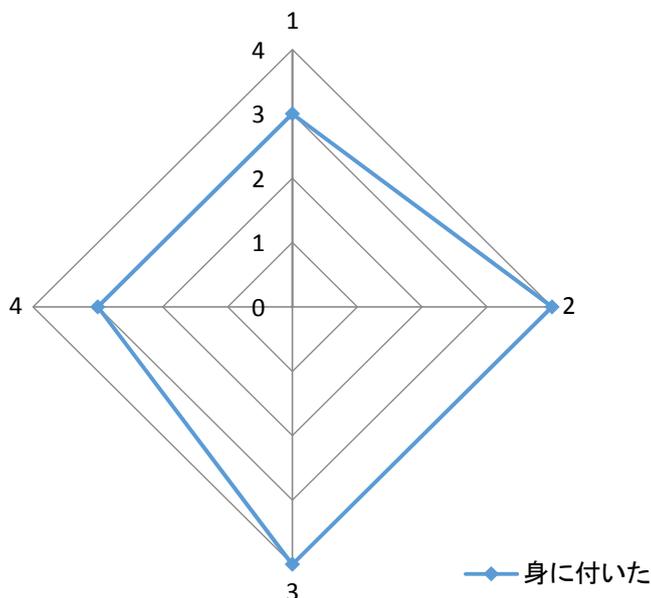
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 当専攻を構成する様々な専門分野が協働することにより、現代社会と人間を「読み解く基礎力」としての「調査力」、現代社会と人間を「解決する基礎力」としての「交渉紛争解決力」「コミュニケーション力」「倫理力」を持っている。具体的には以下のような知識・能力を含む。
交渉紛争解決・組織経営の高度な実践者となるために必要な交渉紛争解決の技法を身に付けるだけでなく、人間社会の価値やコミュニケーションの問題についての深い理解力を身に付けている。学修科目を通して紛争解決の専門家に要求される理解力・洞察力を、分野横断的な演習科目を通して社会や人間に対する柔軟な視点と態度を身に付けている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 現代社会と人間の現象について、専攻する分野の知識を用いてグローバルな視野から理解することができる。また、自らの地域や日本の現代社会と人間に関する事象について、グローバル社会に向かって発信することができる見識とコミュニケーション能力を持っている。
国際的な紛争に関する関心と理解を持ち、また、国内的なコンフリクトをグローバルな視点から考察する力を持っている。国内外の人々と共に紛争解決をしようとするコミュニケーションの基礎力と行動力を持っている。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 地域社会における課題について、専門とする知見を生かして、具体的な分析を行い、リーダーとして提案をしていける能力と意志を持っている。

○アンケート集計結果（回答者数： 7 名）



	1	2	3	4
身に付いた	3	4	4	3
どちらともいえない	4	3	1	2
身に付かなかった	0	0	2	2
未回答	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答	
	内面的な教養力が身につきました。人とどうかかわるべきか、自分は集団、社会における、どう行動したらより良い結果につながるかを考えるようになりました。
	経営、経済より日本、中国、韓国の三つの国の文化や風習などを深く勉強できました。

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由
テーマを研究するための計画が立てられ、一人あるいはチームを組んで実行できる能力を身に付ける。

選択	回答
1	卒業後は外国人とのかかわりの深い職業につきたいと考えております。大学院で学んだ知識は、言語だけではなく、視野の開拓また国際社会への理解などは将来の進路に有用であると思います。
1	〇〇先生は就職活動に関する知識などをいろいろ教えてください、かなり助かりました。
1	将来、中国人とのかかわりのある日本語教育の仕事に就きたいと思う。熊本で学んだ知識は日本語文法ではなく、日本語の「裏の意味」も掌握できました。
1	将来、外国人とのかかわりのあるグローバルな仕事に就きたいと思い、熊大で学んだ知識は言語だけではなく、世界的な視野もひろげました。
1	日中両国の経済、文化、社会の異同を理解し、今後の仕事に役に立つと思う
2	ゼミ制度があることはすごくよかったと思います。日本人とかかわれることで、日本社会が理解できるようになった。授業については、浅いのが多くて、もっと深い授業があればいいなあと思います。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

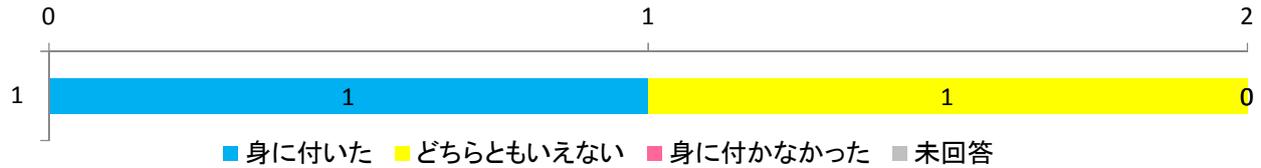
回答	
	ゼミです。先生が論文指導だけでなく、人間性の磨きにも力を入れました。日本社会で必要とする能力がすこし身につきました。
	言語概論、中国文学、日本文学 言語知識を身につける同時に、文学、文化面での理解を深めることができ、また日本人学生との交流、お互いに文学、文化への理解、意見の交換ができて、非常に勉強になります。
	〇〇先生の授業です。就職活動について、詳しく教えていただき、役立つと思います。
	言語学、文化などの授業に参加し、たくさんの異国からの学生さん交流することができ、異文化への理解をより深めることができました。
	言語学、文化などの授業に参加し、外国人留学生の自分として、たくさんの異国からの学生さん交流することができ、異文化への理解をより深めることができました。
	異文化コミュニケーションなどの授業は有意義だった。異文化を理解し、日本語のコミュニケーションが向上しただけでなく、円滑なコミュニケーションを図ることができるようになった。

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答	
	教育環境が良かったです。研究室や備品、職員の対応など研究を順調に進めるよう役立ちました。
	熊本大学で勉強している間、たくさんの方々と触れあい、言語知識を身につける同時に国文化、国際社会への理解を深めることができ、今後社会人になったら、是非学校で学んだものを活かしていきたいと思います。
	穏やかな勉強雰囲気と相まって、優れたキャンパス環境のおかげで、いろいろ楽しく勉強できました。
	留学生向けのいろいろなサポート施設が完備しており、将来さらに世界的に扉を開けることを期待しています。
	熊本大学がグローバルな視野でたくさんの留学生を受け入れ留学生向けのいろいろなサポート施設が完備しており、将来さらに世界的に扉を開けることを期待しています。
	日中両国の経済、文化、社会の異同を理解し、日本語コミュニケーション能力は向上したと思う。留学生に適した教育プログラムを提供してくれて感謝する。

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

2 当専攻を構成する様々な専門分野が協働することにより、現代社会と人間を「読み解く基礎力」としての「調査力」、現代社会と人間を「解決する基礎力」としての「交渉紛争解決力」「コミュニケーション力」「倫理力」を持っている。具体的には以下のような知識・能力を含む。
フィールドとなる東アジア地域の環境や社会と文化について幅広い知識を持っている。



3. グローバルな視野と行動力

3 現代社会と人間の現象について、専攻する分野の知識を用いてグローバルな視野から理解することができる。また、自らの地域や日本の現代社会と人間に関する事象について、グローバル社会に向かって発信することができる見識とコミュニケーション能力を持っている。東アジア地域の現代社会と人間に関する事象について、グローバル社会に向かって発信することができる見識とコミュニケーション能力を持っている。

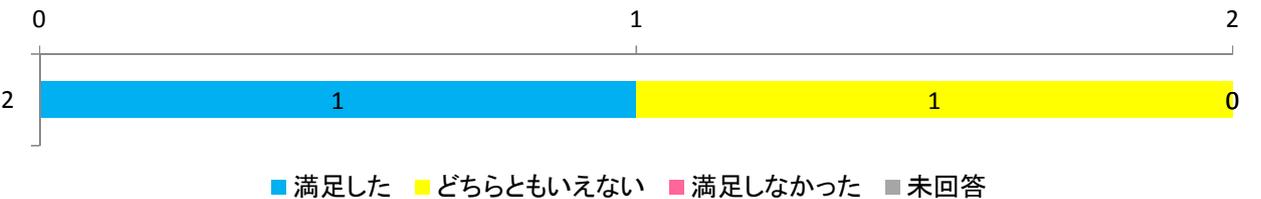


4. 地域社会を牽引するリーダー力

4 東アジア地域におけるビジネスとコミュニケーションに関する課題について、専門とする知見を生かして、具体的な分析を行い、リーダーとして提案をしていける能力と意志を持っている。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



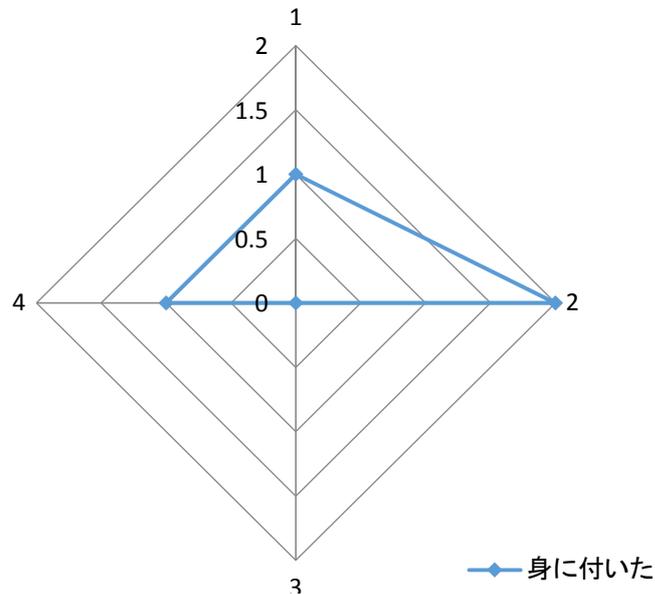
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 当専攻を構成する様々な専門分野が協働することにより、現代社会と人間を「読み解く基礎力」としての「調査力」、現代社会と人間を「解決する基礎力」としての「交渉紛争解決力」「コミュニケーション力」「倫理力」を持っている。具体的には以下のような知識・能力を含む。
フィールドとなる東アジア地域の環境や社会と文化について幅広い知識を持っている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 現代社会と人間の現象について、専攻する分野の知識を用いてグローバルな視野から理解することができる。また、自らの地域や日本の現代社会と人間に関する事象について、グローバル社会に向かって発信することができる見識とコミュニケーション能力を持っている。東アジア地域の現代社会と人間に関する事象について、グローバル社会に向かって発信することができる見識とコミュニケーション能力を持っている。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 東アジア地域におけるビジネスとコミュニケーションに関する課題について、専門とする知見を生かして、具体的な分析を行い、リーダーとして提案をしていける能力と意志を持っている。

○アンケート集計結果 (回答者数: 2 名)



	1	2	3	4
身に付いた	1	2	0	1
どちらともいえない	1	0	2	0
身に付かなかった	0	0	0	1
未回答	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答	
実習での調査先の地域の方々との交流から、より親しくなれ、調査が円滑に運べたこと	

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由
1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	現場に出れば習得するのに時間がかかる専門知識を得られたから。
1	所属している研究科での経験が、修了後の進路に有用であるから

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答	
定番教材を扱う方法とその検討。	
野外調査実習。校内では味あえない、解放感と経験	

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答	
模擬授業などを行う機会がほしかったです。	
男子トイレを増やしてほしい。本棚を増やしてほしい	

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

1 社会学・地域社会学・文化人類学・地理空間学・言語学・比較文学・芸術学のいずれかの分野におけるフィールドでの研究方法に関する高度な知識を持ち、研究課題に応じて調査を立案・実施し、報告書をまとめることができる。



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

2 当専攻を構成する様々な専門分野が協働することにより、現代社会と人間を「読み解く基礎力」としての「調査力」、現代社会と人間を「解決する基礎力」としての「交渉紛争解決力」「コミュニケーション力」「倫理力」を持っている。具体的には以下のような知識・能力を含む。
人間科学および社会科学に関する幅広い知識を持っている。



3. グローバルな視野と行動力

3 現代社会と人間の現象について、専攻する分野の知識を用いてグローバルな視野から理解することができる。また、自らの地域や日本の現代社会と人間に関する事象について、グローバル社会に向かって発信することができる見識とコミュニケーション能力を持っている。英語での論文を参照することができ、国内外における研究動向を俯瞰する力を修得している。



4. 地域社会を牽引するリーダー力

4 研究の意図・方法・成果について、専門の異なる地域の人々に対しても明快に説明することができる。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



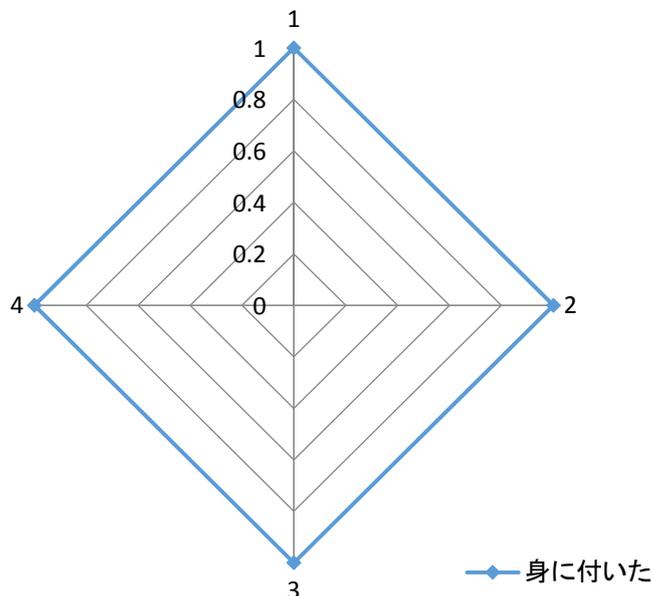
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1 社会学・地域社会学・文化人類学・地理空間学・言語学・比較文学・芸術学のいずれかの分野におけるフィールドでの研究方法に関する高度な知識を持ち、研究課題に応じて調査を立案・実施し、報告書をまとめることができる。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 当専攻を構成する様々な専門分野が協働することにより、現代社会と人間を「読み解く基礎力」としての「調査力」、現代社会と人間を「解決する基礎力」としての「交渉紛争解決力」「コミュニケーション力」「倫理力」を持っている。具体的には以下のような知識・能力を含む。
人間科学および社会科学に関する幅広い知識を持っている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 現代社会と人間の現象について、専攻する分野の知識を用いてグローバルな視野から理解することができる。また、自らの地域や日本の現代社会と人間に関する事象について、グローバル社会に向かって発信することができる見識とコミュニケーション能力を持っている。英語での論文を参照することができ、国内外における研究動向を俯瞰する力を修得している。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 研究の意図・方法・成果について、専門の異なる地域の人々に対しても明快に説明することができる。

○アンケート集計結果 (回答者数: 1 名)



	1			
	1	2	3	4
身に付いた	1	1	1	1
どちらともいえない	0	0	0	0
身に付かなかった	0	0	0	0
未回答	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	先端倫理学領域において、倫理学・哲学の基礎理論、現代の倫理的諸問題に関する幅広い知識を学べたことが、倫理学、哲学などの教育(非常勤講師)を選択するにあたって有用であった。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答

それぞれの授業が有意義であった。特に研究法における文献読解は論証することの意味を理解でき、論文執筆に直接役立ったから。

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答

博士論文執筆にあたっての先生方の丁寧で熱心な指導には、非常に満足しており、熊本大学で学べてよかったと思う。

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1 認知哲学または認知心理学のいずれかに関する高度な知識を持っている。認知哲学では、現象を論理的に考察する思考力を、認知心理学では、行動を通して心の働きを測定する実験的技能を修得している。



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2 当専攻を構成する様々な専門分野が協働することにより、現代社会と人間を「読み解く基礎力」としての「調査力」、現代社会と人間を「解決する基礎力」としての「交渉紛争解決力」「コミュニケーション力」「倫理力」を持っている。具体的には以下のような知識・能力を含む。
認知科学および隣接諸科学に関する高度な知識を持っている。



3. グローバルな視野と行動力

- 3 現代社会と人間の現象について、専攻する分野の知識を用いてグローバルな視野から理解することができる。また、自らの地域や日本の現代社会と人間に関する事象について、グローバル社会に向かって発信することができる見識とコミュニケーション能力を持っている。英語での論文講読ができ、国内外における研究動向を俯瞰する力を修得している。認知心理学においては、海外での学会発表もできる。



4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4 研究の意図・方法・成果について、専門の異なる地域の人々に対しても明快に説明することができる。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



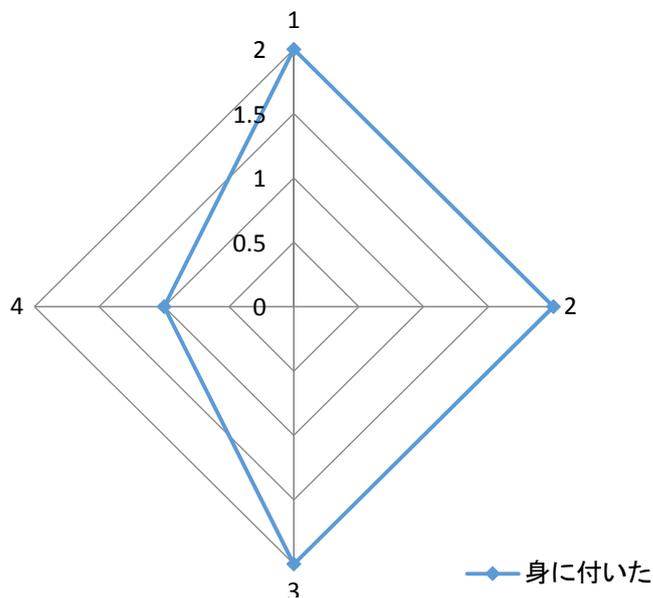
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1 認知哲学または認知心理学のいずれかに関する高度な知識を持っている。認知哲学では、現象を論理的に考察する思考力を、認知心理学では、行動を通して心の働きを測定する実験的技能を修得している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 当専攻を構成する様々な専門分野が協働することにより、現代社会と人間を「読み解く基礎力」としての「調査力」、現代社会と人間を「解決する基礎力」としての「交渉紛争解決力」「コミュニケーション力」「倫理力」を持っている。具体的には以下のような知識・能力を含む。
認知科学および隣接諸科学に関する高度な知識を持っている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 現代社会と人間の現象について、専攻する分野の知識を用いてグローバルな視野から理解することができる。また、自らの地域や日本の現代社会と人間に関する事象について、グローバル社会に向かって発信することができる見識とコミュニケーション能力を持っている。英語での論文講読ができ、国内外における研究動向を俯瞰する力を修得している。認知心理学においては、海外での学会発表もできる。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 研究の意図・方法・成果について、専門の異なる地域の人々に対しても明快に説明することができる。

○アンケート集計結果 (回答者数: 2名)



	1			
	1	2	3	4
身に付いた	2	2	2	1
どちらともいえない	0	0	0	1
身に付かなかった	0	0	0	0
未回答	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答	
専門領域に関する知識、研究方法を身に付けて、学際的な研究の視野を修得している。	

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	研究対象だけではなく、全体的に広範囲の学問領域をもプログラムに組んであるからである。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答	
すべて有意義だったと思う。様々な角度から専門領域に関する課題を理解したからである。	

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答	
教授が多忙の為、なかなか指導が受けられず、余裕を持って論文執筆、確認をできないことがありました。	
三年間で得たものが多いと思う。厳しく指導していただいて、本当にありがたいと思う。	

**修了予定者アンケート
(自然科学研究科)**

Q1

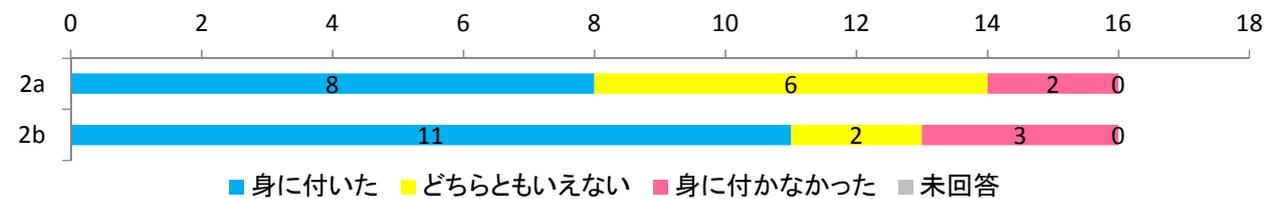
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 物理学の専門知識を修得し、最先端科学を理解する論理的思考力とその研究に取り組む力と表現能力を有している。
- 1b 物理学の最新の動向を調べ、その概要を理解することができる。
- 1c 変化の激しい先端技術などにも柔軟に対応できる。



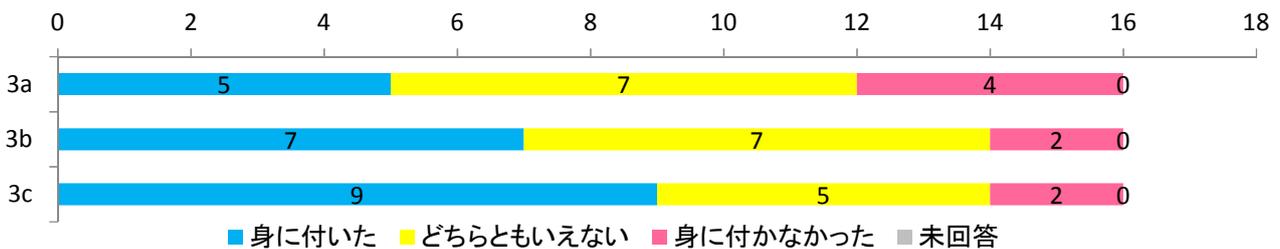
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2a 現代社会が抱えている複雑な問題を解決するために必要な自発的な探求心、論理的思考能力を持っている。
- 2b ITなどを駆使して、最先端研究の世界的な動向にも常に目を向けるような姿勢を持っている。



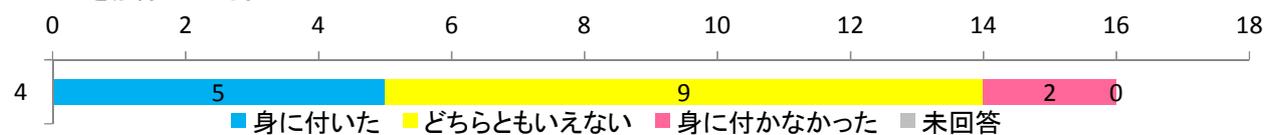
3. グローバルな視野と行動力

- 3a 物理学に関する英語の文献を読解でき、英語でプレゼンテーションを行うことができる。
- 3b 今日のグローバル化した社会、情報化された社会に迅速に対応できる。
- 3c 研究計画を合理的に立案し、遂行できる能力(行動力)を持っている。

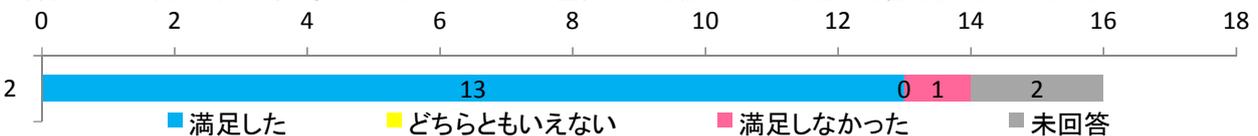


4. 地域社会を牽引するリーダー力

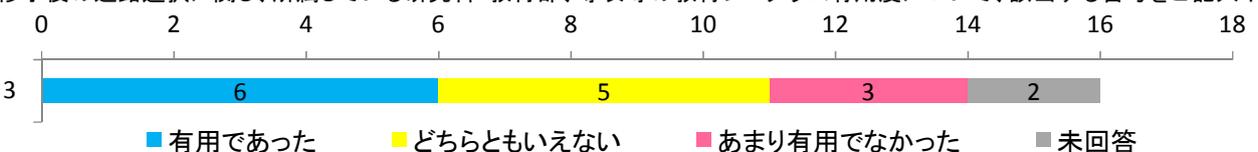
- 4 自発的な探求心、論理的思考能力、問題発見・解決能力、表現能力、統合力を応用して、地域社会に貢献できる能力を修得している。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



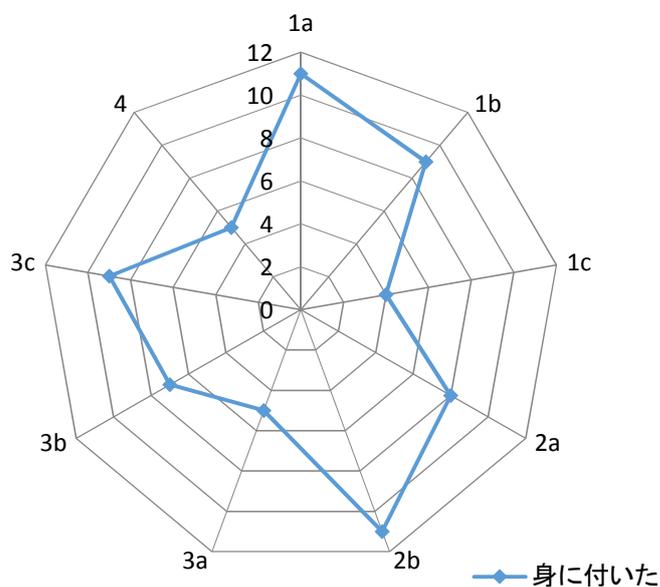
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 物理学の専門知識を修得し、最先端科学を理解する論理的思考力とその研究に取り組む力と表現能力を有している。
 - 1b 物理学の最新の動向を調べ、その概要を理解することができる。
 - 1c 変化の激しい先端技術などにも柔軟に対応できる。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 現代社会が抱えている複雑な問題を解決するために必要な自発的な探求心、論理的思考能力を持っている。
 - 2b ITなどを駆使して、最先端研究の世界的な動向にも常に目を向けるような姿勢を持っている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 物理学に関する英語の文献を読解でき、英語でプレゼンテーションを行うことができる。
 - 3b 今日のグローバル化した社会、情報化された社会に迅速に対応できる。
 - 3c 研究計画を合理的に立案し、遂行できる能力(行動力)を持っている。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 自発的な探求心、論理的思考能力、問題発見・解決能力、表現能力、統合力を応用して、地域社会に貢献できる能力を修得している。

○アンケート集計結果 (回答者数: 16名)



	1								
	1a	1b	1c	2a	2b	3a	3b	3c	4
身に付いた	11	9	4	8	11	5	7	9	5
どちらともいえない	5	7	9	6	2	7	7	5	9
身に付かなかった	0	0	3	2	3	4	2	2	2
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	物理全体の動向を俯瞰出来た。(プロゼミなどで)
1	研究に深く関わった職に就くことができた。
1	元々は、企業で研究・開発を将来やりたいと考えていたのですが、研究を通してそれを断念し、路線変更ができたので、有用だったと考えています。
1	修了後、再び現在所属している研究室へ残るため(進学)
2	進路未決定であるため
2	理系職だが、専門性はないから。
3	学習したことが直接役立つことはないから

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答
科学特論が複数の分野の話があって良かった
場の量子論Ⅱ。研究では、数値計算ばかりだったので、この授業で手計算も行え、頭の体操になった。
コンピュータ物理学 ~理由~ この授業が自分の進路を決定する全てのきっかけとなった。(研究、就職など)
教養教育全般 専門分野に偏りがちですが、このような多様な分野を学ぶことで、視野が広がったと考えていきます。
場の量子論Ⅰ、場の量子論Ⅱ、一般相対論 ゼミ形式の授業では考えを発言しないといけないのでその経験が将来役立つと思うから

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答
他大学と比べ、TAの仕事量に対する対価が少ないと思いました。TAの仕事は、結構大変です。(研究室にもよりますが)研究に費やす時間も大きく削られます。
九州大学を志望していましたが、今となっては熊本大学で6年間学習できて本当に良かったです。ありがとうございました。
英語教育にもっと力を入れるべきだと思いました。英語を苦手とする人を受け入れて、卒業する時には英語力の身に付いた学生を輩出できれば、その価値は高く評価されると思います。

Q1

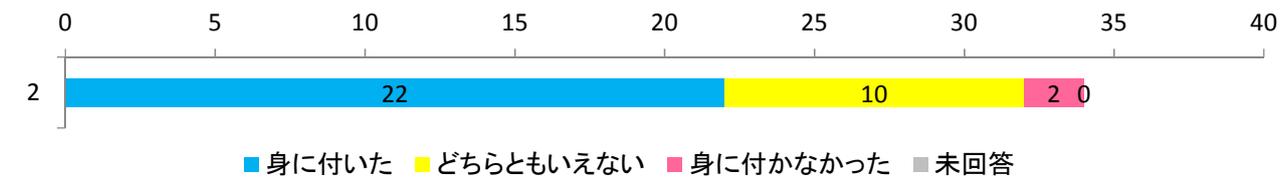
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1 物質の構造、性質、および環境動態を分子レベルで解析および理解することができ、研究目的に応じて新規物質を創製することができる高度な化学の専門知識と実験技術を修得している。



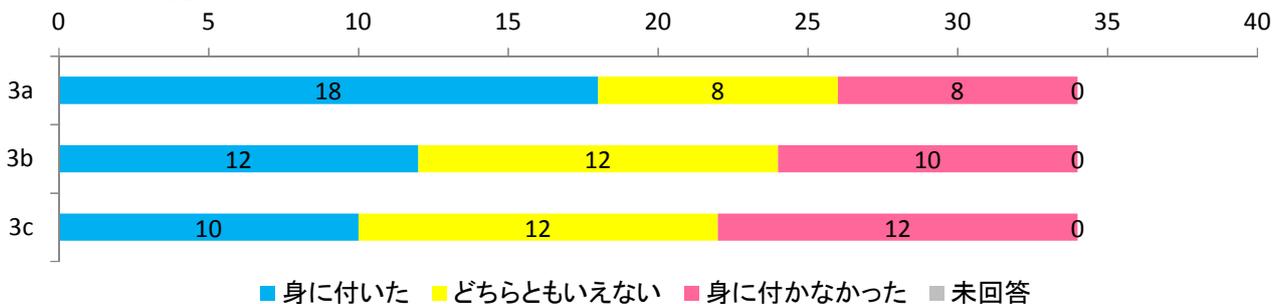
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2 化学の周辺学問分野における鍵物質を理解し、その機能を合理的に解析・設計・創出できる能力を有している。



3. グローバルな視野と行動力

- 3a 国際学会やシンポジウムに積極的に参加し、情報収集する行動力を身に付けている。
 3b 海外の研究者や学生と積極的に交流を行い、国際的なネットワークを構築する行動力を身に付けている。
 3c 他の研究者の研究成果を国際的な視点から正當に評価し、世界最先端の研究レベルや課題を理解できる英語力を有している。

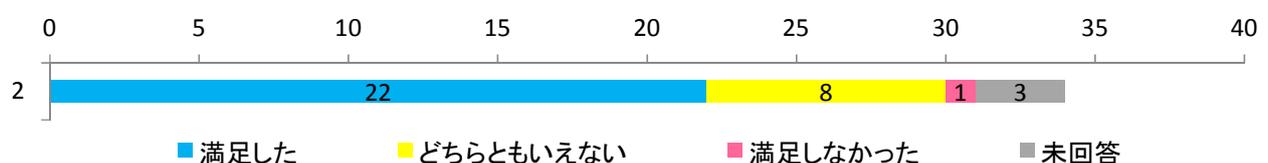


4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4a 地域社会を取り巻く様々な環境や教育事情の変化に柔軟に対応できる幅広く深い基礎知識とその応用力を有している。
 4b 研究成果を論理的に説明することができるプレゼンテーション能力を修得している。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



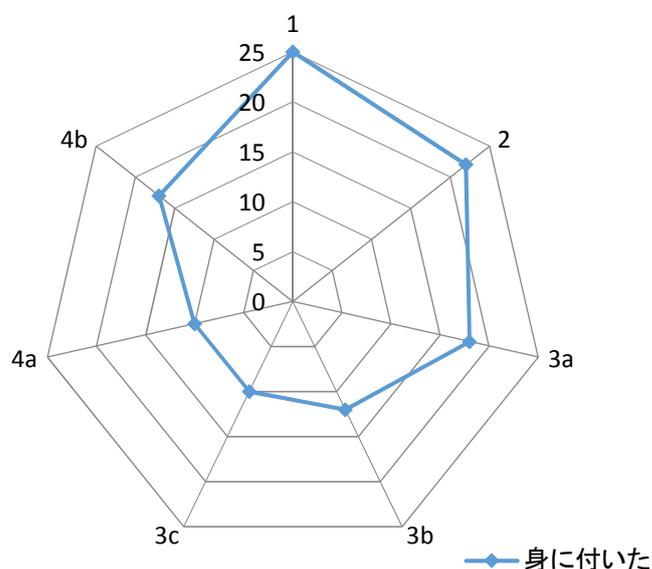
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1 物質の構造、性質、および環境動態を分子レベルで解析および理解することができ、研究目的に応じて新規物質を創製することができる高度な化学の専門知識と実験技術を修得している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 化学の周辺学問分野における鍵物質を理解し、その機能を合理的に解析・設計・創出できる能力を有している。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 国際学会やシンポジウムに積極的に参加し、情報収集する行動力を身に付けている。
 - 3b 海外の研究者や学生と積極的に交流を行い、国際的なネットワークを構築する行動力を身に付けている。
 - 3c 他の研究者の研究成果を国際的な視点から正当に評価し、世界最先端の研究レベルや課題を理解できる英語力を有している。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 地域社会を取り巻く様々な環境や教育事情の変化に柔軟に対応できる幅広く深い基礎知識とその応用力を有している。
 - 4b 研究成果を論理的に説明することができるプレゼンテーション能力を修得している。

○アンケート集計結果 (回答者数: 34 名)



	1						
	1	2	3a	3b	3c	4a	4b
身に付いた	25	22	18	12	10	10	17
どちらともいえない	7	10	8	12	12	20	15
身に付かなかった	2	2	8	10	12	4	2
未回答	0	0	0	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答	
----	--

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	物事を論理的に分析、解決する能力が身につき、就職しても、今の専門的な知識を生かすことができると思うから。
1	化学メーカーへ就職する予定なので、基本的な化学、実験の知識は今後も役立つと思う。
1	進路を決める上で良い2年間となった
1	専門を生かすことが出来る就職先を得たため。
2	専攻分野とは直接関係のない事業である為
2	化学ではあるが、少し分野が違うため。
2	教育プログラムでその進路を決めるようなものではなかったから。
2	就職先は現在の専攻と完全とはいかないが、一部一致している。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答
理学特別講義 ○○先生による集中講義 物理科学VI ○○先生の講義
なし
全般的必要であったと思う。 広く浅く勉強していたことで、ところどころ役に立った。
有機系の専門に関する授業。 学部時代に知識をもっと身に付け、院ではもう少し高度な方が良い。
有機化学特論Ⅱ。 実際の実験でも応用できる内容だった。
特になし
授業を全すべて英語でおこなう。環境化学Ⅲの授業は、大変刺激になった。
有機化学の授業 最も自分の研究に近いため
自分の専門分野に関する講義は有意義でした。
先端科学特別講座は各研究室の現状を把握する上で有意義だった。

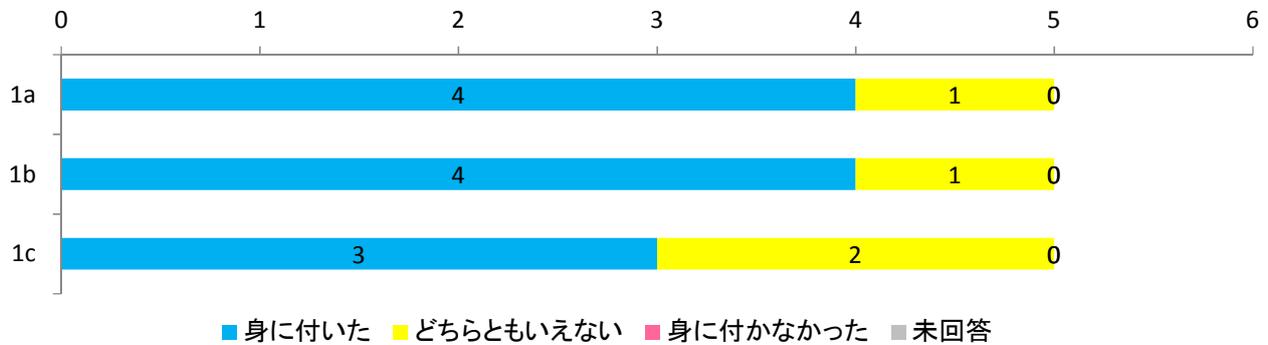
Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答
なし
(化学の)講義を4年生の前半で終わるようにすべき。 大学院の講義もM1の前半で、もしくは集中講義にしたほうが良いと思う。 実験への大きな影響があったから。
特になし。
特になし
留学させていただいたことに深く感謝しています。 これからも、一人でも多くの学生が留学できるような環境作りを、よろしくおねがいします。
英語力をもっと伸ばしたかった
研究室配属がもう少し早いと、自身の研究への理解がより深まると思います。

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 各人の専門分野に応じ、地球システム科学・地球物質科学・地球変遷学・環境科学・自然災害・気象学・水文学に関する高度な知識を持っている。
- 1b 各人の専門分野で用いられる研究手法(地質調査・化学分析・顕微鏡観察・データ処理・数値計算など)のほか、研究の遂行に必要な文献調査、議論・発表方法を修得している。
- 1c 研究指導員との議論のもと、実験や観測から得られたデータを解釈して問題点を見だし、その解決に必要な調査・研究を行うことができる。



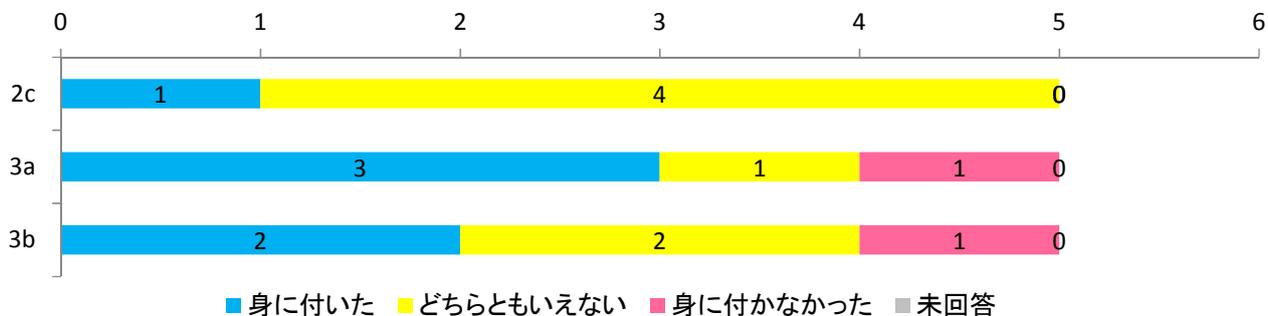
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2a 大学院授業の選択科目やプロジェクトゼミナールの履修、研究室ゼミナールの実施を通じ、広く地球環境科学分野に関連する専門的知識を修得している。
- 2b 学外の研究者や教員による集中講義や地球環境科学教室談話会での講演を聴講し、自身の専門以外のトピックも理解することができる。
- 2c 関連分野の学会に参加し、自身の行っているテーマ以外の研究手法や分野の現状・先端技術の見聞を広め、自らの研究を発展させることができる。



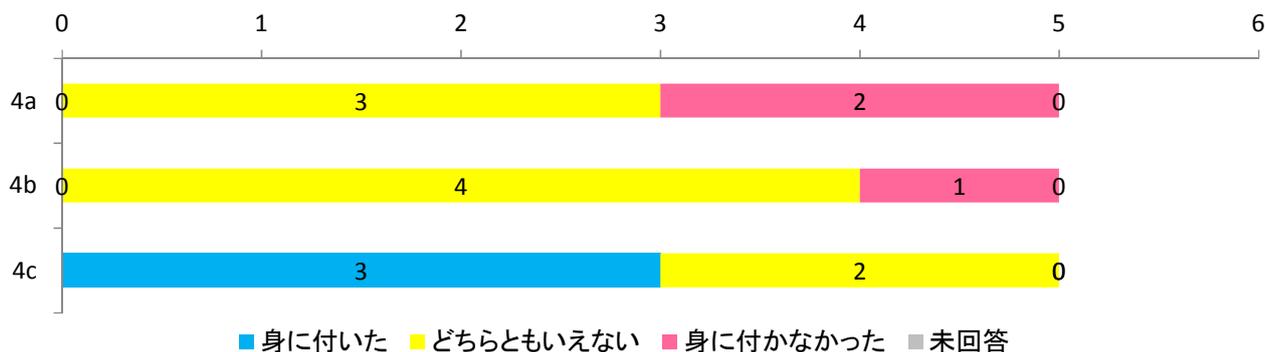
3. グローバルな視野と行動力

- 3a 国内外の学会参加や野外調査などの学外活動に際し、自身で計画を立て、必要な手続きを遂行することができる。
- 3b 国際学会や国際共同研究に参加し、自身の研究内容や成果を海外の研究者相手に説明することができる。
- 3c 海外から来学する研究者・留学生と積極的に関わりを持ち、コミュニケーションを図ることができる。

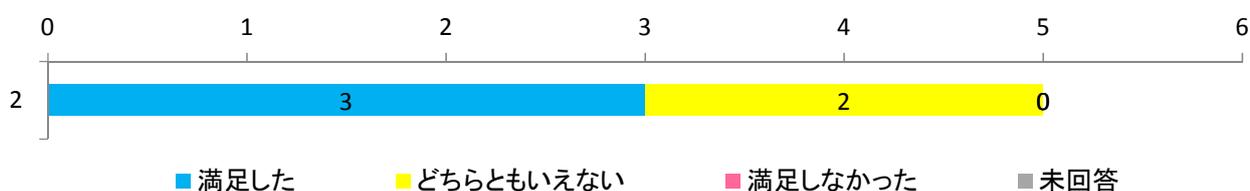


4. 地域社会を牽引するリーダー力

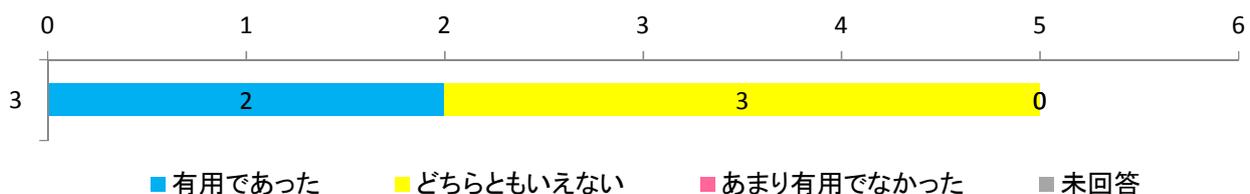
- 4a 自然環境に関する基礎的の科学である地質学・環境科学の専門的な知識を修得し、水文、気候など熊本の地誌学に通じている。
- 4b オープンキャンパスなどの学外向け活動や企業・自治体との共同研究を通じ、地域における産業・行政・教育研究機関と関わりを持ち、積極的に働きかけることができる。
- 4c 研究活動やティーチングアシスタントの実施において、後輩や下級生に適切な指導を行うことができる。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



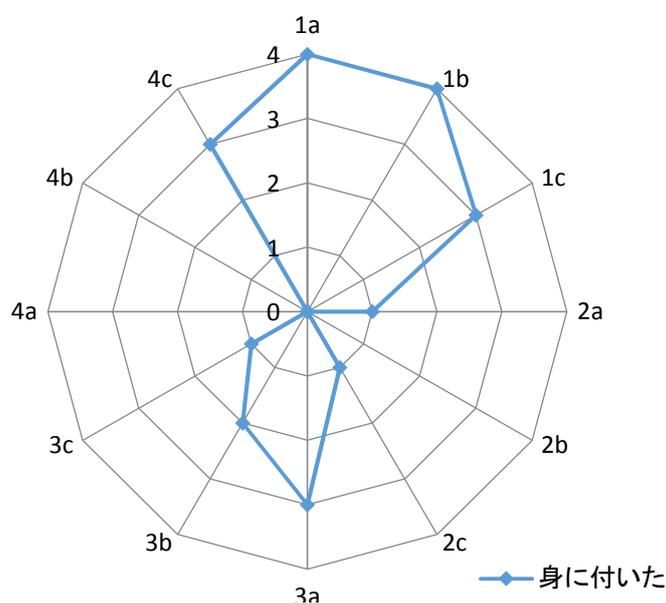
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 物理学の専門知識を修得し、最先端科学を理解する論理的思考力とその研究に取り組む力と表現能力を有している。
 - 1b 物理学の最新の動向を調べ、その概要を理解することができる。
 - 1c 変化の激しい先端技術などにも柔軟に対応できる。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 現代社会が抱えている複雑な問題を解決するために必要な自発的な探求心、論理的思考能力を持っている
 - 2b ITなどを駆使して、最先端研究の世界的な動向にも常に目を向けるような姿勢を持っている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 物理学に関する英語の文献を読解でき、英語でプレゼンテーションを行うことができる。
 - 3b 今日のグローバル化した社会、情報化された社会に迅速に対応できる。
 - 3c 研究計画を合理的に立案し、遂行できる能力(行動力)を持っている。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 自発的な探求心、論理的思考能力、問題発見・解決能力、表現能力、統合力を応用して、地域社会に貢献できる能力を修得している。

○アンケート集計結果 (回答者数: 5名)



	1												
	1a	1b	1c	2a	2b	2c	3a	3b	3c	4a	4b	4c	
身に付いた	4	4	3	1	0	1	3	2	1	0	0	3	
どちらともいえない	1	1	2	4	5	4	1	2	2	3	4	2	
身に付かなかった	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	1	0	
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答
自主的な仕事の進め方、プレゼン力など。

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	大学院博士後期課程に進学します。教育プログラムにより幅広い教養が身に付けることができよかったので。
1	発表や、プレゼンを通じて、ワード、エクセル、パワーポイント等の技能が身についた。考える力もつけられたと思う。
2	専攻とは違う部分の職に就くため有用とは言えないが、研究や発表の手法などは役立つと思うから。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答
どれも有意義。
ソーシャルイノベーション生成論
集中講義は様々な分野の事を知れて有意義だったが、もっとその専門の人以外も受けやすい雰囲気だとお良い。
大学院時代には国際学会に多数出席したことのみならず、国際インターンシップや留学を経験しました。それを通じてグローバルな人間に成長でき、研究者として良いステップを踏めました。

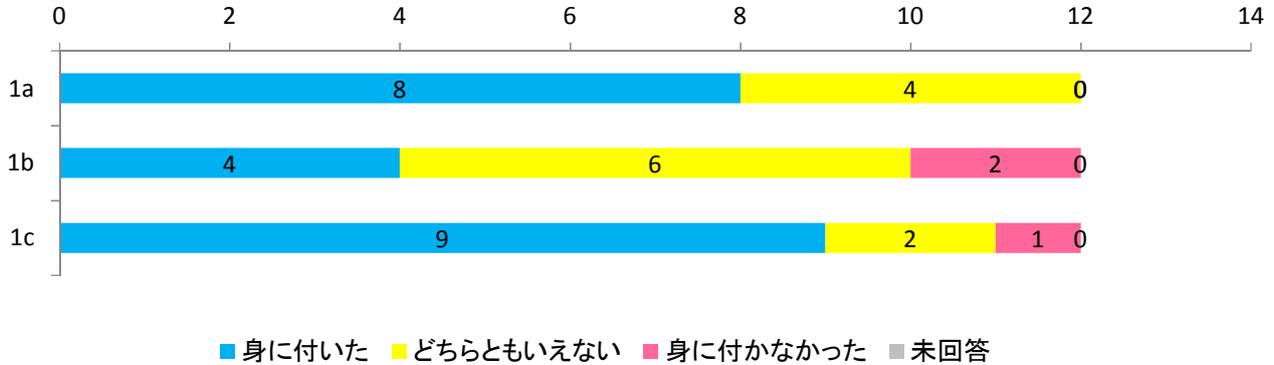
Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答
学食(大学内で購入できる食物)をもっと学生の食生活を考えたものにして欲しい。学生会館2Fに防音対策して欲しい。
夏場、毎日節電基準オーバーのメールを送ってくるのはやめてほしい。

Q1

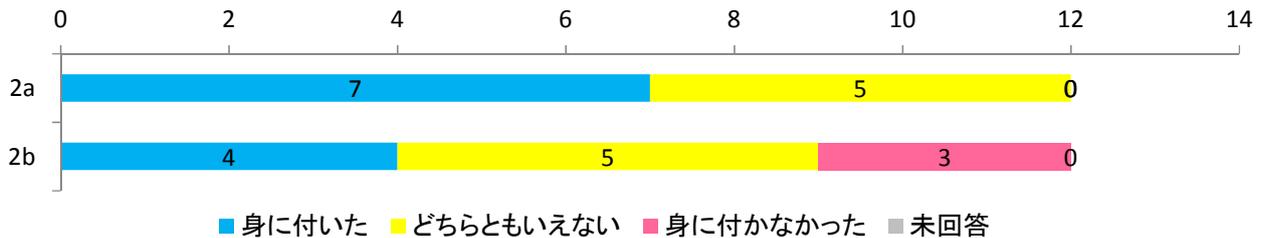
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 生命科学に関する深い知識と高い思考能力を持ち、高度な実験を遂行し、解析する能力を持っている。
- 1b 生命科学に関する諸問題を自ら認識し、グローバルかつ様々なレベルでの問題を適切な方法で解決できる。
- 1c セミナーや各種学会への参加を通し、プレゼンテーション及びディスカッション能力を習得している。



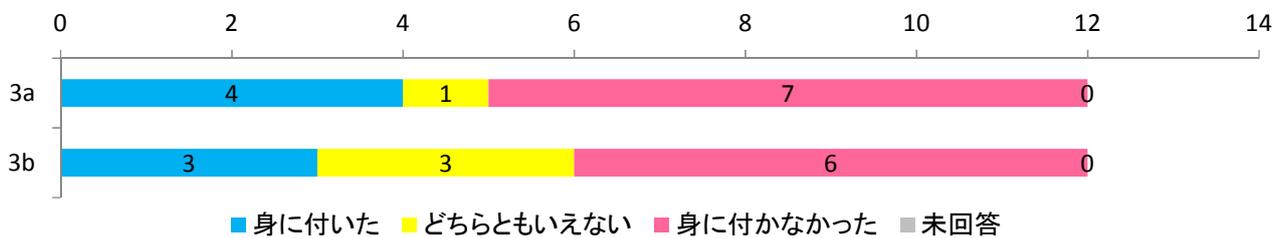
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2a 学外の研究者による集中講義、大学院教養教育科目などを通し、専門外の分野に関する知識を習得し、研究方法や解析方法を理解している。
- 2b 沿岸域環境センターをはじめ、自然科学研究科内の他の講座や熊本大学その他専攻、学外の研究施設などとの交流や関連分野のセミナーや学会へ参加することで様々な知見を広め、自らの研究をさらに展開する能力を持っている。



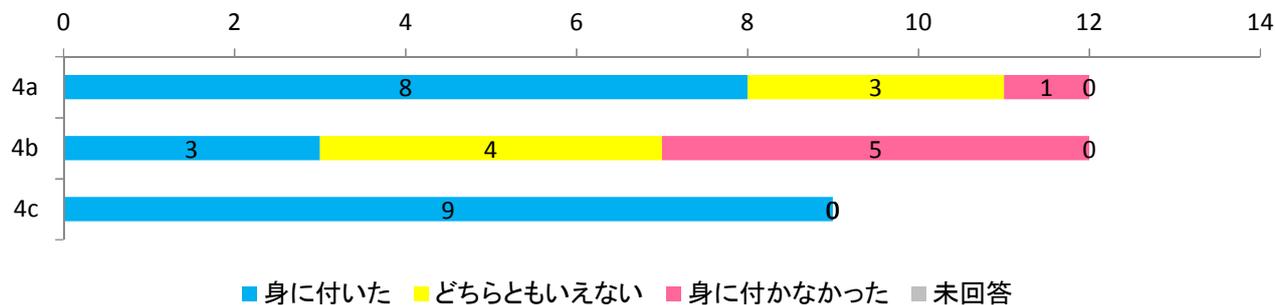
3. グローバルな視野と行動力

- 3a 国際的に一級レベルの研究を行い、国際学会や国際的共同研究などに参加することで研究交流を促進し、新たな知識や手法を習得することができる。
- 3b 外国人留学生や海外から招聘した研究者などとの交流等を行い、コミュニケーションを図ることができる。

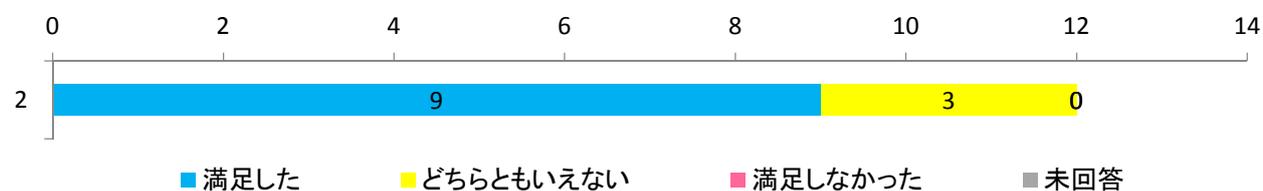


4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4a 研究活動を、オープンキャンパス、夢科学、交流会等で社会・高校等に積極的に公開することで、自治体や企業との共同研究を推進し、地域社会へ貢献できる。
- 4b 熊本県およびその周辺地域の自然環境に関する生物的知識を習得し、専門家として社会的ニーズに積極的に答えることができる。
- 4c 研究室の運営に積極的に参加し、責任を持って研究を推進できる。また、ティーチングアシスタントや研究活動の実施において、学生や研究者の指導および助言ができる。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



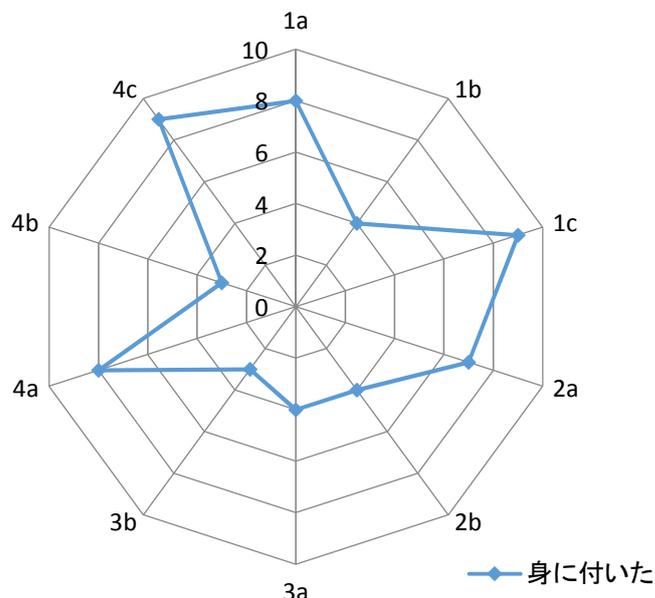
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 生命科学に関する深い知識と高い思考能力を持ち、高度な実験を遂行し、解析する能力を持っている。
 - 1b 生命科学に関する諸問題を自ら認識し、グローバルかつ様々なレベルでの問題を適切な方法で解決できる。
 - 1c セミナーや各種学会への参加を通し、プレゼンテーション及びディスカッション能力を習得している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 学外の研究者による集中講義、大学院教養教育科目などを通し、専門外の分野に関する知識を習得し、研究方法や解析方法等を理解している。
 - 2b 沿岸域環境センターをはじめ、自然科学研究科内の他の講座や熊本大学の他専攻、学外の研究施設などとの交流や関連分野のセミナーや学会へ参加することで様々な知見を広め、自らの研究をさらに展開する能力を持っている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 国際的に一級レベルの研究を行い、国際学会や国際的共同研究などに参加することで研究交流を促進し、新たな知識や手法を習得することができる。
 - 3b 外国人留学生や海外から招聘した研究者などとの交流等を行い、コミュニケーションを図ることができる。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 研究活動を、オープンキャンパス、夢科学、交流会等で社会・高校等に積極的に公開することで、自治体や企業との共同研究を推進し、地域社会へ貢献できる。
 - 4b 熊本県およびその周辺地域の自然環境に関する生物学的知識を習得し、専門家として社会的ニーズに積極的に答えることができる。
 - 4c 研究室の運営に積極的に参加し、責任を持って研究を推進できる。また、ティーチングアシスタントや研究活動の実施において、学生や研究者の指導および助言ができる。

○アンケート集計結果 (回答者数: 12名)



	1										
	1a	1b	1c	2a	2b	3a	3b	4a	4b	4c	
身に付いた	8	4	9	7	4	4	3	8	3	9	
どちらともいえない	4	6	2	5	5	1	3	3	4	0	
身に付かなかった	0	2	1	0	3	7	6	1	5	0	
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	食品という分野への就職をするが、生物での経験を活かせると考えられるため。
1	専修免許を取得することができたから。
1	自分の行っている研究に近い仕事に就くことができたから。
1	農業と関連のある研究をしていたので、それを主にアピールして内定もらえたため。
2	実験技術はそのまま生かすことが難しい。しかし、英語は今後生かしていくことが出来る。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答
生物の授業全般。
・ウイルスとワクチン→外部の講師から、様々な話を聞くことが出来たため。
科学英語実習。学部までの英語はインプットが主だった。初めてアウトプットに重きをおいた授業だった。
他大学等の先生方のお話しが聞ける集中講義は、毎回非常に有意義だと感じました。
特別研究。
他大学の先生の集中講義
生命科学特別研究

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答
英語の授業が高校レベル、若しくはそれ以下なのは良くない。
・発生研の研究者の授業はあったが、薬学部や医学部との交流もあれば、より良い学習、研究が行えると思った。
教員は教育者としての自覚をもっと持ってほしいと思いました。
学部は1年次から教育プログラムがわかれていても良かったのではないかと

Q1

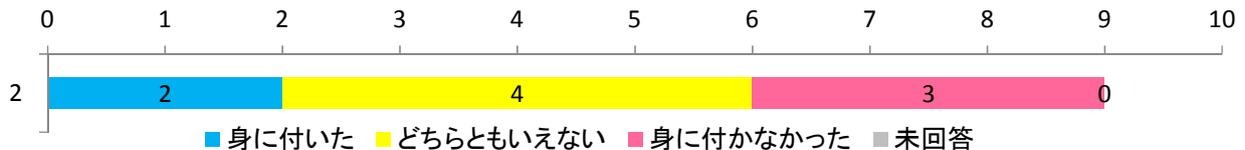
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 講義やセミナーに於いて、高度な数学理論を学び、その内容を要領よく、平易に解説できる表現能力を身に付けている。
 1b 最新かつ最先端の論文の内容を理解し、セミナーや研究会等を通して、理論の紹介や解説等を行いつつ、最先端の理論や研究テーマに対する理解を深化させる能力を身に付けている。



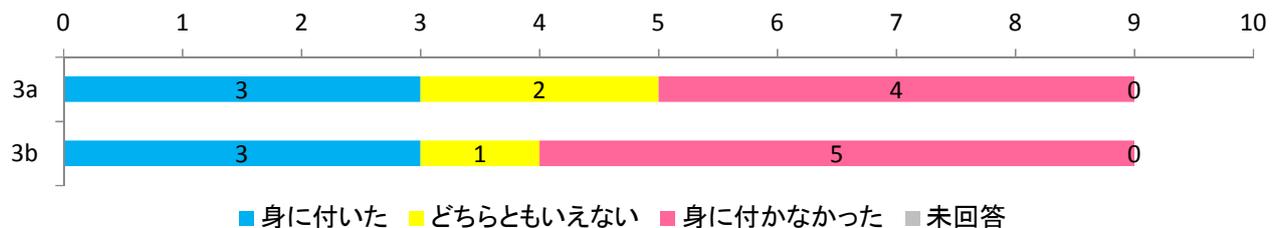
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2 情報や計算機処理など社会で必要とされる専門知識等について独自の視点をもって、対応できる能力を身に付けている。



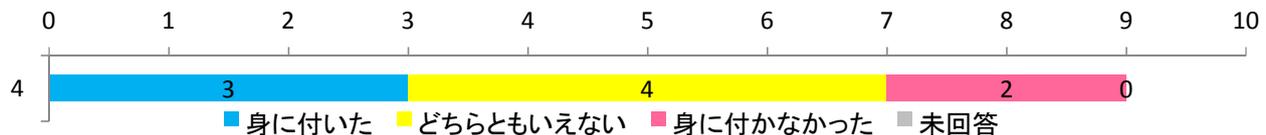
3. グローバルな視野と行動力

- 3a 自ら研究課題を見出し、解決し、談話会や研究会、シンポジウム等で積極的に講演する能力を身に付けている。
 3b 内外の研究会に積極的に参加し、幅広い交流を行いつつ、自らの研究を高度化させてゆく能力を身に付けている。

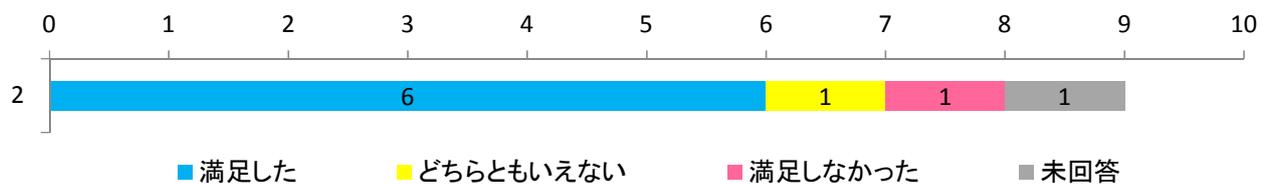


4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4 自発的な探求心、論理的思考能力、問題発見・解決能力、表現能力、統合力を応用して、地域社会に貢献できる能力を修得している。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



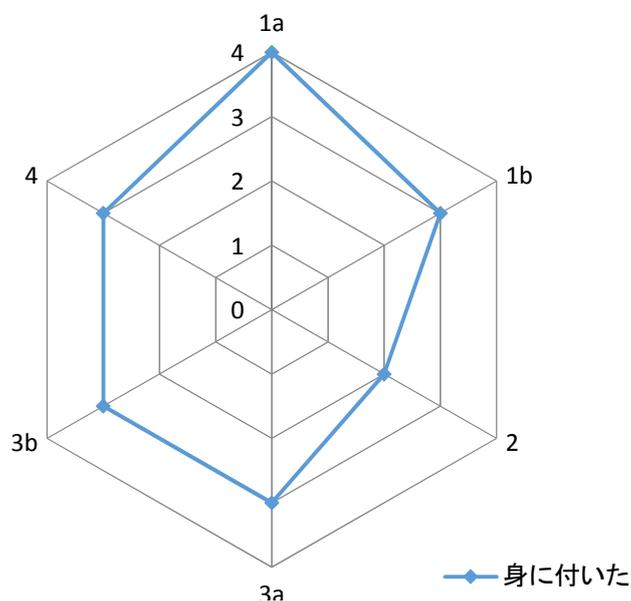
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 講義やセミナーに於いて、高度な数学理論を学び、その内容を要領よく、平易に解説できる表現能力を身に付けている。
 - 1b 最新かつ最先端の論文の内容を理解し、セミナーや研究集会等を通して、理論の紹介や解説等を行いつつ、最先端の理論や研究テーマに対する理解を深化させる能力を身に付けている。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 情報や計算機処理など社会で必要とされる専門知識等について独自の視点をもって、対応できる能力を身に付けている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 自ら研究課題を見出し、解決し、談話会や研究集会、シンポジウム等で積極的に講演する能力を身に付けている。
 - 3b 内外の研究集会に積極的に参加し、幅広い交流を行いつつ、自らの研究を高度化させてゆく能力を身に付けている。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 自発的な探求心、論理的思考能力、問題発見・解決能力、表現能力、統合力を応用して、地域社会に貢献できる能力を修得している。

○アンケート集計結果 (回答者数: 9名)



	1					
	1a	1b	2	3a	3b	4
身に付いた	4	3	2	3	3	3
どちらともいえない	2	3	4	2	1	4
身に付かなかった	3	3	3	4	5	2
未回答	0	0	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
2	教育プログラム有用度とは何か知らない

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答

複素解析学、代数幾何学 私の研究内容に近い講義内容であったので、自身の研究にも活用することが出来たことが一番の理由です。

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

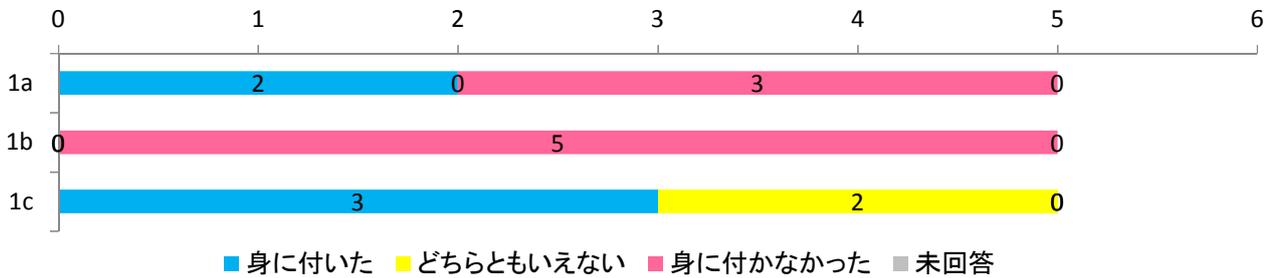
回答

自然科学研究科だと掲示物を見に行くのが面倒だ。

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 科学技術と数学の先端的な融合知識を修得し、その中から発展に繋がる問題提起をして、それが解決できる高度専門知識を持っている。
- 1b 研究成果を論文として国内外で開催される学会やシンポジウムを通じて広く発表し、また他の分野との連携を推進する積極性を持っている。
- 1c 自発的探求心、論理的思考能力、課題発見・解決能力、表現能力を修得している。



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2a プロジェクトゼミナールを通じて、知的探究心、論理性、問題発見・解決能力、表現力などを修得している。
- 2b 講義や研究室内のセミナーを通じて、専門分野とその周辺における最先端の数学を修得している。



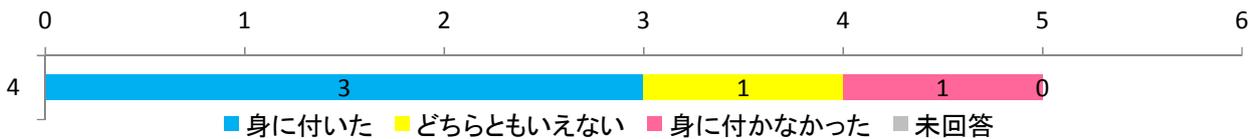
3. グローバルな視野と行動力

- 3a 国内外の学会での論文発表を通して、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を修得している。
- 3b 国際的な交流を積極的に推進し、世界に通用する研究を遂行できる能力を有している。



4. 地域社会を牽引するリーダー力

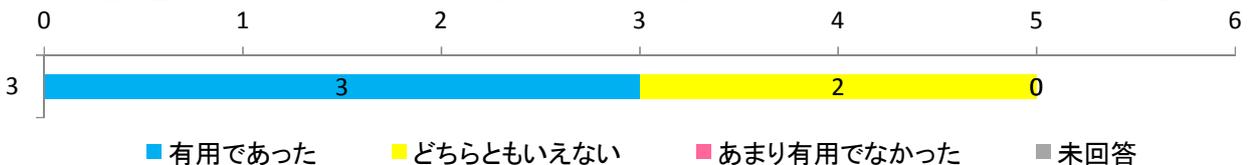
- 4 高度な数学的経験を地域社会の発展に還元できる社会性と積極性を持っている。



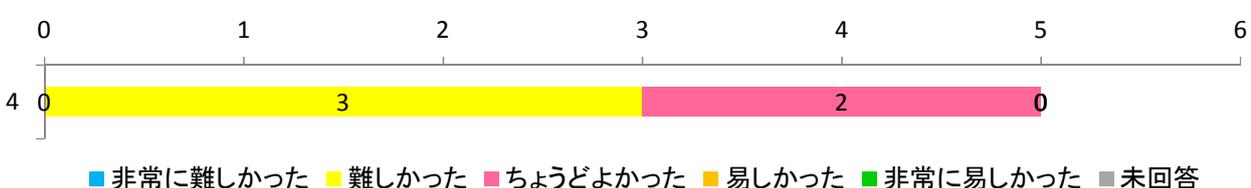
Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



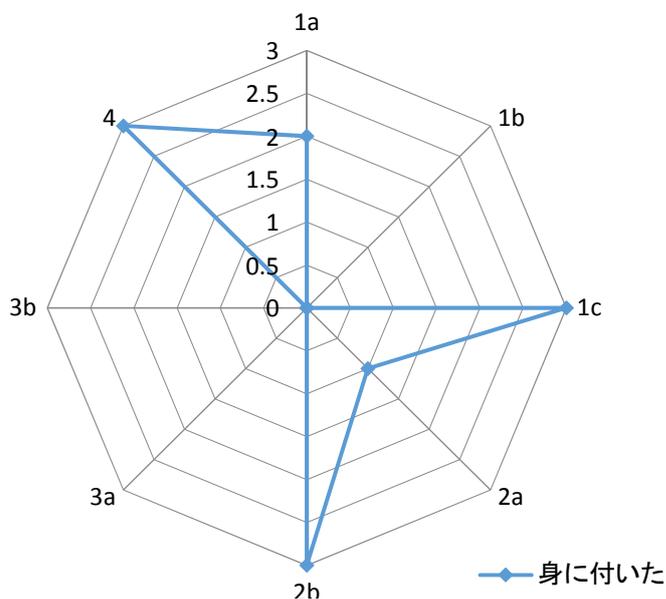
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 科学技術と数学の先端的な融合知識を修得し、その中から発展に繋がる問題提起をして、それが解決できる高度専門知識を持っている。
 - 1b 研究成果を論文として国内外で開催される学会やシンポジウムを通じて広く発表し、また他の分野との連携を推進する積極性を持っている。
 - 1c 自発的探求心、論理的思考能力、課題発見・解決能力、表現能力を修得している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a プロジェクトゼミナールを通じて、知的探究心、論理性、問題発見・解決能力、表現力などを修得している。
 - 2b 講義や研究室内のセミナーを通じて、専門分野とその周辺における最先端の数学を修得している。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 国内外の学会での論文発表を通して、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を修得している。
 - 3b 国際的な交流を積極的に推進し、世界に通用する研究を遂行できる能力を有している。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 高度な数学的経験を地域社会の発展に還元できる社会性と積極性を持っている。

○アンケート集計結果 (回答者数: 5 名)



	1									
	1a	1b	1c	2a	2b	3a	3b	4		
身に付いた	2	0	3	1	3	0	0	3		
どちらともいえない	0	0	2	3	1	1	0	1		
身に付かなかった	3	5	0	1	1	4	5	1		
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0		

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答	
	・特になし。

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	社会に出ると、プレゼンをする機会が多々あり理論的に話す必要があるため、この2年間は講義やゼミを通して、その練習をすることができたから。
1	実際、就職の面接の時、自分の学んだ事を話すことで、内定につながったので。
1	システムエンジニア職なので、現在、勉強しているプログラミング等が、有用であるため。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答	
	グラフ理論 ・先生との距離が近く分からない所をすぐ聞くことができ、理解できるのが早かった。
	確率解析概論: 発表する機会が多く、プレゼンテーション能力が身に付いたから。 数学総合ゼミナール: 質問などにより、自分の研究内容の課題を再認識できたから
	教授との一対一のゼミ。

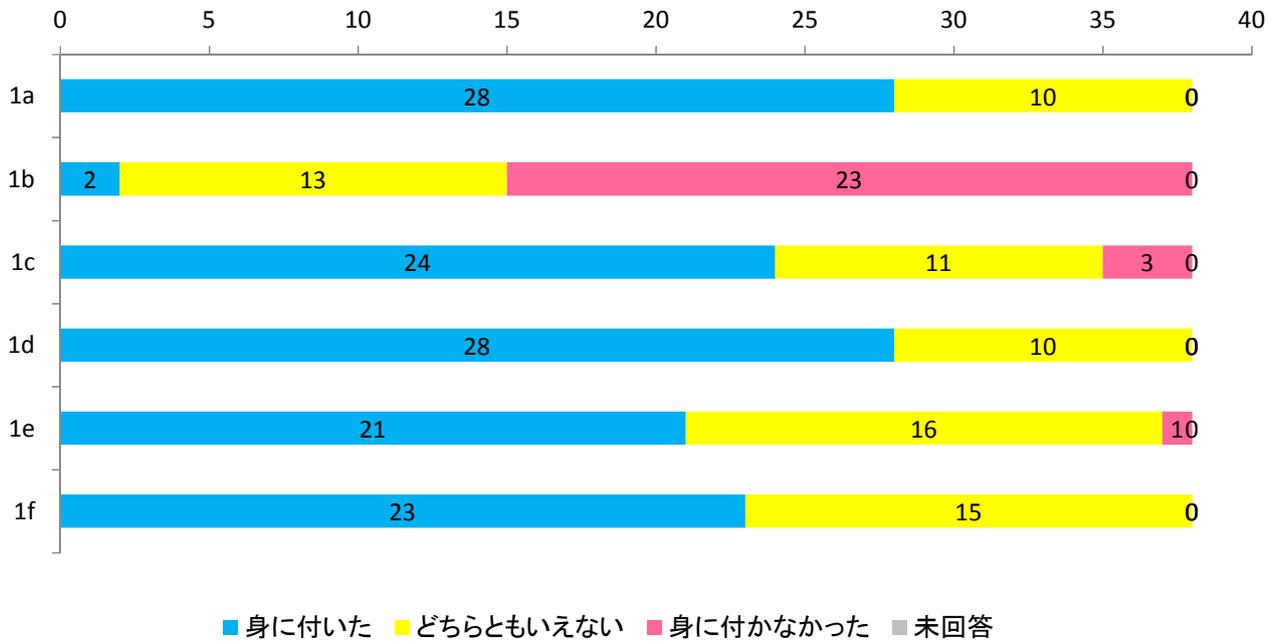
Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答	
	お世話になりました。
	特になし。
	社会に出る前に、修得すべき力が、身についた。
	駐輪場を整備して、駐輪マナーについても呼びかけをしてほしい。(特に工学部2号館前)

Q1

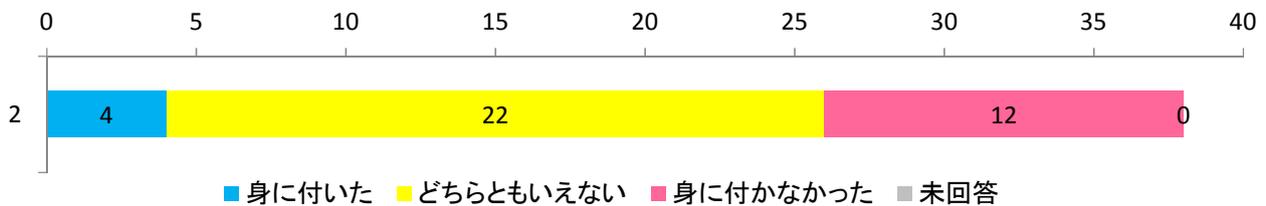
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 物質科学、生命科学の諸分野に関する基礎的専門知識を持っている。
 1b 起業家または産業界で即戦力となるための経済、法律、工業倫理、環境問題などに関する基礎知識を持っている。
 1c 文献・特許検索を含めた化学分野の情報収集に関する実践的収集能力を修得している。
 1d 材料合成や各種研究機器の操作法・分析法などの研究手法を修得している。
 1e 教員を中心としたグループ内での数多くのディベートの実践を通じて、論理的思考の展開と議論の深化を体験し、化学研究における課題の発見とそれを的確に解決する能力を持っている。
 1f 研究・技術開発に関わる報告書の作成、および報告内容に関するプレゼンテーション能力を持っている。



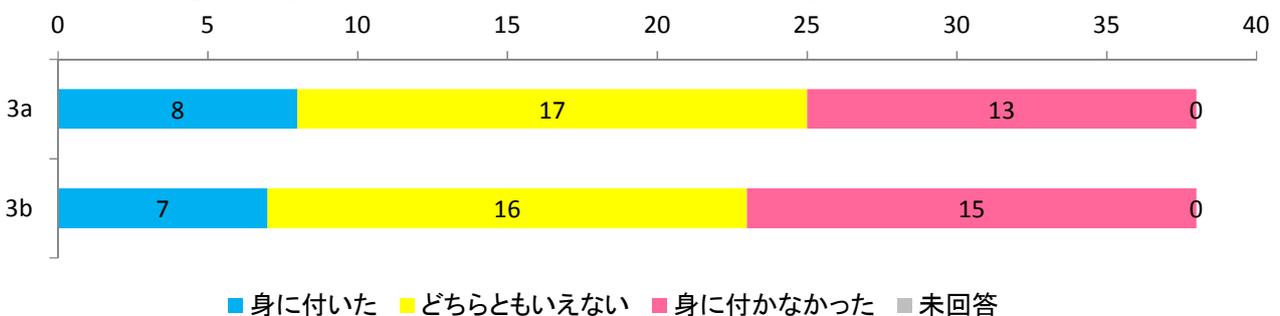
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2 専門分野に加えて、経済、法律、工業倫理、環境問題などに関する知識を活用し、直面する課題に対する解決策を立案し、かつ実行することができる。



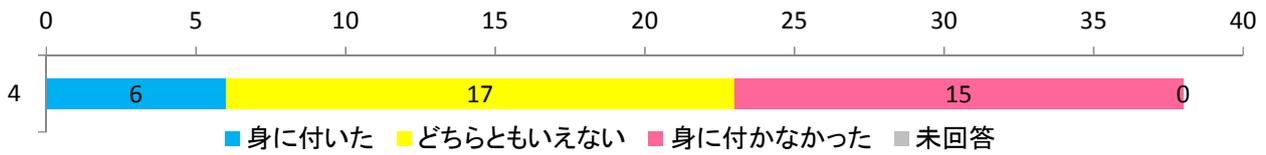
3. グローバルな視野と行動力

- 3a 国際的に活躍できる技術英語能力を有し、海外からの化学者、留学生と積極的に交流することができる。
 3b 研究成果を国際会議や国際的学術誌で積極的に公表することができる。

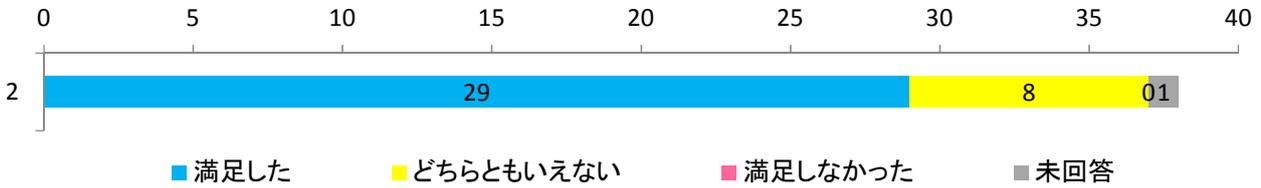


4. 地域社会を牽引するリーダー力

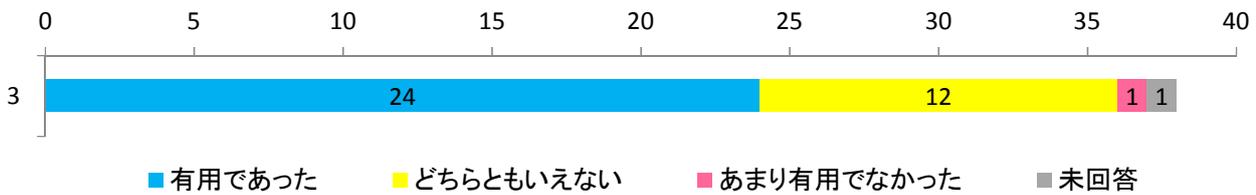
4 起業家または産業界で即戦力となるための経済、法律、工業倫理、環境問題などに関する基礎知識を活用し、地域社会と連携した産業活動を行う高い意欲を持っている。



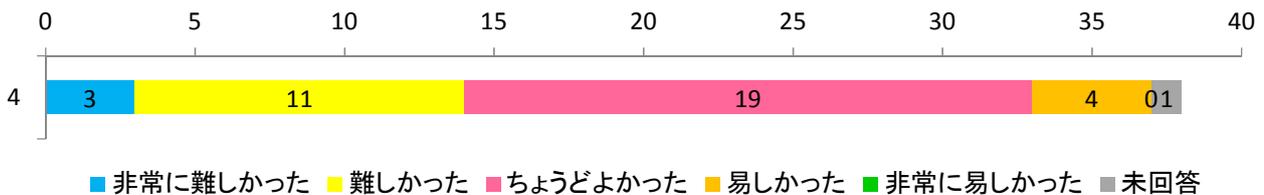
Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



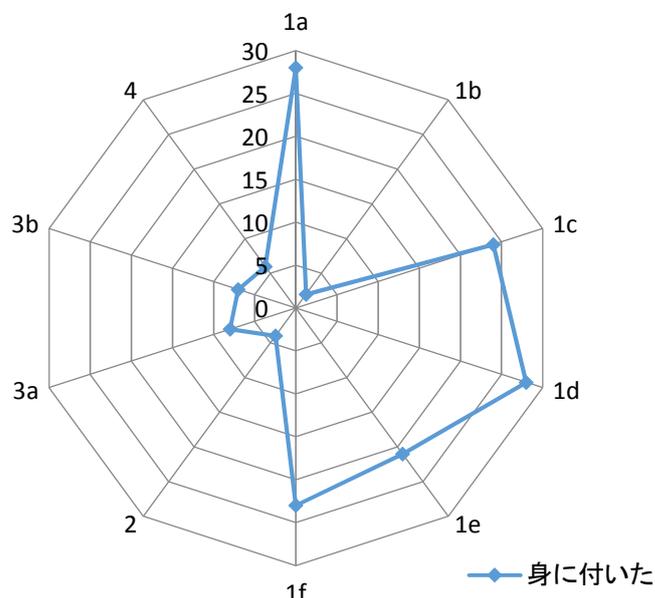
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 物質科学、生命科学の諸分野に関する基礎的専門知識を持っている。
 - 1b 起業家または産業界で即戦力となるための経済、法律、工業倫理、環境問題などに関する基礎知識を持っている。
 - 1c 文献・特許検索を含めた化学分野の情報収集に関する実践的収集能力を修得している。
 - 1d 材料合成や各種研究機器の操作法・分析法などの研究手法を修得している。
 - 1e 教員を中心としたグループ内での数多くのディベートの実践を通じて、論理的思考の展開と議論の深化を体験し、化学研究における課題の発見とそれを的確に解決する能力を持っている。
 - 1f 研究・技術開発に関わる報告書の作成、および報告内容に関するプレゼンテーション能力を持っている。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 専門分野に加えて、経済、法律、工業倫理、環境問題などに関する知識を活用し、直面する課題に対する解決策を立案し、かつ実行することができる。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 国際的に活躍できる技術英語能力を有し、海外からの化学者、留学生と積極的に交流することができる。
 - 3b 研究成果を国際会議や国際的学術誌で積極的に公表することができる。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 起業家または産業界で即戦力となるための経済、法律、工業倫理、環境問題などに関する基礎知識を活用し、地域社会と連携した産業活動を行う高い意欲を持っている。

○アンケート集計結果 (回答者数: 38名)



	1									
	1a	1b	1c	1d	1e	1f	2	3a	3b	4
身が付いた	28	2	24	28	21	23	4	8	7	6
どちらともいえない	10	13	11	10	16	15	22	17	16	17
身に付かなかった	0	23	3	0	1	0	12	13	15	15
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答	
	コミュニケーション能力

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	生化学を理解するには物質化学の理解が必要であり、そこが重要点に補なわれたから。
1	自身の専攻が活かせる、論理的に考える力、プレゼン力が身につきました。判断力が向上し、今後の社会人生活に活かせるためです。
1	研究職志望であった。
1	化学の知識を活かして仕事をする事が出来るため
1	化学の知識が増えた
1	化学の知識に加えて、プレゼンテーション能力を必要とする仕事であり、そのいずれも学ぶことができた。
1	プレゼンテーション能力が向上したから。
1	自身の研究をうまく活かせるであろう業種の会社に就職できたため
1	自分の研究を通して、希望する就職先に内定を決めたため。
2	文系寄りの仕事も多くある会社であると予想されるから。
2	化学専攻として開発職への就職だが、大学院の専攻とは領域が違う。
2	製造業につくが、工学の分野についての知識が足りないと感じる。理学部化学系もあるので、こちらではもう少し工学的な部分も学びたかった。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答	
	触媒学、自動車の企画の授業です。
	卒業、修了研究
	物質生命化学特論 生産ラインのトラブルシューティングなど体験し、他の授業よりも働くという面において、より実践的な内容だと感じたから。
	レビュー。自分の専攻をより深化させられたから。
	多くの文献を調査し、まとめて発表する特別演習は非常に有意義だった。今後も違った形で役に立つと思う。
	数学: 数学が好きだから。
	外部から来られた方(企業の方など)の授業はグループワークがほとんどだったので、楽しかったし、自分の興味のあることについて学習できた。
	なし
	特別演習

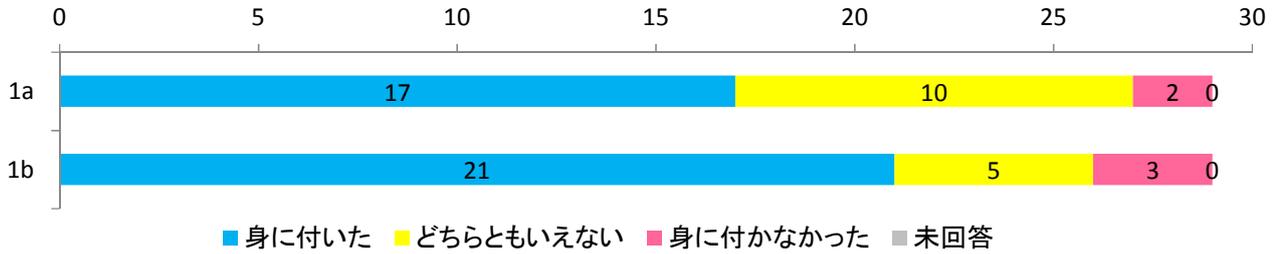
Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答	
	留学生は多いのだが、彼らに日本人(私たち)が話しかけにいかない。ほぼ交流がない。
	6年間お世話になりました。
	なし

Q1

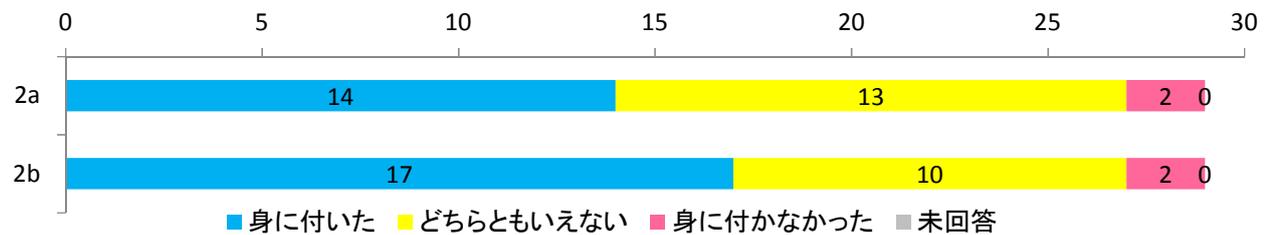
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 物質の構造、物理的・化学的性質、力学特性等をナノからマクロにわたり幅広い視野で探索できる能力を有している。
- 1b 課題を発見し、その解決に向けた実験計画を立案・実行できる。



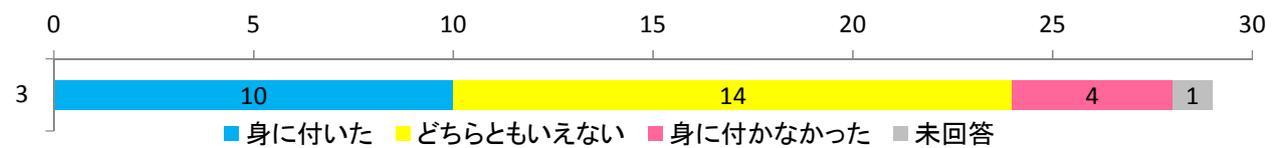
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2a 深い専門性に裏付けられた柔軟な総合的思考力の養成に不可欠な基礎理論を修得している。
- 2b 研究成果を整理し、その学術的な位置付けを客観的に判断できる。



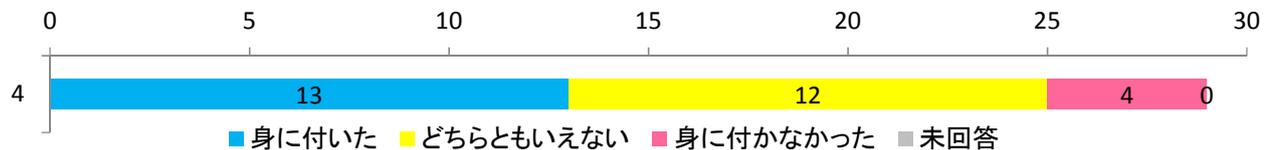
3. グローバルな視野と行動力

- 3 諸外国の情報を得て、先端材料の創製、特性評価、生産加工プロセス及びリサイクル等について各研究分野の課題を解決できる。

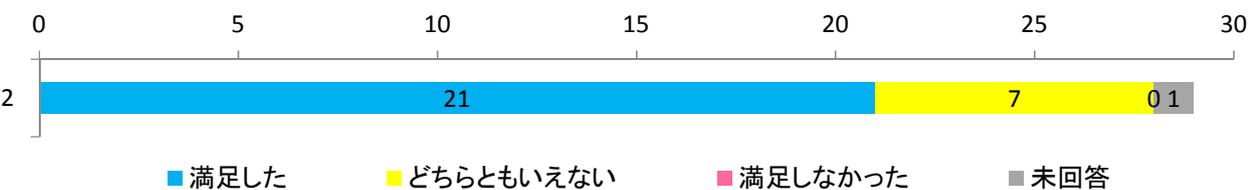


4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4 計画性、探求心、洞察力、論理的思考力及び表現力を総合的に備え、地域社会の発展に貢献できる能力を有している。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



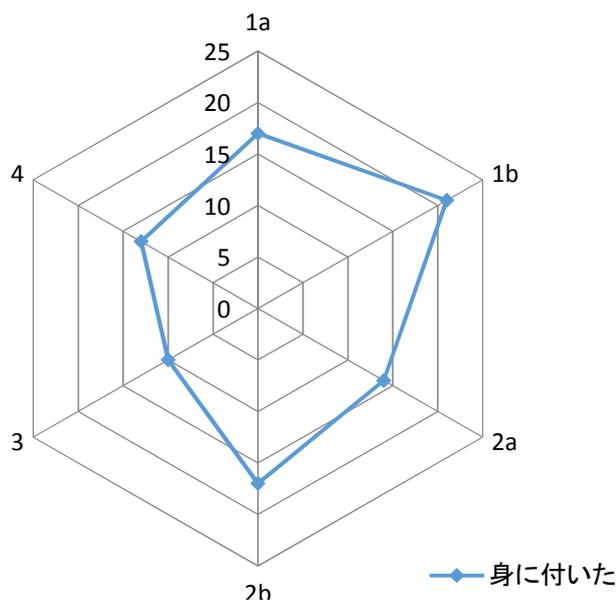
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 物質の構造、物理的・化学的性質、力学特性等をナノからマクロにわたり幅広い視野で探索できる能力を有している。
 - 1b 課題を発見し、その解決に向けた実験計画を立案・実行できる。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 深い専門性に裏付けられた柔軟な総合的思考力の養成に不可欠な基礎理論を修得している。
 - 2b 研究成果を整理し、その学術的な位置付けを客観的に判断できる。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 諸外国の情報を得て、先端材料の創製、特性評価、生産加工プロセス及びリサイクル等について各研究分野の課題を解決できる。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 計画性、探求心、洞察力、論理的思考力及び表現力を総合的に備え、地域社会の発展に貢献できる能力を有している。

○アンケート集計結果 (回答者数: 29 名)



	1					
	1a	1b	2a	2b	3	4
身に付いた	17	21	14	17	10	13
どちらともいえない	10	5	13	10	14	12
身に付かなかった	2	3	2	2	4	4
未回答	0	0	0	0	1	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答
研究した内容を発表する力。
研究を行う事は一人では不可能です。上記の成果以外には、他分野に対して多少の理解・興味を持つことができるようになった事だと思います。

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	専攻で学んだことに関連する会社に就職したので。
1	マテリアル系かつ授業で取りあつかう様な進路に進んだ為
1	学校推薦が豊富にあること
2	特化した分野が企業においてそのまま有用できることはないが、その計画の立て方や考え方などの研究スタイルは有用できると思う。専門の装置(TEM、EBSD等)を扱う企業ならなおさらであるが、研究室ごとにその分野の差が激しいと感じる。
2	当初は、産業分野において材料系は汎用性があると思っていたが、専門性が高く、進路選択の幅が広くはないと感じたから。結局、材料系に興味を持てたので、進路選択に対して有用であったと思う。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答
材料界面物性学
マテリアル破壊工学、計算マテリアル工学、材料設計プロセッシング
破壊工学
なし

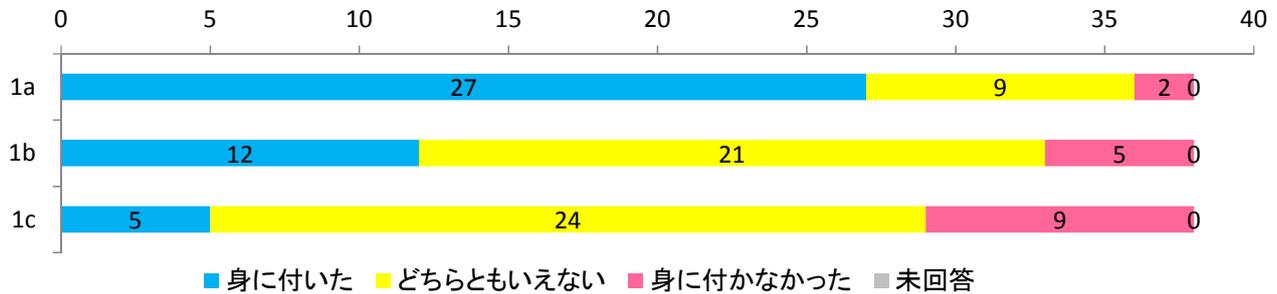
Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答
様々なジャンルの講演を聞いて面白かった
夏はエレベーターとエアコンを止めないで欲しかった
もっと英語に力を入れ、授業数を多くすべきだと思います。

Q1

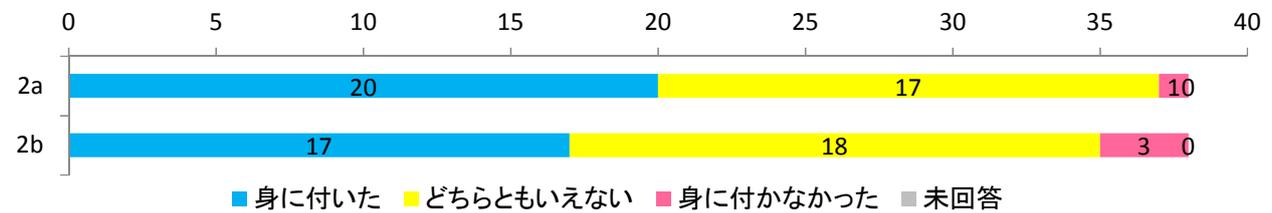
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 自ら思考し問題を解決できる能力を修得している。
- 1b 高度な学術研究の中核として最先端の学術研究を推し進める能力を修得している。
- 1c 世界をリードする最先端の学術研究を推進する能力を修得している。



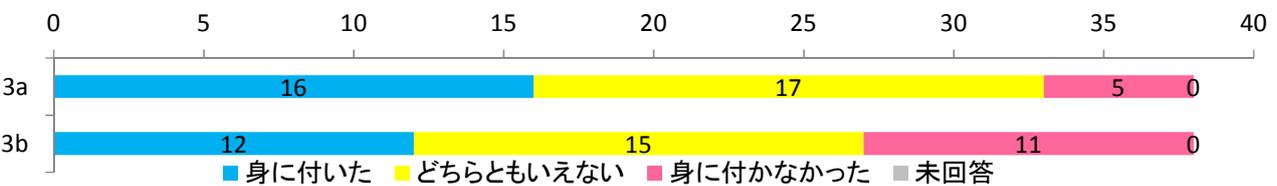
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2a 機械システム全般に関する広範な知識を修得している。
- 2b 実学に即した学術研究を推し進め、研究成果を社会還元することができる能力を修得している。



3. グローバルな視野と行動力

- 3a 研究成果を国際的な学会で発表できるプレゼンテーション能力を習得している。
- 3b 国際的な場で人的交流し、学術の会話ができるコミュニケーション能力を修得している。

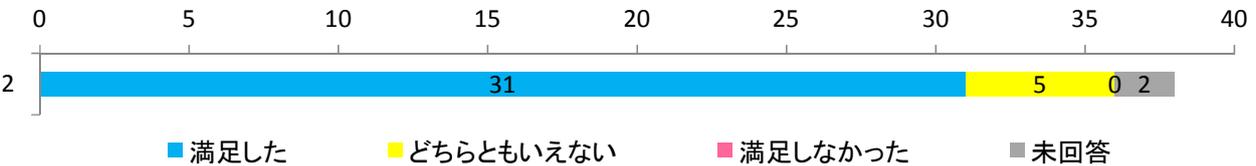


4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4 産業界との協力や共同研究を行うことができる、社会人としてのコミュニケーション力を修得している。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



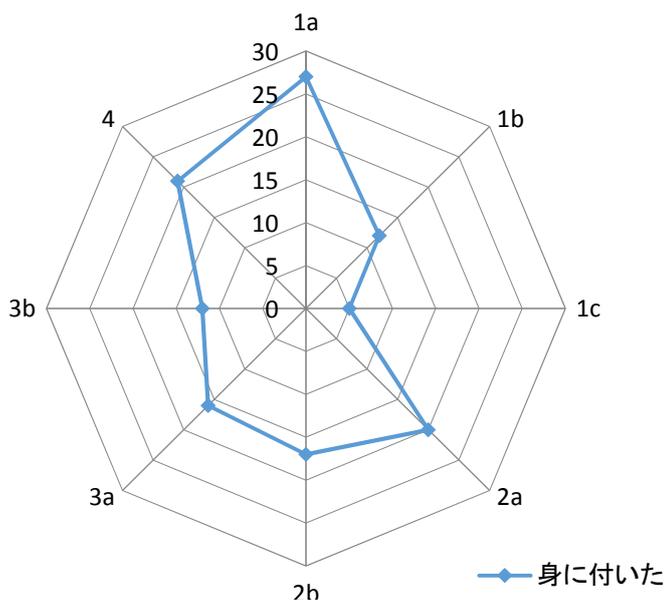
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 自ら思考し問題を解決できる能力を修得している。
 - 1b 高度な学術研究の中核として最先端の学術研究を推し進める能力を修得している。
 - 1c 世界をリードする最先端の学術研究を推進する能力を修得している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 機械システム全般に関する広範な知識を修得している。
 - 2b 実学に即した学術研究を推し進め、研究成果を社会還元することができる能力を修得している。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 研究成果を国際的な学会で発表できるプレゼンテーション能力を習得している。
 - 3b 国際的な場で人的交流し、学術の会話ができるコミュニケーション能力を修得している。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 産業界との協力や共同研究を行うことができる、社会人としてのコミュニケーション力を修得している。

○アンケート集計結果 (回答者数: 38 名)



	1								
	1a	1b	1c	2a	2b	3a	3b	4	
身に付いた	27	12	5	20	17	16	12	21	
どちらともいえない	9	21	24	17	18	17	15	15	
身に付かなかった	2	5	9	1	3	5	11	2	
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答	
・解析ソフトウェアにおける専門的な知識 ・事務処理	
特になし	

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由
1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	全体をもうらしており良かった。
1	研究内容と仕事内容に関係がある。
1	機械の基礎的な理論を身に付けることができた。
1	専門知識を活かせる職に就けた。
1	就職先の分野が研究内容と関連が高く、有利に活動をすすめられたため。
1	学んだことを活かせる。
1	今年度の就活担当の先生が非常に協力的であり、相談などもしやすかったため。
2	修了後の進路として、所属している専門分野以外も考慮していたため。
2	所属研究室の影響が大きい
2	所属部署によっては必要ない可能性もあるため
3	直接的な助言もなく、授業で学習したことを修了後、使用するかどうかが分からない。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答	
特筆すべきものはない。	
大学院では、授業で口頭発表の機会が多く、プレゼン能力が向上できたと思う。	
講義の内容が全て英語で、学生のプレゼンテーションを主にした講義。色々なプレゼンテーションを見ることができて、プレゼンテーションの練習になった。	
全体的にプレゼンテーションを行う授業がためになった。	
研究:実験等で問題が生じた時、それを改善しようと考えを巡らせることで、自己成長へと繋げることができたと思う。	
MOT	
「強度設計学特論」 実現場で起きている問題について、大学で学んだ知識を用いて解く演習問題が数多くあったので社会に出てからも使えるのではと感じたため。	
なし。	
プロジェクトゼミナール	
「製品設計」 ○○先生はいろんな例を使って、製品設計の基礎知識を学べます。	
発表機会のある授業をうけて、その準備や発表などを経験したことが今後につながると思った。	
特になし。	
製品設計。これから仕事をする中で、実践的な知識が身についた。	
計算力学概論→演習を座学の併用で、研究内容にも関わることだったので有用な知識が身に付いた。	

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答	
有意義な学生生活を送ることができました。ありがとうございました。	
とても有意義でした。ありがとうございました。	

とても有意義な生活を送ることができました。
研究の予算が足りない
熊大でしかできない研究ができて有意義だった。
教員-学生間では、質問等のやりとりがあるが、学生同士でのディスカッションの場を増やすべきであると感じる。就職活動において、他所の大学に比べ、ディスカッション能力に劣っているように感じた。
特に学部の授業で、年度によって、授業の難易度が変わったり、先生によっても難易度が変わるのはいくないと思う。
熊本大学の教育ではないですが、留学はしておくべきだったと今になって思う。
機械科の学部生にも情報電気電子学科や建築科、理学部のように夜でも勉強できる環境を提供してほしい。
なし
食堂料理の満足度は高くないです。
研究室ごとの労働格差が酷すぎる。(特に機械)
様々な分野の方の講演を聴く機会が多く、とてもためになりました。
校内に職員の皆さんが給与引き上げを訴えるのぼり旗を設置しているのが見苦しい。景観が損なわれます。

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

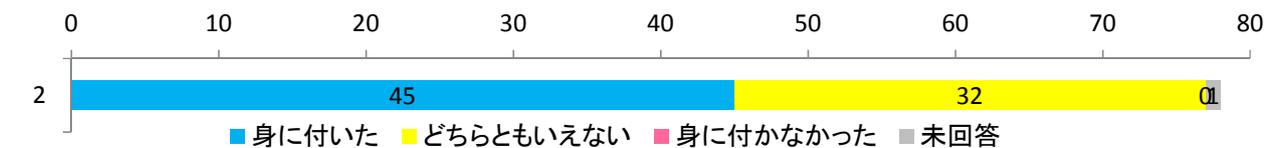
1a 情報電気電子分野の高度専門知識を持っている。

1b 修士論文作成を通じて、自発的探求心、論理的思考能力、課題発見・解決能力、表現能力を修得している。



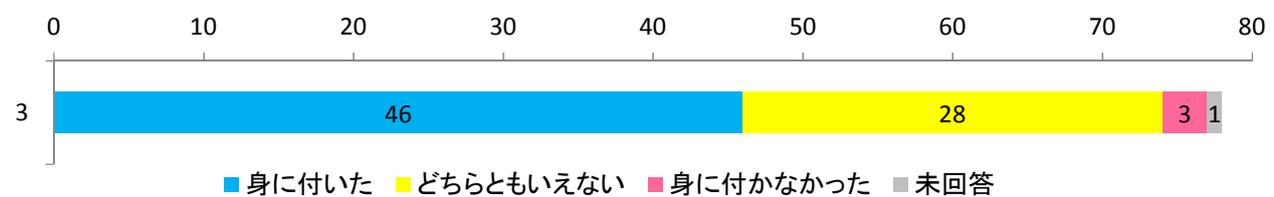
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

2 大学院教養教育科目、インターンシップ、プロジェクトゼミナールなどを通じて、多様な分野に対応できる柔軟性を修得している。



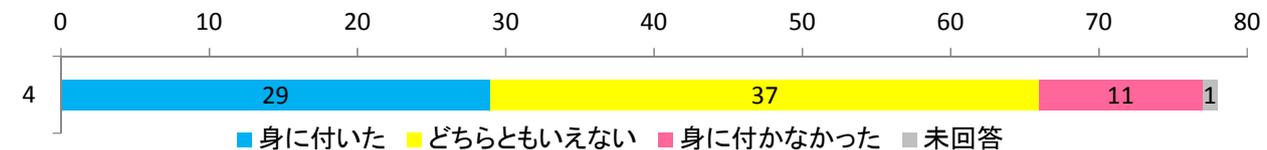
3. グローバルな視野と行動力

3 国内外での学会発表を通じて、コミュニケーション能力およびプレゼンテーション能力を修得している。

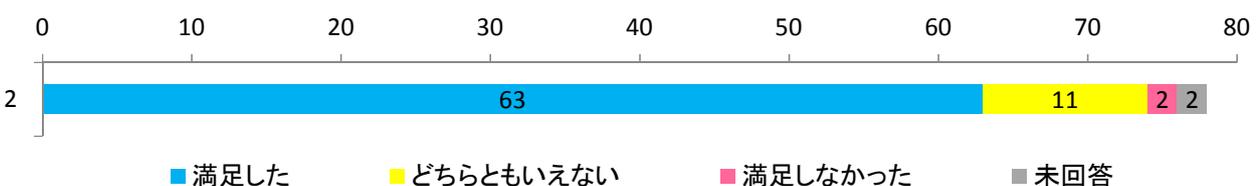


4. 地域社会を牽引するリーダー力

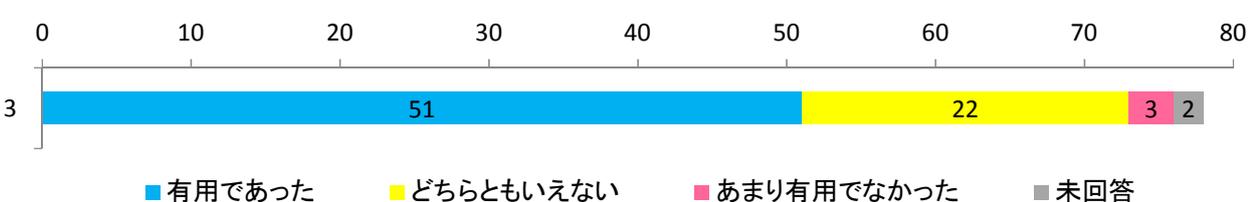
4 産学連携の研究テーマの遂行、インターンシップにおける実践経験などを通して、地域産業への理解を深め、実践力、社会性により地域社会に貢献できる。



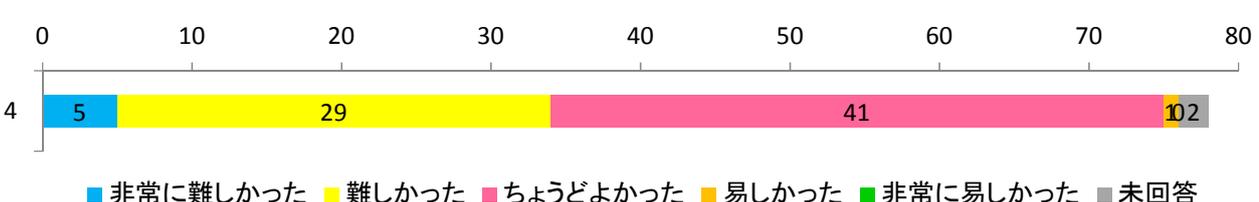
Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



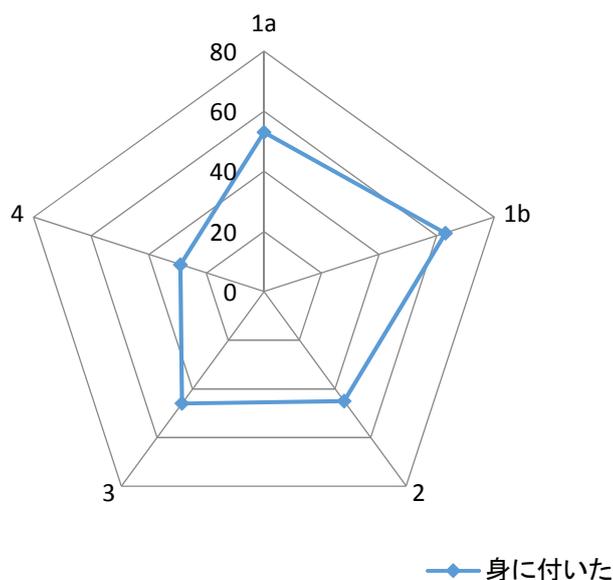
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 情報電気電子分野の高度専門知識を持っている。
 - 1b 修士論文作成を通じて、自発的探求心、論理的思考能力、課題発見・解決能力、表現能力を修得している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 大学院教養教育科目、インターンシップ、プロジェクトゼミナールなどを通じて、多様な分野に対応できる柔軟性を修得している。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 国内外での学会発表を通じて、コミュニケーション能力およびプレゼンテーション能力を修得している。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 産学連携の研究テーマの遂行、インターンシップにおける実践経験などを通して、地域産業への理解を深め、実践力、社会性により地域社会に貢献できる。

○アンケート集計結果 (回答者数: 78 名)



	1				
	1a	1b	2	3	4
身に付いた	53	63	45	46	29
どちらともいえない	24	13	32	28	37
身に付かなかった	0	1	0	3	11
未回答	1	1	1	1	1

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答
特になし
仲間と協力して物事に取り組む力
個人の力と、チームワークを活かして研究を行う力
納期を意識し、作業を進める能力

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	電気の基礎を学ぶことが出来たため
1	非常に広い分野の知識を得ることが出来たので、その中から、自分が興味のある分野を見つけるのに役立った。
1	必要な知識・技術を学ぶことができた
1	進路に直接関係のあることが学べたから。
1	ICTに関する授業で、進路選択を決める指針が定まった。
1	私は、電気に関係する仕事をするようになったので、電気に関する内容が今後も生かすことができると思ったからです。
1	ハードからソフトまで幅広い知識を身につけることができたので、就職活動の際に視野を広くもつことができた。
1	専門知識やプレゼンテーション等を含めた表現する力を身につけることができました。
1	身に付いた専門知識を活用する事のできる分野の就職先候補を就活を始めた時に、決定する事ができていた為。
1	技術者として、その知識を身につけられた
1	専攻で学んだことを生かした職種に就けたから。
1	大学で学んだ事が就職後も活かせると思うため
1	他大学との連携講義や集中講義などで、幅広い知識を学ぶことができた。
1	モノづくりに関しての基礎作業の知識を得ることができました。
1	〇〇先生の「パルスパワー工学」と〇〇先生の「環境エレクトロニクス工学」を通じて、電気回路の設計能力が身についた。LTSpiceを用いた実習はかなり有用である。
1	就職活動を行うにあたり、サポートを行っていただき、進路決定に大いに役立ったため。
1	情報電気電子専攻に関して幅広くかまた専門的な分野の学習をすることができた
2	専門とはあまり関係のない業種に進路が決まったため。
2	教育プログラムとは専門分野が異なる企業に就職する人も多い。教育プログラムの専門に縛られずに進路選択をすべきであると考え
2	就職先が自分の専攻した分野も含む、複合的な分野で構成されるものを扱っているため、専攻以外の分野の知識も必要であるから。
2	専門外の知識を多く問われる業界へ行くので。
2	違う業界へ就職したため。
2	電気に関する基礎知識は有用であると思われるが、応用的な部分はこれから身に付けなければならないから。
2	電気にこだわると就職先の選択肢がせまくなるから。
3	進路先で理系の知識を使う機会がなさそうだから

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答
GJECの教養科目 専門の電気以外の分野について詳しく学べた。
特になし
教養科目 別の研究分野について聴講する良い機会だったから。
パルスパワー工学。 SPICEを使っでの回路シミュレーションなど、電気系として必要な技術を勉強することができたため。
SSIプロジェクトゼミナール。 自分の専門以外の分野の人の話を1対1で聞けるのがよかった。
留学生にプレゼンを行う機会は少ないので、プロゼミは良い経験になった。
月惑星探査データ処理解析学 ・グループワークを通して、自分の専攻に縛られず、他の専攻の人とも交流し、自分の専門分野以外の学問の面白さを体感できた。他にもこの科目のように、グループワークを取り入れた授業があれば研究で凝り固まった頭をリフレッシュできると考えます。
特別演習は有意義だったと思う。質問や自分の発表を聞いてもらったり、他の人の研究成果が見られたりで有意義だった
計算機構成特論第一 用語だけ知っているようなことも深く掘り下げて学ぶことができた。広範囲の知識も習得できた。
電気自動車特論
特許実習。 著作に関して深く学ぶ機会になりました。
数理科学(線型代数再論)
電気自動車特論は仕事をするにあたって勉強する方法を学ぶことができた。
半導体関連講義内の外部シンポジウム →最新の技術知識を知る機会になった
全部 受けていて無駄な時間を過ごしていると思った授業はありませんでした。
プログラミング:情報技術者として必要な力を身につけられた
「電気自動車特論」 実際の仕事のようにどのような電気自動車を作るか班にわかれてプロジェクトを進める体験ができたから。
特別演習において、他の人の研究について知ることが出来たので有意義だった。
授業:情報電気電子工学特別研究 理由:誰も解決していない課題を解決するというプロセスのたいへんさを身を持って知ることができたため。
ICT社会ビジネス特論 企業の人々の生の話が聞けて良かった。
信頼性工学
信頼性工学 普段は考えないような観点から「品質」というものを学ぶことができたから。
・パルスパワー工学 ・環境エレクトロニクス工学
・特許実習 ・ビジネス英語
電気自動車特論
〇〇先生の、自動車関連の講義。企業で働いた経験をお持ちなので、働く際に考えなければならない事を学べた。
特演です。自分の研究分野以外の分野を幅広く聴講できたからです。
非破壊検査工学 理由、英語による講義で英語の学習及び自身の研究の役に立つ講義だったからです。
信頼性工学・・・ディスカッションの機会が多かったため。 SoC設計技術実習・・・モノづくりのフローを一通り学べたため。
集中講義の「SoC設計技術実習」です。実際に企業で行うフローに沿ってものづくりを経験できたので、非常に有意義だったと思います。

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

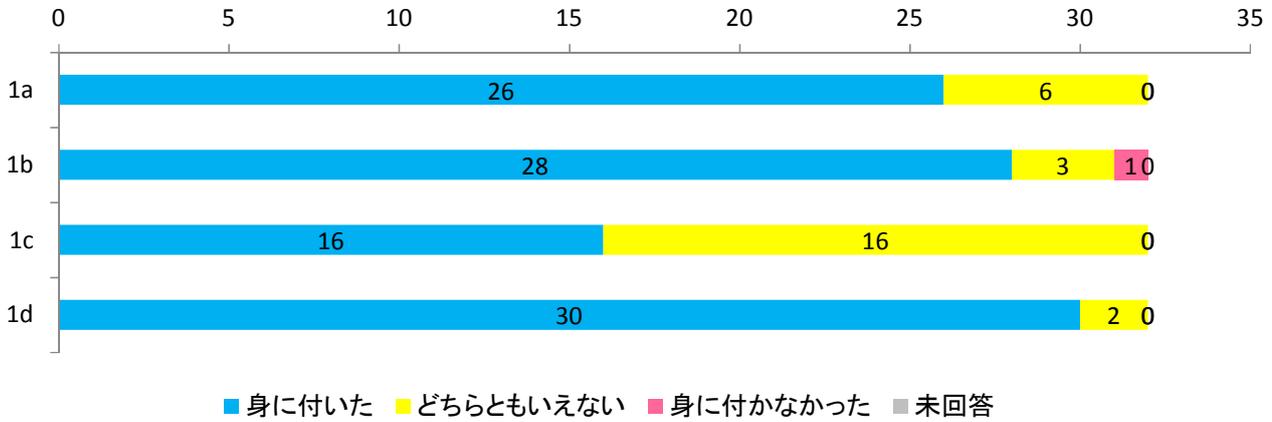
回答
特になし
自主性を重んじる良い大学だったと思います。

とても有意義な時間を過ごすことができました。お世話になった方々に大変感謝しております。ありがとうございました。
特になし
今までお世話になりました。
匿名性のないアンケートでは自由に書けないと思います。
実用的な統計に関する授業が少ないと感じました。
情報電気電子工学専攻の諮問界の発表時間を1、2分増やしたほうが良いと思います。
特になし
大学院での数学の授業を増やすべきだと思います。
私たちの学年から教養が必修になったが、通常の講義と被っているものが多く、受けたいものが受けられなかったので、改善してほしいと思った。
学んだ知識を応用する授業がもっと増えると良いと思いました。
なし
6年間お世話になりました。
特になし
自分の将来の糧になる気付きや発見があり、熊本大学で過ごした時間は有意義でした。
授業を含めて様々な人との深いかわりを持つことができました。ありがとうございました。
・とても素晴らしい大学だと思います。・どの教科が大学院教養科目で、どの教科が普通の選択科目か非常に分かりにくかった。
・学部4年次に大学院の課目を履修できる制度をつくるべき。すでに九工大はこの制度を取り入れている。役に立つ授業もあったが、正直研究の邪魔でしかなかった。
北地区と南地区の移動が大変でした
大学院で教養科目1単位必要となっているが、必要ないと思いました。理由:学部時に履修している点と、研究室の行事の運営等で身に付くと考えるため。
遠隔講義の「先端ICT特論」と「ICT社会ビジネス特論」についてです。通信機器の不具合で映像や音声が正常にやり取りできないことが多々ありました。講義に大きく支障をきたしていたので、改善をお願い致します。

Q1

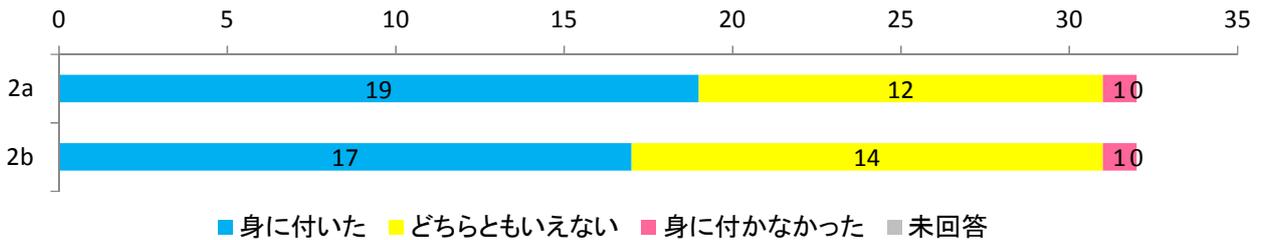
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 社会基盤の建設・整備、環境保全、防災、美しい地域づくりなどに関する高度な知識と実践能力を修得している。
- 1b 将来、社会環境に携わる高度職業人として、人類の福祉と幸福に貢献する高い倫理観と使命感を有している。
- 1c 数学・力学関係の基本的素養、環境と人間に対する愛情、社会に関する幅広い教養を身に付けている。
- 1d 自己責任の下に自立的に活動し、自らの能力向上を行う強い意志力を有している。



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2a 地域防災とまちづくりをキーワードとして、産官および地域と連携した組織的な研究を推進する能力を身に付けている。
- 2b 産官学が連携する共同研究を通して、学際的な研究活動を行う能力を身に付けている。



3. グローバルな視野と行動力

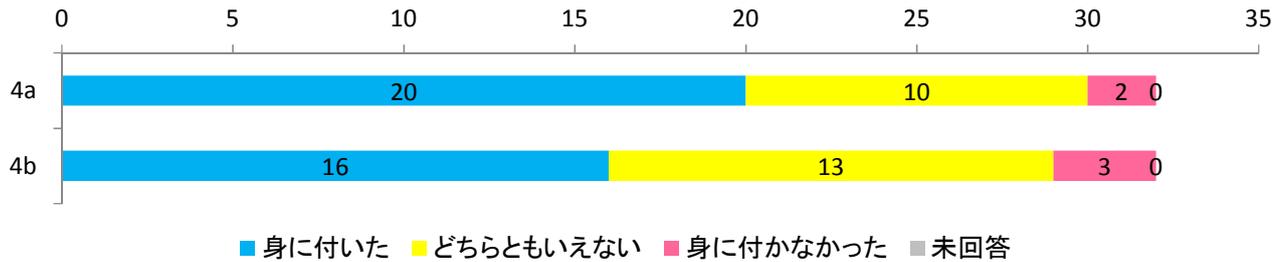
- 3a 英語力を含め国際的なレベルでの情報交換が可能なコミュニケーション力を有している。
- 3b 個性を生かしつつも、グループで協働する能力を身に付けている。
- 3c 国際交流を積極的に行い、国際的にも高い評価を受ける最高水準の研究を推進する能力を身に付けている。



4. 地域社会を牽引するリーダー力

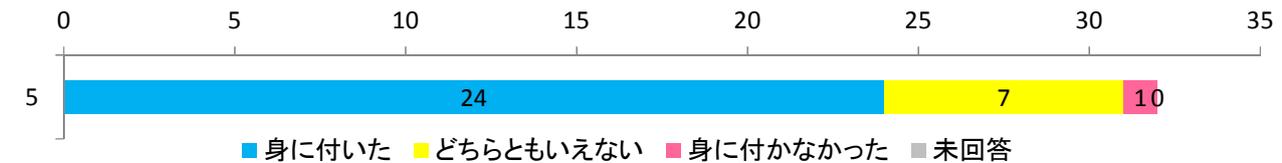
4a 産官学が連携する共同研究を通して、研究ネットワークを構築し、研究拠点へつながる可能性のある独創性、発展的、学際的
緩急を展開する能力を身に付けている。

4b 地域間、国際間の研究交流を行い、国内外で高い評価を受ける最高水準の研究を推進する能力を身に付けている。

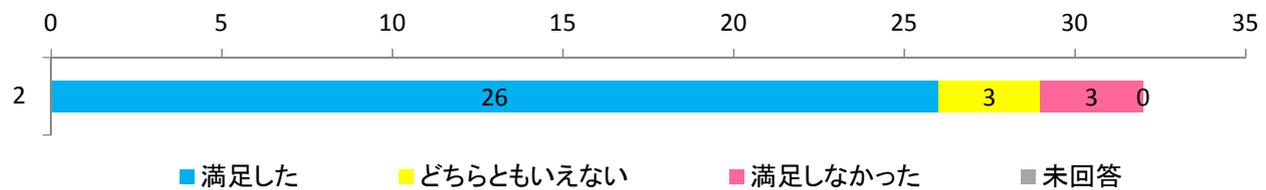


5. 専攻固有の項目

5 自然環境と社会環境を保全する研究展開を通じて、地域社会の持続的な発展に対する課題を解決できる能力を身に付けている。



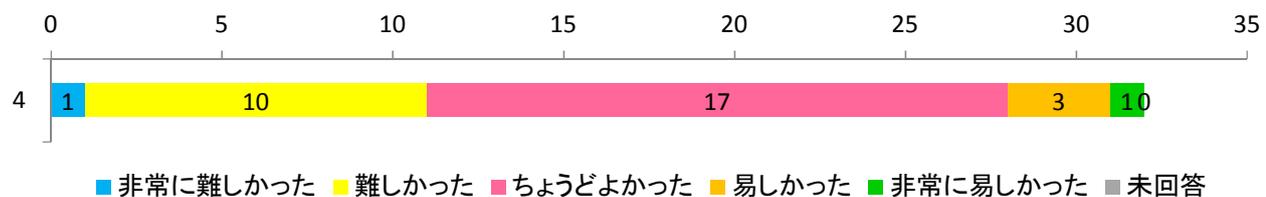
Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



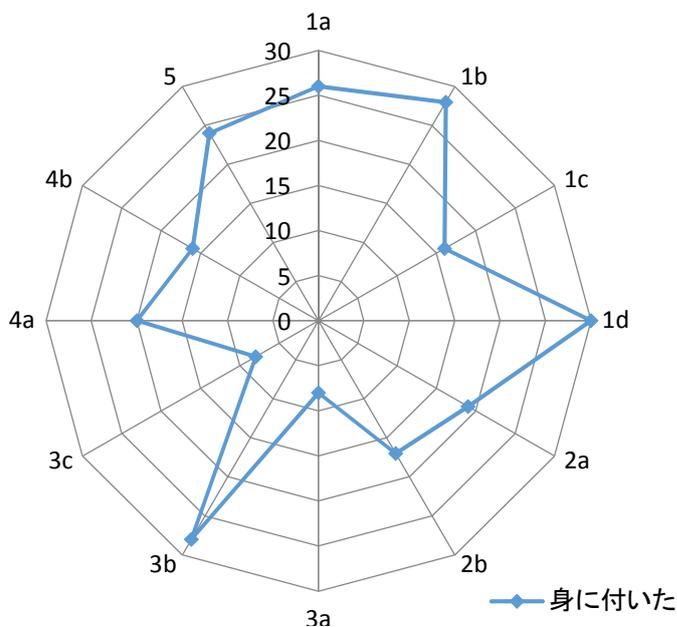
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 社会基盤の建設・整備、環境保全、防災、美しい地域づくりなどに関する高度な知識と実践能力を修得している。
 - 1b 将来、社会環境に携わる高度職業人として、人類の福祉と幸福に貢献する高い倫理観と使命感を有している。
 - 1c 数学・力学関係の基本的素養、環境と人間に対する愛情、社会に関する幅広い教養を身に付けている。
 - 1d 自己責任の下に自立的に活動し、自らの能力向上を行う強い意志力を有している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 地域防災とまちづくりをキーワードとして、産官および地域と連携した組織的な研究を推進する能力を身に付けている。
 - 2b 産官学が連携する共同研究を通して、学際的な研究活動を行う能力を身に付けている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 英語力を含め国際的なレベルでの情報交換が可能なコミュニケーション力を有している。
 - 3b 個性を生かしつつも、グループで協働する能力を身に付けている。
 - 3c 国際交流を積極的に行い、国際的にも高い評価を受ける最高水準の研究を推進する能力を身に付けている。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 産官学が連携する共同研究を通して、研究ネットワークを構築し、研究拠点へつなげる可能性のある独創性、発展的、学際的緩急を展開する能力を身に付けている。
 - 4b 地域間、国際間の研究交流を行い、国内外で高い評価を受ける最高水準の研究を推進する能力を身に付けている。
5. 専攻固有の項目
 - 5 自然環境と社会環境を保全する研究展開を通じて、地域社会の持続的な発展に対する課題を解決できる能力を身に付けている。

○アンケート集計結果 (回答者数: 32 名)



	1												
	1a	1b	1c	1d	2a	2b	3a	3b	3c	4a	4b	5	
身に付いた	26	28	16	30	19	17	8	28	8	20	16	24	
どちらともいえない	6	3	16	2	12	14	17	4	18	10	13	7	
身に付かなかった	0	1	0	0	1	1	7	0	6	2	3	1	
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答
ファシリテーション能力
プレゼン能力
研究を通して、自身で問題を発見し、解決する能力、プレゼンテーション能力。

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	協働に関する知識を得られた為
1	インターンシップ制度など、進路を決める際の指標となった
1	働きたいと思う進路を見つけたから
1	所属している研究科で学習をしていく上で、興味を持つようになり進路選択を行ったため
1	私は建設会社に就職するので、橋梁などの構造物を例に考える力学系の授業は有意義だった。また、研究ではダムを対象に研究を行い、知識を深めたので、今後生かしていきたい。
1	授業を通して、土木に対する知識や興味が広がったことが進路選択につながった。
1	学科、研究を通じて、自分のやりたい仕事を見つけ出すことができたため。
1	環境から力学の分野まで様々な分野に視野を向けることができた。
1	防災という観点をソフトやハード、地域から都市というように広く学べた所が有用だった。
1	これまで学んできたことと密接に関係する職業であるため。
1	問題を設定しそれらを解決する力を身に付けることができたと思う。
1	専門的な学習が行えたことで、どの分野の仕事をしたいかを時間かけてじっくり考えることができた。そのおかげで就職活動にも役立った。
1	研究室の先輩や様々な企業の方々の話を聞くことで、自分のしたい仕事なんなのか理解できた。
1	学んだことがこれからの将来に活かされる。コンクリート系の授業がもっとあれば、なおよかったと感じる。
1	研究型インターンシップにより、進路が明確になったので、参加して大変有用だった。
2	自分の好きなことが学べてよかったです。
3	学部の授業の時のほうが有用的であったと思う。授業より研究室での活動の方が有用的であったと思うから

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答
研究室に所属してからの活動(修士論文含む)が、一番勉強になったと感じています。
社会環境工学特別セミナー。進路を決める時の参考になった。
景観デザイン。景観工学。考え方の根幹をつくるものとなった。
ディスカッション
技術英語が有意義でした。自分たちの前の学年までは、パソコンを使っただけの授業だったらしいのですが、自分たちは高校の時の英語のような授業で、大学院に入ってからそのような形式でやることもなかったので、とても印象に残りましたし、なにより自分の英語の向上を感じました。
〇〇先生の社会基盤計画特論？
英語
建設会社やコンサル、公務員の方の現場の声を聞く機会が多々あり、仕事のイメージがしやすくなり、自分が進路を決定する時にとても貴重なものになりました。
耐震工学特論 材質解析学
・構造設計論 自分が将来技術者としてやるべきことを十分に理解できた。

・社会基盤計画特論:政策評価に関する全体の流れが把握しやすかった。・交通政策の数理経済分析:講義以外でも、英語論文の読み方を知ることができた。
特別セミナーです。あらゆる企業の方のお話を聴講したことで土木を通じた社会貢献に対して誇り、やりがいを感じることができたため。
特になし。
力学、数学について力をつけることができたと思う。特に地盤工学の分野は現象をモデル化して学ぶことができたと思う。
都市リスク学特論

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

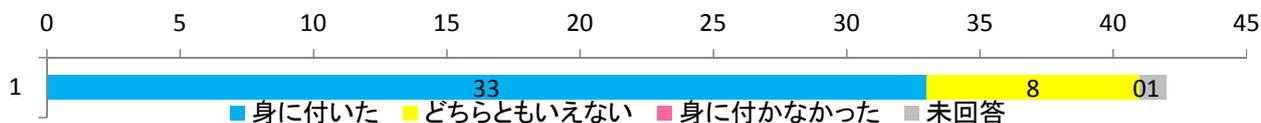
回答
・グローバル化を推すにあたって、もっと英語を使い外国の方と(「強制的」に)交流する場を作ってほしい。
国立大学であるからこそその設備や、つながり、プロジェクトを経験できたので、自分自身の成長につながりました。
転科を希望したが、門前払いにあった。そこらへんを後輩のためにやってほしい。
Eラーニングは、全く意味がないと思った。ただの大学のパフォーマンスだと思った。
良い大学でした。
これからも熊本のために尽力してください。
それぞれの分野において、向上心の高い学生が多数おり、大変刺激ある大学生活でありました。熊本大学を選び、入学し、心から良かったと感じております。
お世話になりました。ありがとうございました。
良い経験を積ませて頂きました。ありがとうございました。
各講義を学ぶ内容が点で学んでいると感じた。基礎から応用といった流れで学ぶことができるようにしてほしい。
授業にもう少し工夫をして欲しい。教材やテストに使いまわしがみられる。過去問をやっておけば単位が取れるというのは、あまり良くないと思う。
大変有意義な6年間でした。

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1 学士課程教育の基盤の上に、建築学における構造系、環境系、計画系の各専門分野の高度な知識を修得し、生涯を通して学習を継続する力と知識を最新のものに更新する姿勢を有している。研究活動において、情報を駆使して、アイデアを発展させ、応用する創造力を持っている。

なお、建築設計コースにおいては、上記の知識や能力のうちくに設計能力に重点をおいて修得し、建築都市文化コースにおいては、出身学部・学科の専門分野の知識を基礎とした上で、建築学における基礎的な知識に加えて、高度な建築分野の知識を有している。



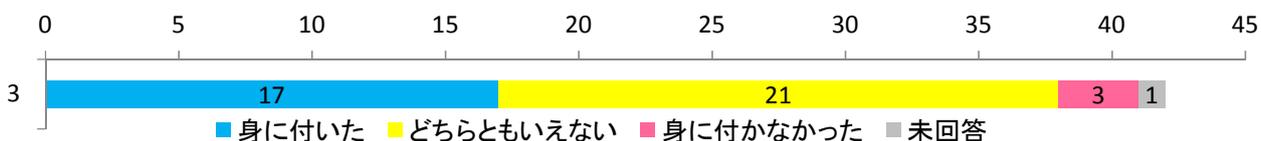
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2 高度で普遍性のある教養を身に付け、建築学の専門的知識と統合する能力を有し、自らの知識や理解を適用する際の社会的、倫理的責任を考慮しつつ、複雑な課題を解決できる。



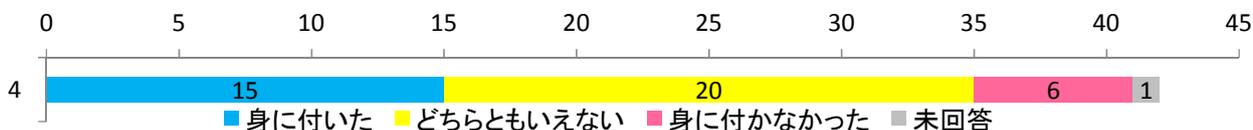
3. グローバルな視野と行動力

- 3 現代社会が直面する課題の解決に挑戦するために、世界の多様な文化・歴史・制度を理解し、国際的に通用する建築学の専門知識・技能及び自らの考えをもち、それらを専門家に対しても、一般の人々にも、明確に伝えることができるコミュニケーション力を修得している。



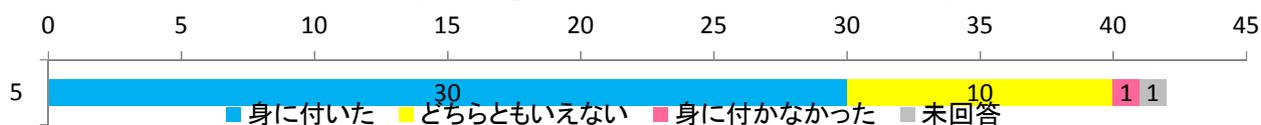
4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4 建築学に関する自らの知識、技能、そして問題解決能力を、専攻分野及び広い学際的な領域で発揮して、地域における指導的人材として活躍できる。

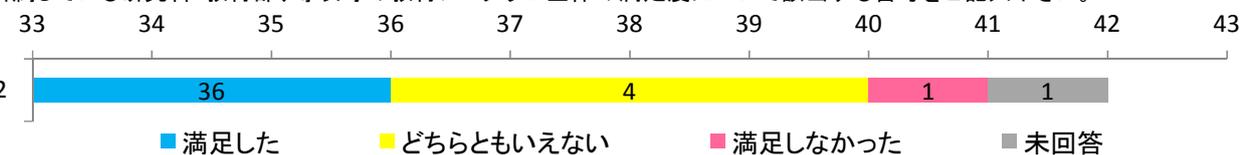


5. 専攻固有の項目

- 5 「建築設計・計画」「建築環境・設備」「建築構造」「建築生産」等の建築諸分野における堅実な研究成果を生み出す能力だけでなく、それらの諸分野を統合した「建築学」における自らの研究の意義を常に問い直し続けられる能力を持っている。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1 学士課程教育の基盤の上に、建築学における構造系、環境系、計画系の各専門分野の高度な知識を修得し、生涯を通して学習を継続する力と知識を最新のものに更新する姿勢を有している。研究活動において、情報を駆使して、アイデアを発展させ、応用する創造力を持っている。

なお、建築設計コースにおいては、上記の知識や能力のうちくに設計能力に重点をおいて修得し、建築都市文化コースにおいては、出身学部・学科の専門分野の知識を基礎とした上で、建築学における基礎的な知識に加えて、高度な建築分野の知識を有している。

2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2 高度で普遍性のある教養を身に付け、建築学の専門的知識と統合する能力を有し、自らの知識や理解を適用する際の社会的、倫理的責任を考慮しつつ、複雑な課題を解決できる。

3. グローバルな視野と行動力

- 3 現代社会が直面する課題の解決に挑戦するために、世界の多様な文化・歴史・制度を理解し、国際的に通用する建築学の専門知識・技能及び自らの考えをもち、それらを専門家に対しても、一般の人々にも、明確に伝えることができるコミュニケーション力を修得している。

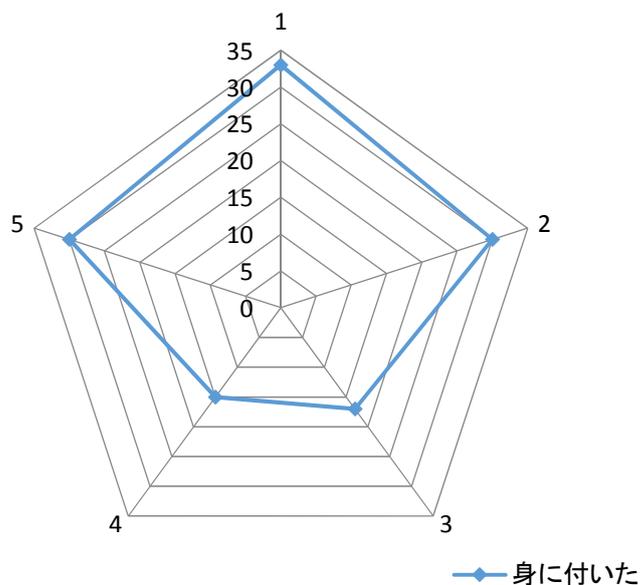
4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4 建築学に関する自らの知識、技能、そして問題解決能力を、専攻分野及び広い学際的な領域で発揮して、地域における指導的'人材として活躍できる。

5. 専攻固有の項目

- 5 「建築設計・計画」「建築環境・設備」「建築構造」「建築生産」等の建築諸分野における堅実な研究成果を生み出す能力だけでなく、それらの諸分野を統合した「建築学」における自らの研究の意義を常に問い直し続けられる能力を持っている。

○アンケート集計結果 (回答者数: 42 名)



	1				
	1	2	3	4	5
身に付いた	33	30	17	15	30
どちらともいえない	8	11	21	20	10
身に付かなかった	0	0	3	6	1
未回答	1	1	1	1	1

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答
プレゼンテーション力や他社の発表を理解する能力。後輩指導力。
学んだことを地域への貢献
日々の学習や研究に対して、自らに課題を課し、その課題解決に向けて、自分で計画を立てて、達成していく能力が身についたと思います。
自分で考え、継続する力が付いたと思います
忍耐力。

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	プログラムの活用
1	進路担当の先生の対応
1	建築だけでなく、他学科の授業も取得できたため、専門を活かした進路であるため
1	講義の内容や研究テーマと直接関りのある職場で働くことになるから。
1	私が所属している研究科での研究が就職活動で役に立った。
1	様々な分野の専門性の高い授業が多く、修了後どのような分野に携わりたいかを考える際に非常に参考になった為。
1	相談がしやすかった
1	修了後は建築設計の仕事に携わります。計画系の研究室で学んだことを十分に生かせると思っています。
1	建築の基礎を学ぶことができた。
1	自由で幅広いプロジェクトを体験できたため。
1	同分野で引き続き研究するので。
1	建築ディテールの講義にて。建物を設計し施工していく上での、モノとモノがぶつかる場所のおさまり、施工方法を、学生のうちに、自分で考え、いかに自分が建築雑誌を雑に見ていたかを知ることができ、解決していくやり方を学ぶことができた講義でした。
2	学んだことを全て活かせる進路ではないが、関連する部分もあるので、チャンスがあればどんどん活かしていきたい。
2	自力で調べたため。
2	・特に有用度を感じた事はなかった

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答
日本古建築史特論
古建築演習
なし
・ゼミ ・資料作成して発表する能力、また討論を行う能力が身に付いた。
固有の授業というより研究室 海外に行って外国の人たちと一緒にワークショップするチャンスや学外での発表、交流の機会があり、成長のチャンスが多くあったので
[居住空間計画演習]、[居住空間設計演習] 自分が将来携わる仕事に近い内容の授業を受けることができ具体的なイメージができた。
私は鋼構造の研究室に所属している為、コンクリートの構造に関する授業は知識を幅広く得ることができた点で、有意義だと感じました。
全部授業
〇〇先生の「空間構成法」という授業

研究室で行った様々なプロジェクトがとても有意義でした。学内だけでなく、様々な人と関わりながら建築を考えたことは、社会にでて役に立つと思います。
建築ディテールの授業。
学部時代と比べるとより専門性が高くなり、自発的に情報収集やアウトプット等行うことができ、全体的に有意義だと感じた。
【ディテール】建築の見方が変わったため。【プログラミング】設計から、建築家の案のクリティークまでを実際のプロポーザルを通して行い、建築家の巧さや自分の弱点が良く分ったため。
建築プログラミング演習。 実際のプロポーザルという、建築のコンペを学生のうちに学べる講義で、いかに自分達の案を採用してもらえるためにやるべきこと、プレゼンテーションの戦略、表現を学べる、有意義なものでした。
統計学(建築物理学第2)
・建築材料学演習。
建築材料学演習において、基本的な実験の手順、器具の使い方を知ることができた
材料、施工研究室の〇〇准教授の建築材料学演習が、非常に有益に感じました。

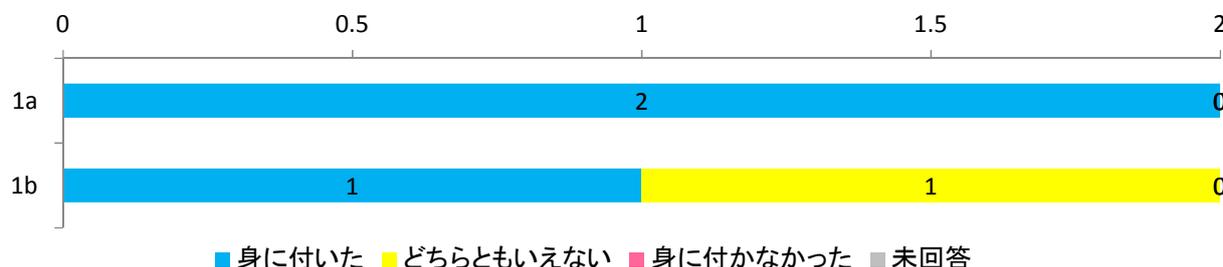
Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答
なし
直接、学生一人一人の指導に関わっていらっしゃる先生方の意見を尊重できるような体制であり続けて欲しい。
いろいろな分野において、最新の研究を行っていたり、おもしろい研究を行ったりしているのに、高校生のときは偏差値だけで大学を決めてしまうのはもったいないと思う。オープンキャンパスなどで各分野競い合うような形でアピールすればいいのにと感じたことがある。 研究室に入ってからの上学生生活は非常に有意義でした。
特にありません。
学部とは違って濃密な2年間を過ごすことができた。今後の人生に活かしていきたい。
長い間学ばせていただき感謝。
・駐輪場がせまい。

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 高度な物理学と最先端科学の専門知識を修得し、自らそれらの研究を推進し、得られた成果を際的に発信できる力を有している。
- 1b 自力で研究計画を合理的に立案し、遂行できる能力を持っている。



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2 素粒子から身の回りの物質、更には宇宙まで、階層構造を有する自然界の各階層における物質の物理的性質に興味を持ち、それらに固有な性質を調べて説明する能力を持っている。



3. グローバルな視野と行動力

- 3a 国際学会での発表、英語による論文作成ができる。
- 3b 世界の研究者と共同研究や人的交流ができる。



4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4 物理学に立脚した自然科学を本質から理解し、次世代の科学・技術を発展させると共に、地域社会に貢献できる。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



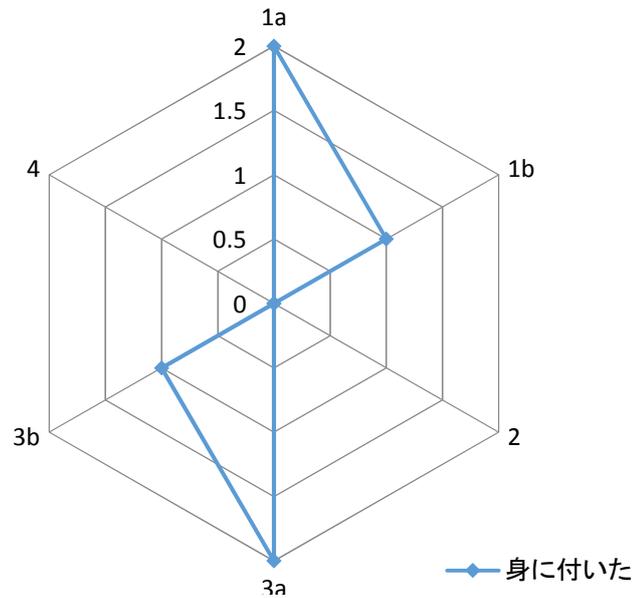
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 高度な物理学と最先端科学の専門知識を修得し、自らそれらの研究を推進し、得られた成果を实际的に発信できる力を有している。
 - 1b 自力で研究計画を合理的に立案し、遂行できる能力を持っている。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 素粒子から身の回りの物質、更には宇宙まで、階層構造を有する自然界の各階層における物質の物理的性質に興味を持ち、それらに固有な性質を調べて説明する能力を持っている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 国際学会での発表、英語による論文作成ができる。
 - 3b 世界の研究者と共同研究や人的交流ができる。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 物理学に立脚した自然科学を本質から理解し、次世代の科学・技術を発展させると共に、地域社会に貢献できる。

○アンケート集計結果 (回答者数: 2 名)



	1					
	1a	1b	2	3a	3b	4
身に付いた	2	1	0	2	1	0
どちらともいえない	0	1	2	0	1	2
身に付かなかった	0	0	0	0	0	0
未回答	0	0	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
2	自分で探したため。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答

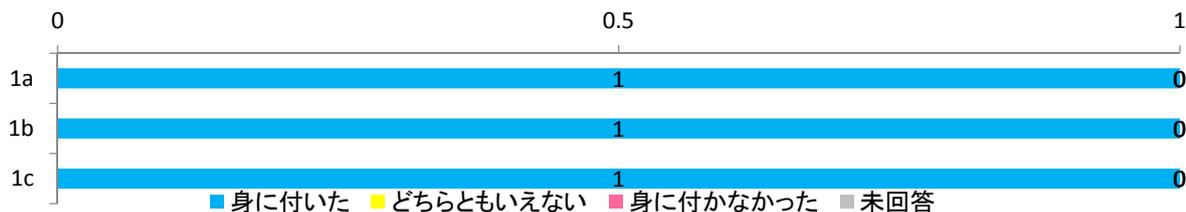
Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答

Q1

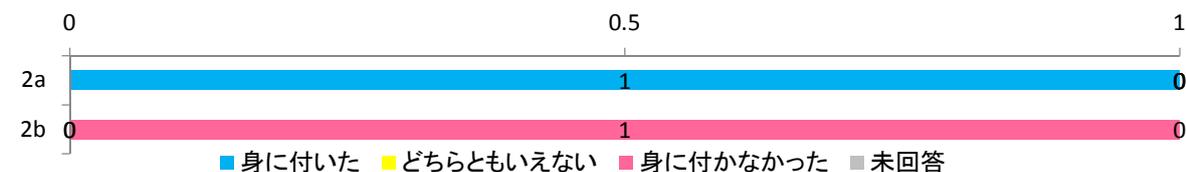
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 生命活動における様々な現象の根幹をなす基本的な真理の解明、また、生物多様性の解析と保全や生物の環境適応機構の解析に必要な高度な専門知識を持っている。
- 1b 研究全体をオーガナイズでき、高い研究能力、論理的思考力、表現能力を持っている。
- 1c 生命科学に関する諸問題を自分で発見し、問題解明への適切な方法を選び出し、自主的に解明する能力を持っている。



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2a プロジェクトゼミナールや関連する学会等への参加により、自らの専門分野の最先端の知識のみならず、幅広い学問分野の知識を習得している。
- 2b 沿岸域環境センターをはじめ、自然科学研究科内の他の講座や熊本大学の他専攻、学外の研究施設などとの交流を通し、自らの研究をさらに展開し、新たな学問分野の開拓に挑戦することができる。



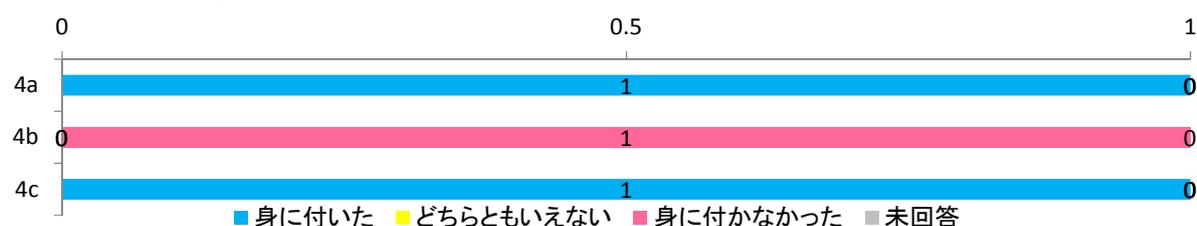
3. グローバルな視野と行動力

- 3a 国際的に一級レベルの研究を行い、国際学会や国際的共同研究に参加することで研究交流を促進し、新たな知識や手法を習得することができる。
- 3b 外国人留学生や海外から招聘した研究者などとの交流等を行い、コミュニケーションを図ることができる。また、生活や研究に関するアドバイスや協力を相互に行うことができる。

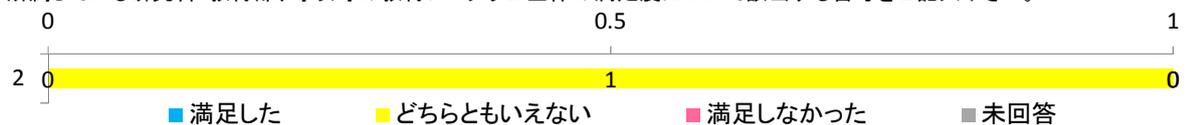


4. 地域社会を牽引するリーダー力

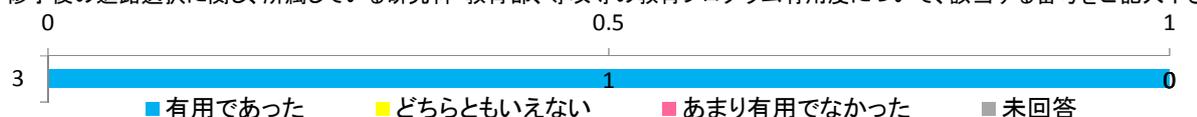
- 4a 研究活動を、オープンキャンパス、夢科学、交流会等で社会・高校等に積極的に公開することで、自治体や企業との共同研究を推進し、地域社会へ貢献できる。
- 4b 熊本県およびその周辺地域の自然環境に関する生物学的知識を習得し、専門家として社会的ニーズに積極的に答えることができる。
- 4c 研究室の運営に積極的に参加し、責任を持って研究を推進できる。また、ティーチングアシスタントや研究活動の実施において、学生や研究者の指導および助言ができる。



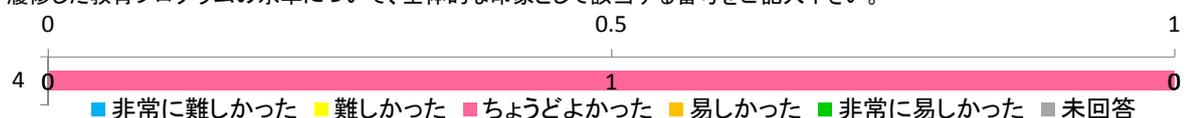
Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



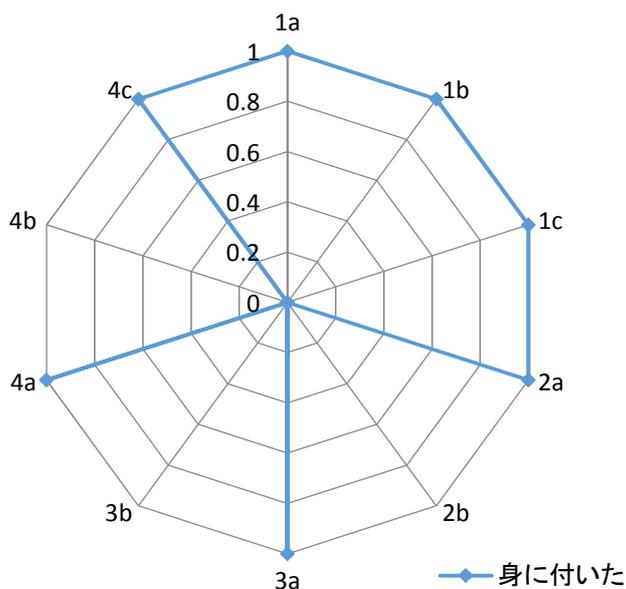
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 生命活動における様々な現象の根幹をなす基本的な真理の解明、また、生物多様性の解析と保全や生物の環境適応機構の解析に必要な高度な専門知識を持っている。
 - 1b 研究全体をオーガナイズでき、高い研究能力、論理的思考力、表現能力を持っている。
 - 1c 生命科学に関する諸問題を自分で発見し、問題解明への適切な方法を選び出し、自主的に解明する能力を持っている。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a プロジェクトゼミナールや関連する学会等への参加により、自らの専門分野の最先端の知識のみならず、幅広い学問分野の知識を習得している。
 - 2b 沿岸域環境センターをはじめ、自然科学研究科内の他の講座や熊本大学他専攻、学外の研究施設などとの交流を通し、自らの研究をさらに展開し、新たな学問分野の開拓に挑戦することができる。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 国際的に一級レベルの研究を行い、国際学会や国際的共同研究に参加することで研究交流を促進し、新たな知識や手法を習得することができる。
 - 3b 外国人留学生や海外から招聘した研究者などとの交流等を行い、コミュニケーションを図ることができる。また、生活や研究に関するアドバイスや協力を相互に行うことができる。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 研究活動を、オープンキャンパス、夢科学、交流会等で社会・高校等に積極的に公開することで、自治体や企業との共同研究を推進し、地域社会へ貢献できる。
 - 4b 熊本県およびその周辺地域の自然環境に関する生物学的知識を習得し、専門家として社会的ニーズに積極的に答えることができる。
 - 4c 研究室の運営に積極的に参加し、責任を持って研究を推進できる。また、ティーチングアシスタントや研究活動の実施において、学生や研究者の指導および助言ができる。

○アンケート集計結果 (回答者数: 1名)



	1											
	1a	1b	1c	2a	2b	3a	3b	4a	4b	4c		
身に付いた	1	1	1	1	0	1	0	1	0	1		
どちらともいえない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
身に付かなかった	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0		
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	就職先が生命科学の実験・研究に関わる分野のため。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答

研究室に所属していると、先生の立場が強く、不合理な仕事を強制されることがある。結果、就職活動、卒業時期に大きな支障をきたしてしまったため、副指導教官の方などが相互に監督する等のシステムがあると良かったのではと思います。

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

1 研究成果を学術専門誌に公表し、それらを学位論文にまとめることにより、研究成果の効果的な発表方法を修得している



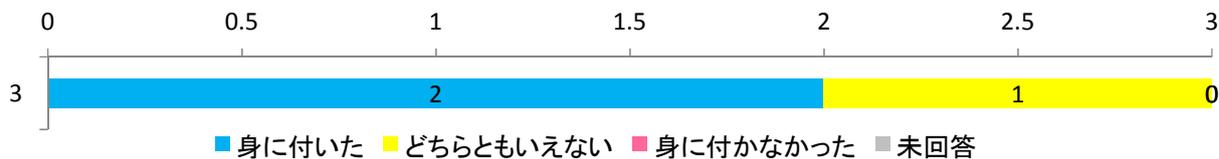
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

2 専門の異なる複数の教員による英語での講義、研究室内のゼミ及びプロジェクトゼミナールを通して、異分野融合最先端学問分野である衝撃超高压、バイオエレクトロニクス、環境軽負荷及び水環境共生の科学知識及び先端技術について深く理解しているとともに、関連する学際分野についても十分な知識を有している。



3. グローバルな視野と行動力

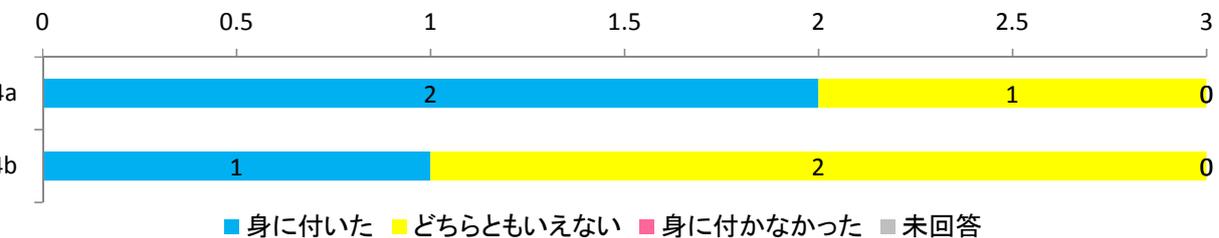
3 コースや専攻でのディスカッション及び国内外の学会活動を通して、効果的に研究課題を選定し、実際的な研究方法を習得し、複合新領域分野を開拓する素養を持ち合わせる。



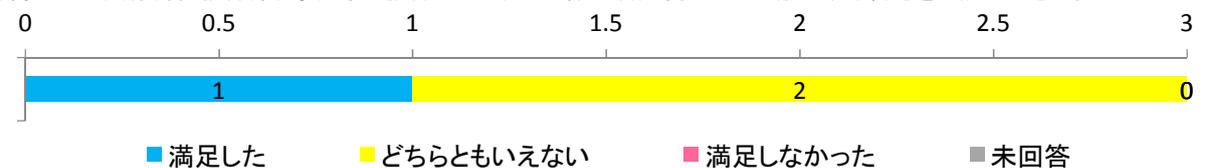
4. 地域社会を牽引するリーダー力

4a 海外インターンシップ及び特許実習を通して、他の研究機関や民間との共同研究を積極的に進めることで、実際の社会に通用する実践力や企画力を有している。

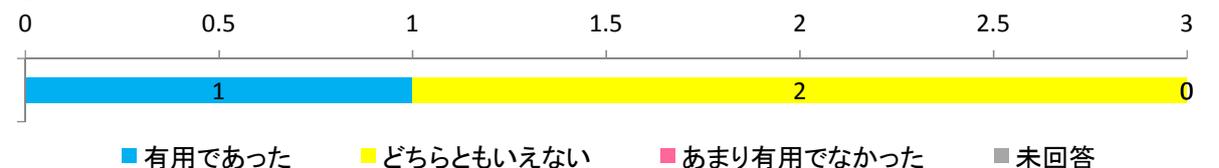
4b 技術者に必要な倫理観と公正な判断力を有している。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



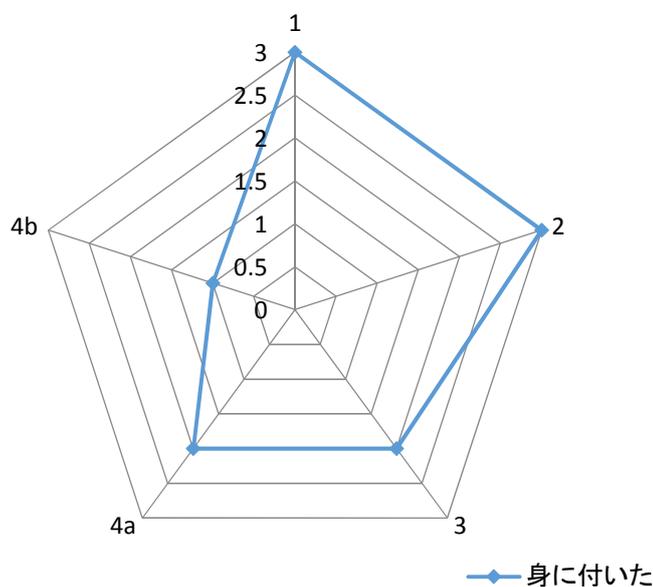
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1 研究成果を学術専門誌に公表し、それらを学位論文にまとめることにより、研究成果の効果的な発表方法を修得している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 専門の異なる複数の教員による英語での講義、研究室内のゼミ及びプロジェクトゼミナルを通して、異分野融合最先端学問分野である衝撃超高圧、バイオエレクトロニクス、環境軽負荷及び水環境共生の科学知識及び先端技術について深く理解しているとともに、関連する学際分野についても十分な知識を有している。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 コースや専攻でのディスカッション及び国内外の学会活動を通して、効果的に研究課題を選定し、実地的な研究方法を習得し、複合新領域分野を開拓する素養を持ち合わせる。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 海外インターンシップ及び特許実習を通して、他の研究機関や民間との共同研究を積極的に進めることで、実際の社会に通用する
 - 4b 技術者に必要な倫理観と公正な判断力を有している。

○アンケート集計結果 (回答者数: 3名)



	1				
	1	2	3	4a	4b
身に付いた	3	3	2	2	1
どちらともいえない	0	0	1	1	2
身に付かなかった	0	0	0	0	0
未回答	0	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	お金のないドクターにはGelkプログラムでRAとして給料をもらえたことは良かった。また、KDSはとてもありがたいものでした。
2	社会人ドクターとして入学したため。
2	民間であるため。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答

異分野融合ゼミナール。多分野の方の考え方や問題の解決のしかたがためになった。また自身の発表に対する質問が予想外で、非常に良かった。

国際インターンシップ

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答

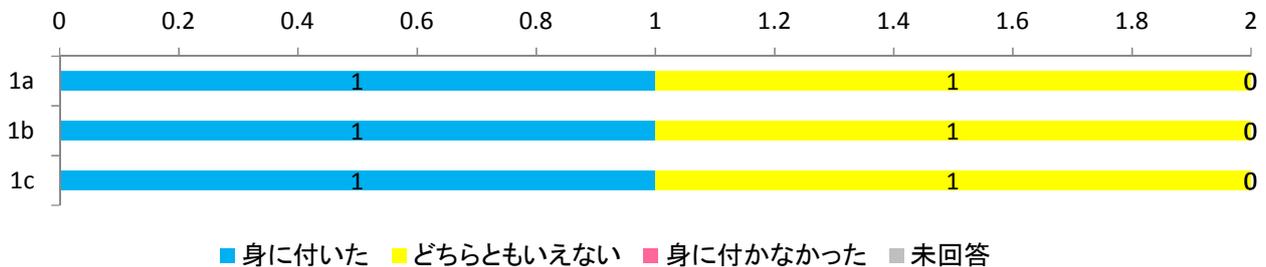
英語教育を強化する制度をより強めてほしい。

卒業等もっときびしくすべきである。

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 講義やセミナーを通じて、化学および関連した医学、薬学、生物学等の分野における先端知識や最新情報を獲得する能力を持っている。
- 1b 先端的な研究と高度な専門能力を持つ科学技術者に必要な論理的思考能力、問題提起能力、問題解決能力、表現力などを備えている。
- 1c 分子構造や分子機能が精密に制御された先端材料の開発や、分子の協調性によりもたらされる新しい機能の誘起や機能の増幅を巧みに利用して次世代材料の開発を推進できる能力を持っている。



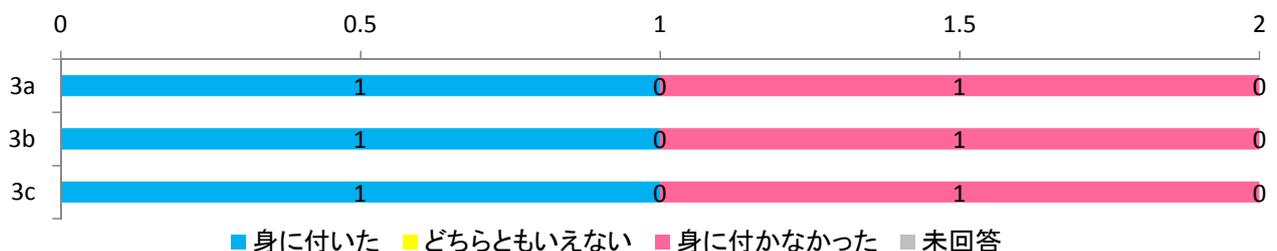
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2 専門分野と異分野の基礎知識を融合し、従来にない革新的な技術を創出する素養を修得することができる。



3. グローバルな視野と行動力

- 3a 国際学会での発表、英語などの外国語による論文作成を行う能力を持っている。
- 3b 研究レベルでの人的交流の国際性を持っている。
- 3c 国際的な人的交流が可能な語学力、行動力を持ち、国際的な共同研究の企画・活動を行う素養を身に付けている。

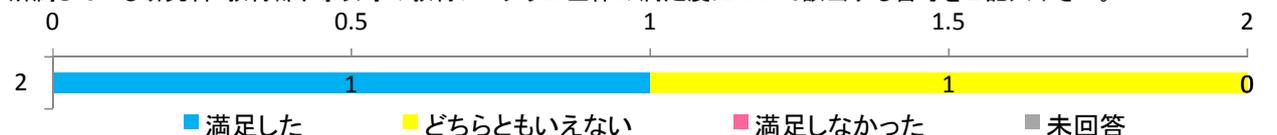


4. 地域社会を牽引するリーダー力

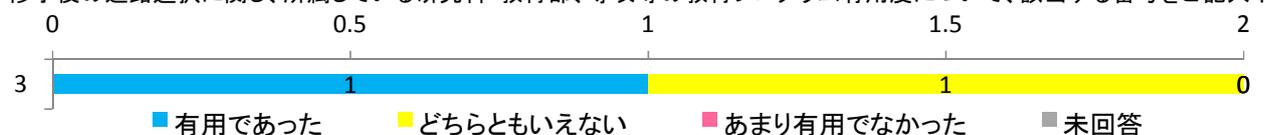
- 4a 同課程にて修得した学術的な知見を活用し、専門家として、地域社会に対して必要なアドバイスを与えることができる。
- 4b 基礎研究に留まらず、市場ニーズを踏まえた新たな産業を地域社会と連携して創造しようとする意欲を持っている。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



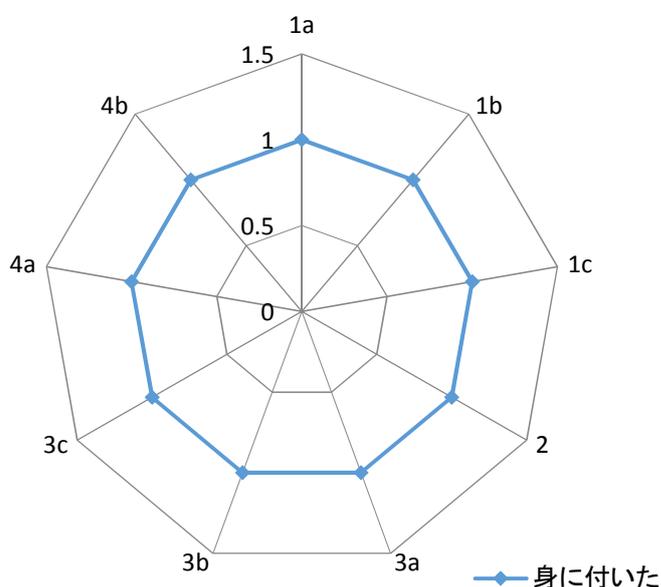
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

- 1a 講義やセミナーを通じて、化学および関連した医学、薬学、生物学等の分野における先端知識や最新情報を獲得する能力を持っている。
- 1b 先端物理学の最新の動向を調べ、その概要を理解することができる。
を備えている。
- 1c 分子構造や分子機能が精密に制御された先端材料の開発や、分子の協調性によりもたらされる新しい機能の誘起や機能の増幅を巧みに利用して次世代材料の開発を推進できる能力を持っている。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 専門分野と異分野の基礎知識を融合し、従来にない革新的な技術を創出する素養を修得することができる。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 国際学会での発表、英語などの外国語による論文作成を行う能力を持っている。
 - 3b 研究レベルでの人的交流の国際性を持っている。
 - 3c 国際的な人的交流が可能な語学力、行動力を持ち、国際的な共同研究の企画・活動を行う素養を身に付けている
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 同課程にて修得した学術的な知見を活用し、専門家として、地域社会に対して必要なアドバイスを与えることができる。
 - 4b 基礎研究に留まらず、市場ニーズを踏まえた新たな産業を地域社会と連携して創造しようとする意欲を持っている。

○アンケート集計結果 (回答者数: 2名)



	1									
	1a	1b	1c	2	3a	3b	3c	4a	4b	
身に付いた	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
どちらともいえない	1	1	1	0	0	0	0	1	1	
身に付かなかった	0	0	0	1	1	1	1	0	0	
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	専攻単位での様々な講演会があり、学外以外の多くの先生や企業の方とお話する機会があったから。
2	そのまま研究室に残るから。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答

学生主催講演会です。実際にオーガナイザーとしての経験をさせてもらったからです。

〇〇先生の授業。結晶の仕組みなどがわかったから

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答

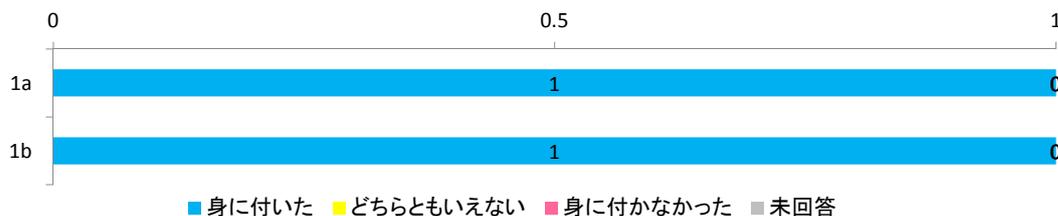
特にありません。

ないです

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 物質の構造、物理的・化学的性質、力学特性等をナノからマクロにわたる幅広い視野で探索できる高度な知識と技術を持っている。
 1b 材料開発に関する萌芽的・基礎的研究から実用化を目指した応用研究まで幅広く展開できる研究力を持っている。



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2 個々の専門分野の研究をより深化させ、分野間の有機的連携を図り、先駆的学際研究プロジェクトを提案できる。



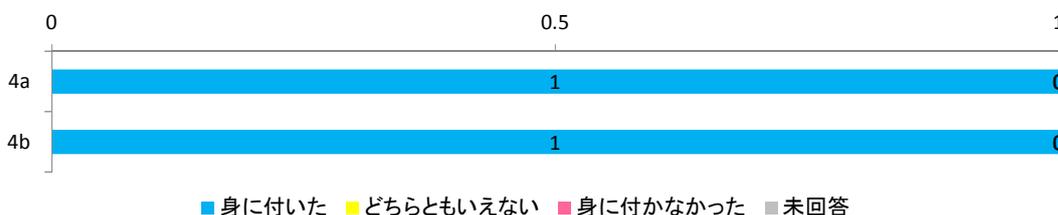
3. グローバルな視野と行動力

- 3 外国人研究者との交流、ならびに外国語による発表、論文作成等を主体的に行うことができる。

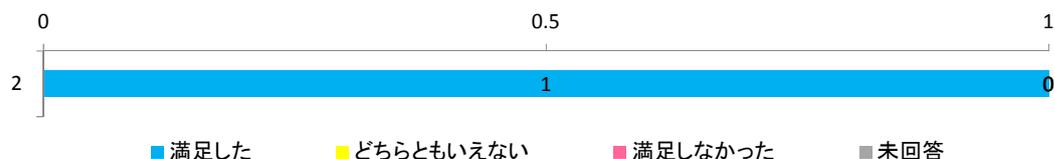


4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4a 独創的な研究課題の設定、論理的な研究手法の確立、効果的な研究成果の発表能力の向上に努め、研究者としての自立性を持っている。
 4b 研究成果を地域社会へ還元するための発想力と提案力を有している。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



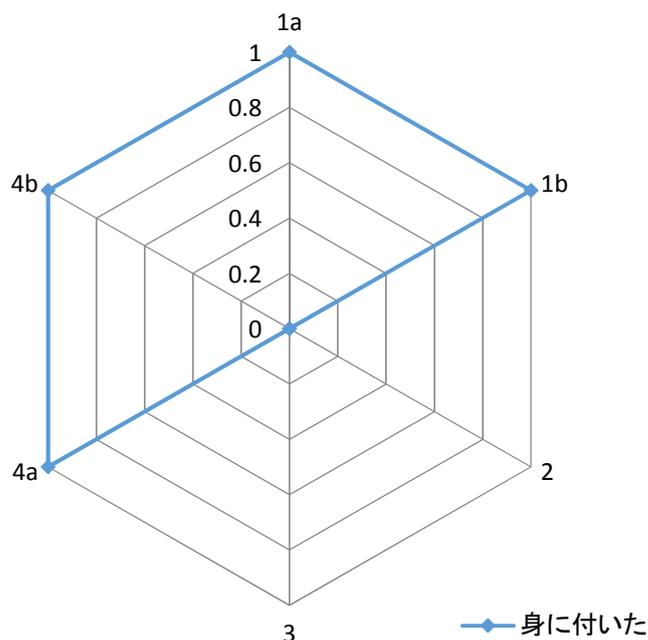
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 物質の構造、物理的・化学的性質、力学特性等をナノからマクロにわたる幅広い視野で探索できる高度な知識と技術を持っている。
 - 1b 材料開発に関する萌芽的・基礎的研究から実用化を目指した応用研究まで幅広く展開できる研究力を持っている。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 個々の専門分野の研究をより深化させ、分野間の有機的連携を図り、先駆的学際研究プロジェクトを提案できる。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 外国人研究者との交流、ならびに外国語による発表、論文作成等を主体的に行うことができる。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 独創的な研究課題の設定、論理的な研究手法の確立、効果的な研究成果の発表能力の向上に努め、研究者としての自立性を持っている。
 - 4b 研究成果を地域社会へ還元するための発想力と提案力を有している。

○アンケート集計結果 (回答者数: 1名)

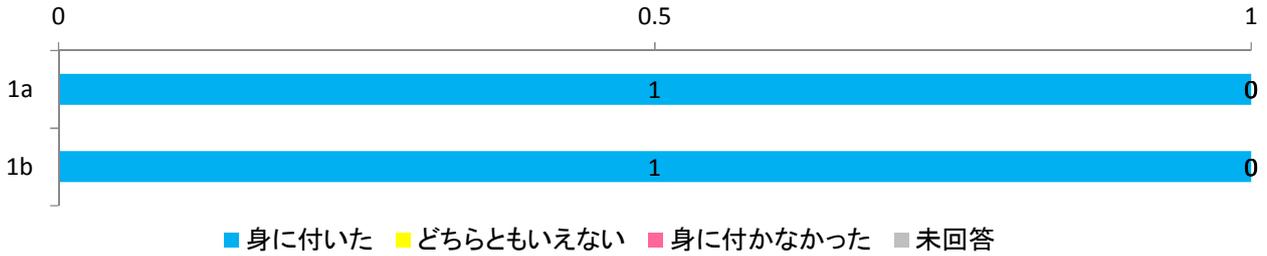


	1					
	1a	1b	2	3	4a	4b
身に付いた	1	1	0	0	1	1
どちらともいえない	0	0	1	1	0	0
身に付かなかった	0	0	0	0	0	0
未回答	0	0	0	0	0	0

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 先端的な熱・流体・材料の力学と機械設計・精密加工・機械製作技術などについて、幅広い知識を修得している。
- 1b 高度化した機械システムに関する問題解決能力、深い洞察力と探求心を修得している。



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2 他の専攻・講座との連携をはかり、先端・広域領域の研究プロジェクトへ発展させる能力を有している。



3. グローバルな視野と行動力

- 3 課題・演習・プレゼンテーションを通じ、英語によるコミュニケーションができる能力を修得している。

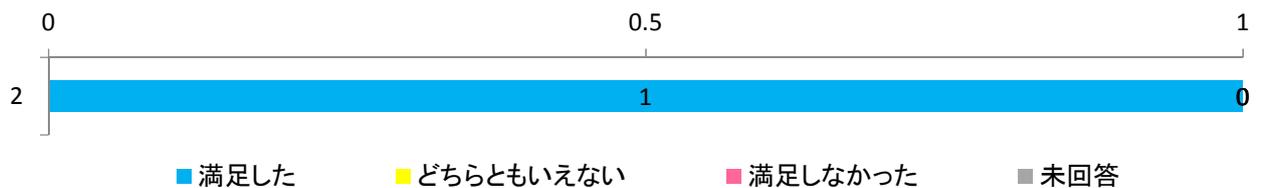


4. 地域社会を牽引するリーダー力

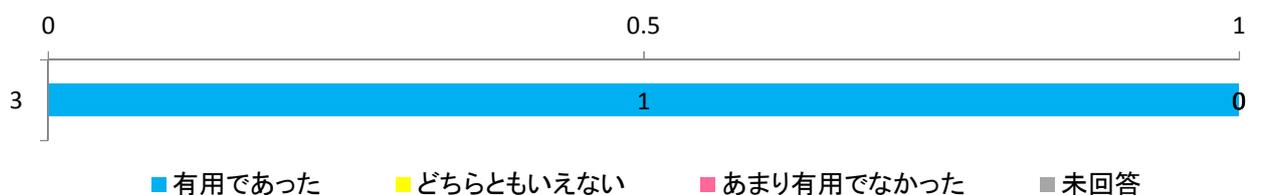
- 4 産業界との情報交換、引いては共同研究ができる関係を常に構築し、基礎研究にとどまらず実用化を目指した研究を行い、産業界に自らアピールできる能力を有している。



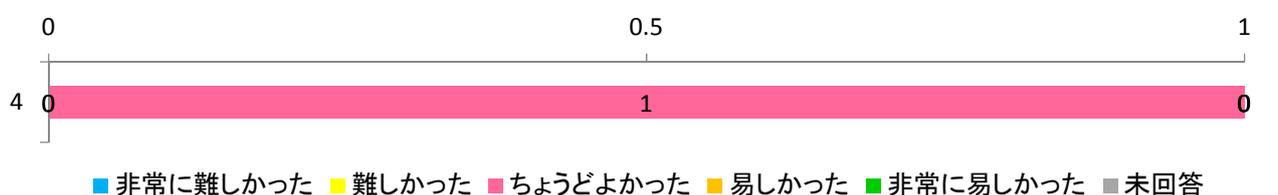
Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



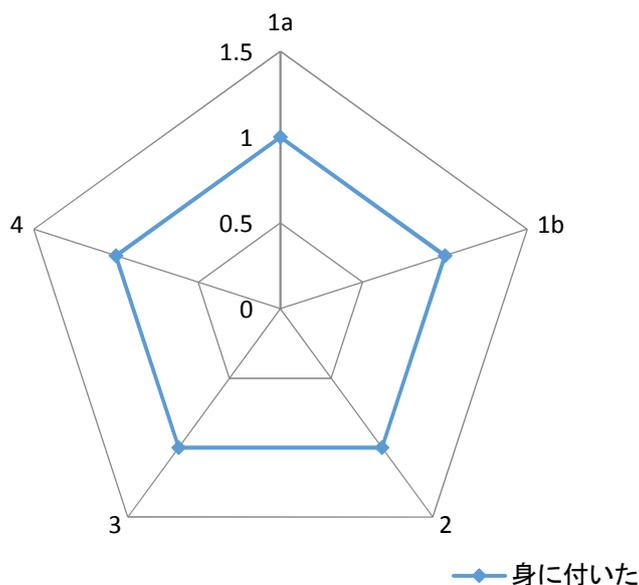
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 先端的な熱・流体・材料の力学と機械設計・精密加工・機械製作技術などについて、幅広い知識を修得している。
 - 1b 高度化した機械システムに関する問題解決能力、深い洞察力と探求心を修得している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 他の専攻・講座との連携をはかり、先端・広域領域の研究プロジェクトへ発展させる能力を有している。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 課題・演習・プレゼンテーションを通じ、英語によるコミュニケーションができる能力を修得している。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 産業界との情報交換、引いては共同研究ができる関係を常に構築し、基礎研究にとどまらず実用化を目指した研究を行い、産業界に自らアピールできる能力を有している。

○アンケート集計結果 (回答者数: 1名)

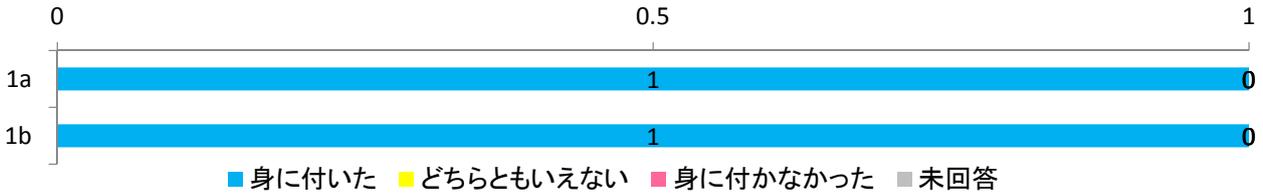


	1				
	1a	1b	2	3	4
身に付いた	1	1	1	1	1
どちらともいえない	0	0	0	0	0
身に付かなかった	0	0	0	0	0
未回答	0	0	0	0	0

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 他講座・他専攻の教員や学生とも共通のテーマについて議論できる、体系的で総合的な思考能力を身に付けている。
- 1b 最先端の研究に関する高度な知識をもっており、自らの研究に活かせる技術力を有している。



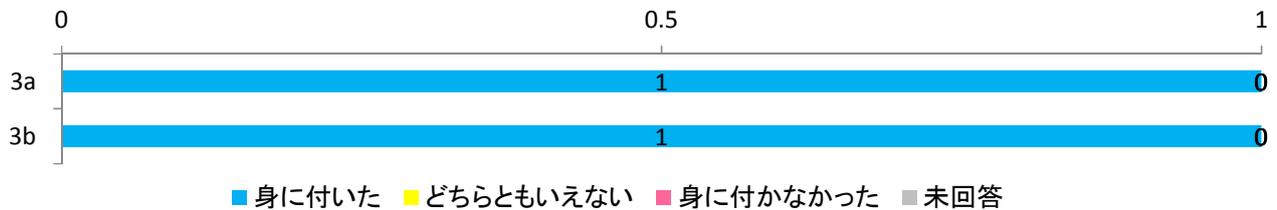
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2a 幅広い知識に基づいた実践的技術力、柔軟な思考力を有している。
- 2b 実社会における具体的な課題を実践的に解決できる能力を身に付けている。



3. グローバルな視野と行動力

- 3a 英語力を含め国際的なレベルでの情報交換が可能なコミュニケーション力を有している。
- 3b 国際交流を積極的に行い、国際的にも高い評価を受ける最高水準の研究を推進する能力を身に付けている。



4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4a 地域間、国際間の研究交流を行い、国内外で高い評価を受ける最高水準の研究を推進する能力を身に付けている。
- 4b 個性を生かしつつグループで、地域社会と協働する力を有している。

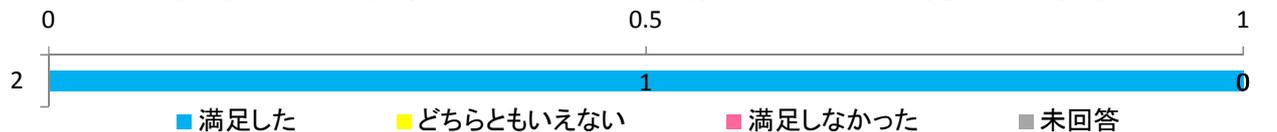


5. 専攻固有の項目

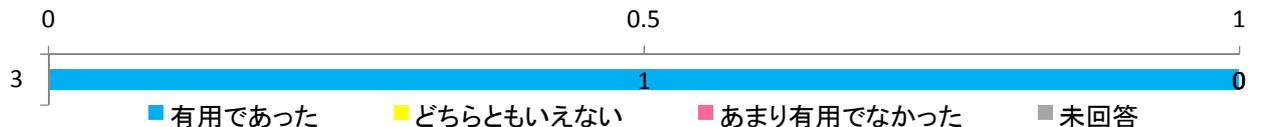
- 5 研究ネットワークの構築等を推進し、研究拠点へつなげる可能性のある独創的、発展的、学際的研究を展開する力を有している。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



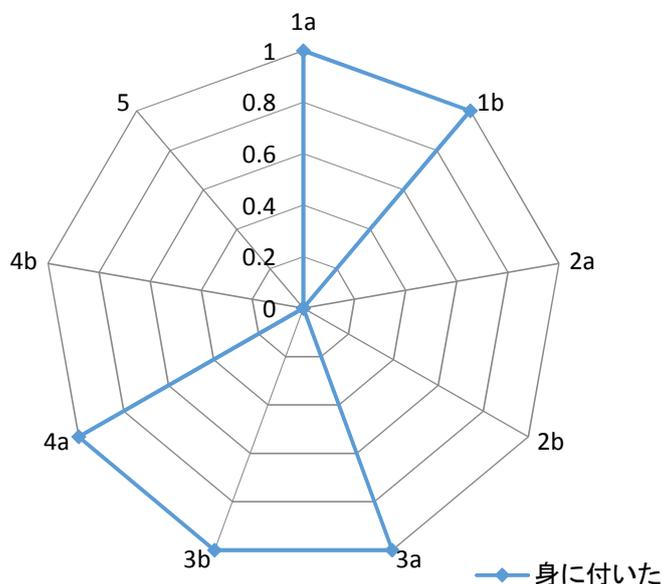
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 他講座・他専攻の教員や学生とも共通のテーマについて議論できる、体系的で総合的な思考能力を身に付けている。
 - 1b 最先端の研究に関する高度な知識をもっており、自らの研究に活かせる技術力を有している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 幅広い知識に基づいた実践的技術力、柔軟な思考力を有している。
 - 2b 実社会における具体的な課題を実践的に解決できる能力を身に付けている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 英語力を含め国際的なレベルでの情報交換が可能なコミュニケーション力を有している。
 - 3b 国際交流を積極的に行い、国際的にも高い評価を受ける最高水準の研究を推進する能力を身に付けている。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 地域間、国際間の研究交流を行い、国内外で高い評価を受ける最高水準の研究を推進する能力を身に付けている。
 - 4b 個性を生かしつつグループで、地域社会と協働する力を有している。
5. 専攻固有の項目
 - 5 研究ネットワークの構築等を推進し、研究拠点へつながる可能性のある独創的、発展的、学際的研究を展開する力を有している。

○アンケート集計結果 (回答者数: 1 名)



	1									
	1a	1b	2a	2b	3a	3b	4a	4b	5	
身に付いた	1	1	0	0	1	1	1	0	0	
どちらともいえない	0	0	1	1	0	0	0	1	0	
身に付かなかった	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	履修した教育プログラムにおいて研究することで、自分の研究が学外においても一定の評価を頂いた。このことが、他研究機関での研究職のポストが得られる一因になったと思うため。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答
GJECの英語での集中講義。私にとって苦手意識のある英語での授業は、これからますます必要になる。国際的視野と研究推進能力を身に付ける手助けとなったと思う。

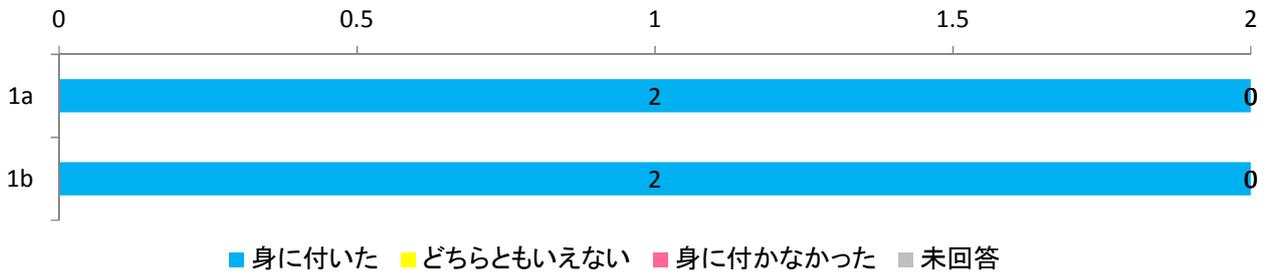
Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答
特になし

Q1

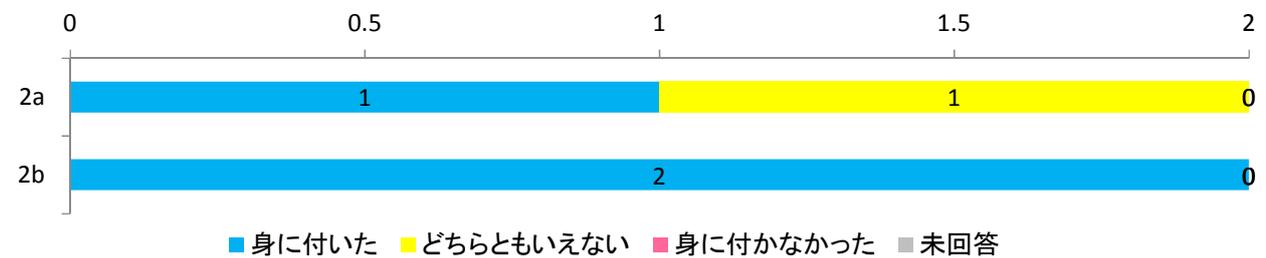
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 他講座・他専攻の教員や学生とも共通のテーマについて議論できる、体系的で総合的な思考能力を身に付けている。
- 1b 最先端の研究に関する高度な知識をもっており、自らの研究に活かせる技術力を有している。



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2a 地域防災とまちづくりをキーワードとして、産官および地域と連携した組織的な研究を推進する能力を身に付けている。
- 2b 実社会における具体的な課題を実践的に解決できる能力を身に付けている。



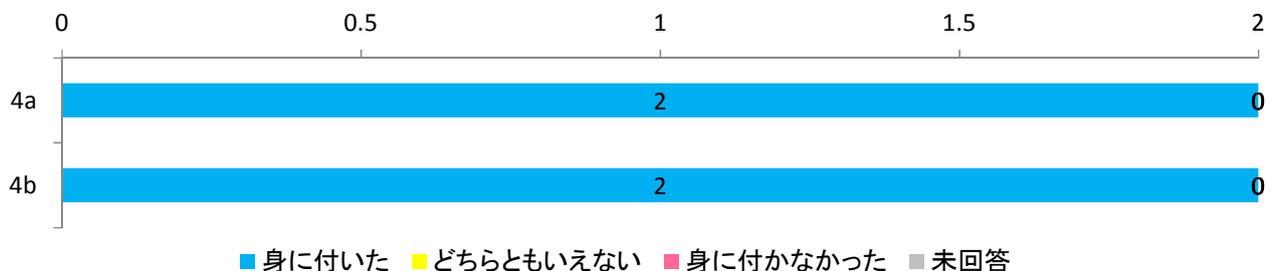
3. グローバルな視野と行動力

- 3a 英語力を含め国際的なレベルでの情報交換が可能なコミュニケーション力を有している。
- 3b 国際交流を積極的に行い、国際的にも高い評価を受ける最高水準の研究を推進する能力を身に付けている。



4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4a 地域社会の持続的な発展に対する課題を解決できる能力を有している。
- 4b 個性を生かしつつグループで協働する力を有している。

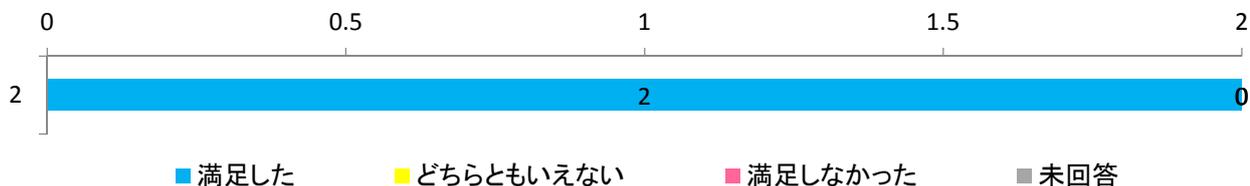


5. 専攻固有の項目

5 他組織とも連携を図り、地域クラスターや研究拠点、複合新領域科学の研究分野へ展開可能な、独創的で実践的な研究を行い、学際的で総合的な共同研究を展開する力を有している。



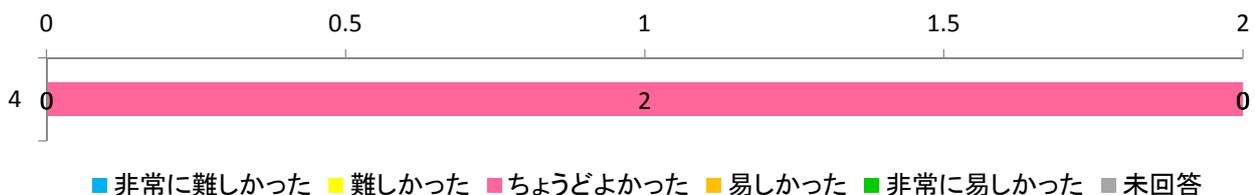
Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



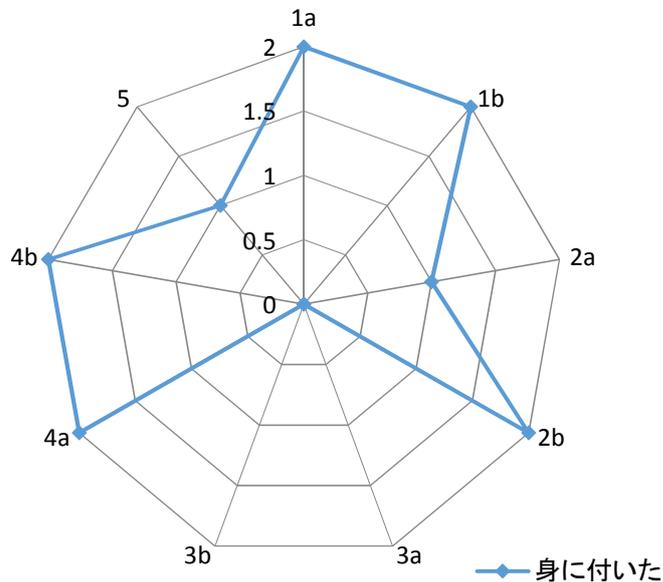
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 他講座・他専攻の教員や学生とも共通のテーマについて議論できる、体系的で総合的な思考能力を身に付けている。
 - 1b 最先端の研究に関する高度な知識をもっており、自らの研究に活かせる技術力を有している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 地域防災とまちづくりをキーワードとして、産官および地域と連携した組織的な研究を推進する能力を身に付けている。
 - 2b 実社会における具体的な課題を実践的に解決できる能力を身に付けている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 英語力を含め国際的なレベルでの情報交換が可能なコミュニケーション力を有している。
 - 3b 国際交流を積極的に行い、国際的にも高い評価を受ける最高水準の研究を推進する能力を身に付けている。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 地域社会の持続的な発展に対する課題を解決できる能力を有している。
 - 4b 個性を生かしつつグループで協働する力を有している。
5. 専攻固有の項目
 - 5 他組織とも連携を図り、地域クラスターや研究拠点、複合新領域科学の研究分野へ展開可能な、独創的で実践的な研究を行い、学際的で総合的な共同研究を展開する力を有している。

○アンケート集計結果 (回答者数: 2名)



	1									
	1a	1b	2a	2b	3a	3b	4a	4b	5	
身に付いた	2	2	1	2	0	0	2	2	1	
どちらともいえない	0	0	1	0	2	2	0	0	1	
身に付かなかった	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1 都市空間・建築などの人間が生活する環境の計画に関する体系的な知識、または持続可能な地球環境構築や環境評価体系の構築など、人間を取り巻く環境の管理に関する体系的知識、あるいは人間が構築してきた歴史的環境や空間の理解と、それらの修景・保全に関する最新の理論と技術に関する体系的知識を修得している。そして、これらの各分野に必要な技術と方法を修得し、高い専門性を有する到達目標を設定し、深い洞察力と総合的な判断力をもって自律的な研究生活ができ、その成果を以て知識基盤社会に貢献できる。



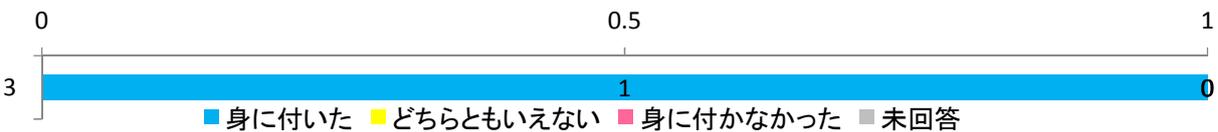
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2 人間の尊厳と環境との調和を認識し、高度で普遍性のある人文・社会科学の知識をもち、持続可能な循環型社会実現のための広い意味での環境問題を理解する教養を有している。さらにこれらの教養を基盤として、自らの知識や理解を研究に適用する際の社会的、倫理的責任を考慮しつつ、俯瞰的視野をもって学術の新たな地平を切り開く能力を有している。



3. グローバルな視野と行動力

- 3 建築学及び建築学の諸分野における独創的な研究により、学問分野の先端知識を創造し、その成果を国内外に発表し、グローバル社会における知識の最前線の拡大に貢献できる。



4. 地域社会を牽引するリーダー力

- 4 建築学及び建築学の諸分野の観点より、地域社会における産業、文化、教育、政策、福祉などの振興に寄与する先端的研究者及び研究マインドをもつ高度専門職業人として、地域社会のリーダーとなる力を有している。

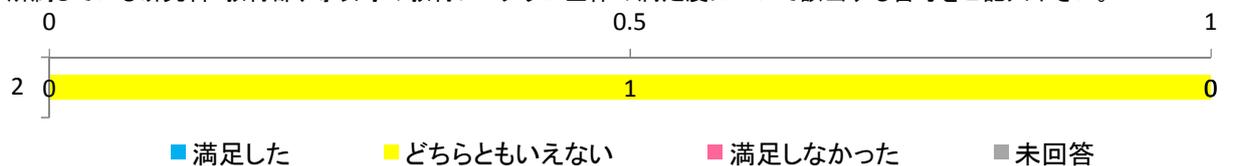


5. 専攻固有の項目

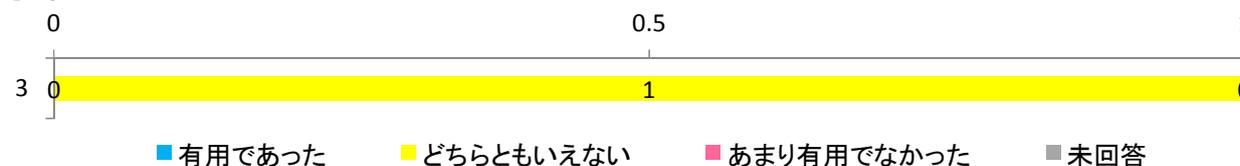
- 5 細分化された建築諸分野における堅実な研究成果を生み出す能力だけでなく、それらの諸分野を統合した「建築学」における自らの研究の意義を常に問い直し研究し続ける自己批判の上で、「建築学」に貢献する研究成果を生み出す能力を持っている。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



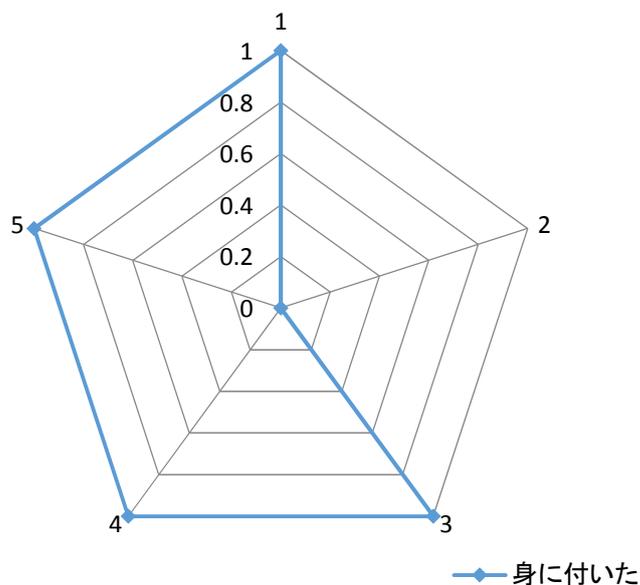
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1 都市空間・建築などの人間が生活する環境の計画に関する体系的な知識、または持続可能な地球環境構築や環境評価体系の構築など、人間を取り巻く環境の管理に関する体系的知識、あるいは人間が構築してきた歴史的環境や空間の理解と、それらの修景・保全に関する最新の理論と技術に関する体系的知識を修得している。そして、これらの各分野に必要な技術と方法を修得し、高い専門性を有する到達目標を設定し、深い洞察力と総合的な判断力をもって自律的な研究生活ができ、その成果を以て知識基盤社会に貢献できる。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 人間の尊厳と環境との調和を認識し、高度で普遍性のある人文・社会科学の知識をもち、持続可能な循環型社会実現のための広い意味での環境問題を理解する教養を有している。さらにこれらの教養を基盤として、自らの知識や理解を研究に適用する際の社会的、倫理的責任を考慮しつつ、俯瞰的視野をもって学術の新たな地平を切り開く能力を有している。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 建築学及び建築学の諸分野における独創的な研究により、学問分野の先端知識を創造し、その成果を国内外に発表し、グローバル社会における知識の最前線の拡大に貢献できる。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 建築学及び建築学の諸分野の観点より、地域社会における産業、文化、教育、政策、福祉などの振興に寄与する先端的研究者及び研究マインドをもつ高度専門職業人として、地域社会のリーダーとなる力を有している。
5. 専攻固有の項目
 - 5 細分化された建築諸分野における堅実な研究成果を生み出す能力だけでなく、それらの諸分野を統合した「建築学」における自らの研究の意義を常に問い直し研究し続ける自己批判の上で、「建築学」に貢献する研究成果を生み出す能力を持っている。

○アンケート集計結果 (回答者数: 1 名)



	1				
	1	2	3	4	5
身に付いた	1	0	1	1	1
どちらともいえない	0	1	0	0	0
身に付かなかった	0	0	0	0	0
未回答	0	0	0	0	0

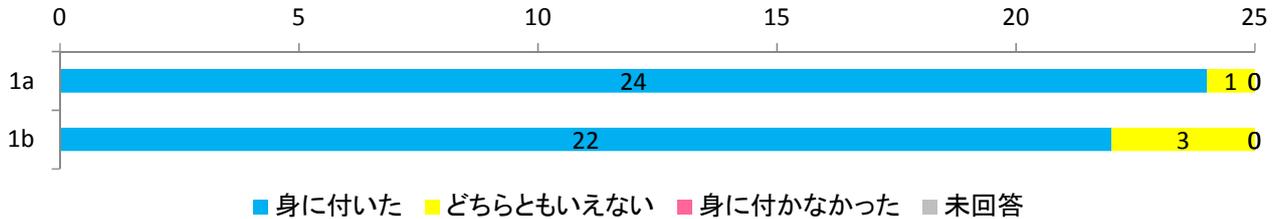
修了予定者アンケート
(医学教育部)

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

1a 医学・生命科学に関する専攻分野の専門的な知識を持ち、学術論文を通して知識を更新することができる。

1b 医学・生命科学に関する専攻分野の研究課題について、基本的な研究手法を習得し、適切な研究計画を立案し、研究結果を正しく解釈できる。

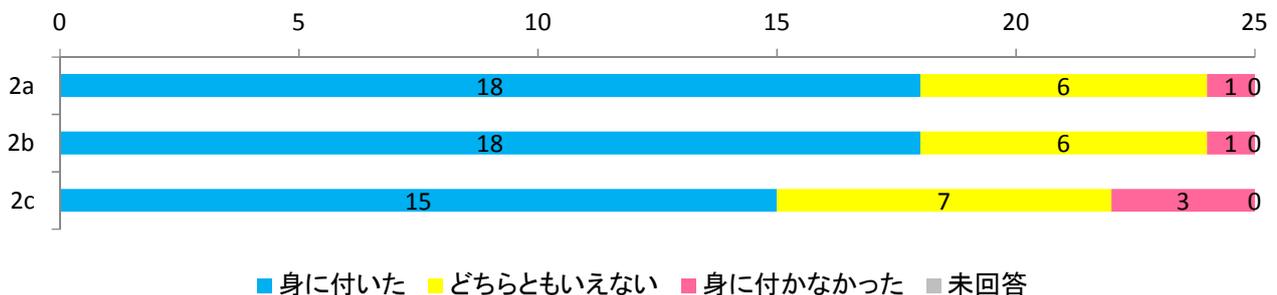


2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

2a 基礎医学、臨床医学、社会医学に関する普遍的な知識を持っている。

2b 生命倫理、医療倫理、臨床倫理、研究倫理に関する普遍的な知識を持っている。

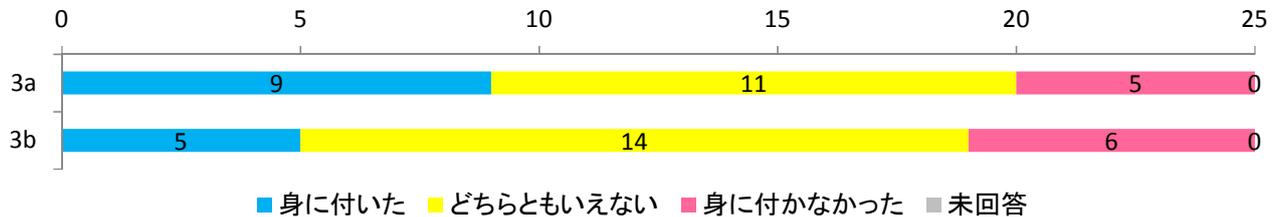
2c 医学・生命科学に関する領域複合的な課題を解決するための方法を立案できる。



3. グローバルな視野と行動力

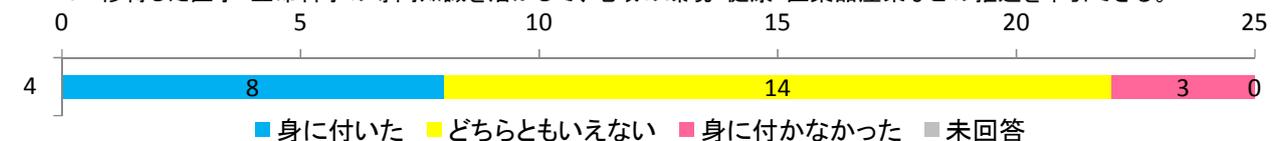
3a グローバルな視野から医学・生命科学に関する国際的な研究活動の推進に参画できる。

3b 環境、保健、医療制度に関する知識とグローバルな視野を持ち、国際的なヘルスプロモーションの推進に参画できる。

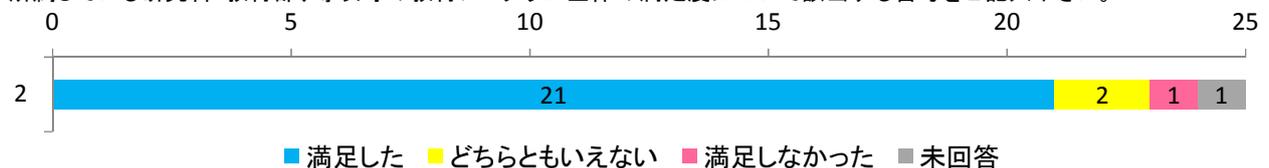


4. 地域社会を牽引するリーダー力

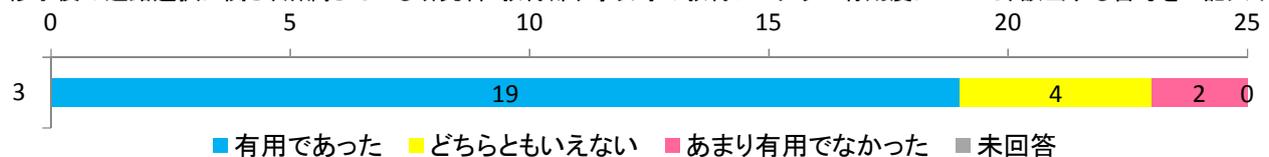
4 修得した医学・生命科学の専門知識を活かして、地域の環境・健康・医薬品産業などの推進を牽引できる。



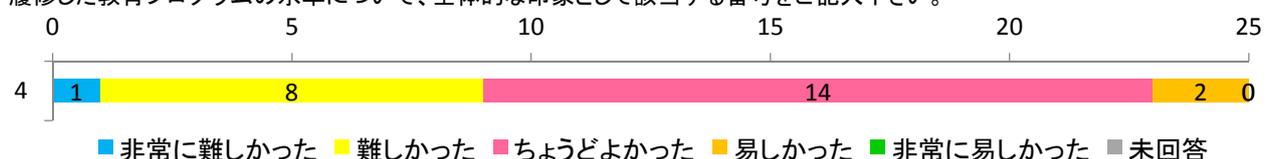
Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



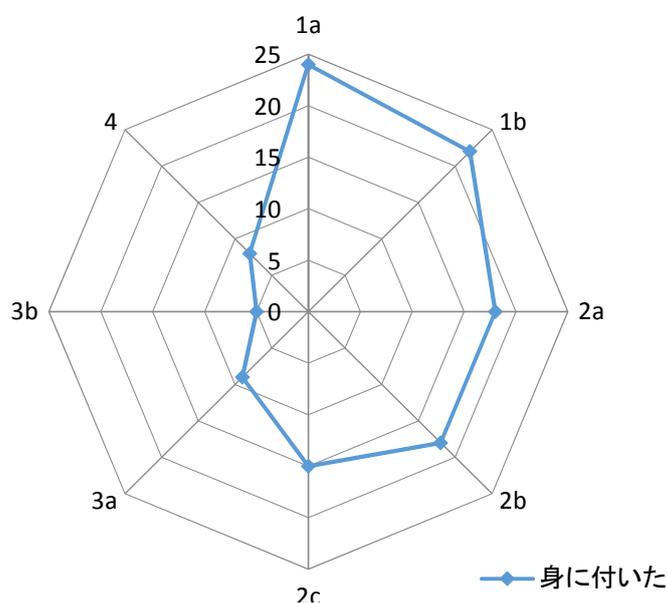
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 医学・生命科学に関する専攻分野の専門的な知識を持ち、学術論文を通して知識を更新することができる。
 - 1b 医学・生命科学に関する専攻分野の研究課題について、基本的な研究手法を習得し、適切な研究計画を立案し、研究結果を正しく解釈できる。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 基礎医学、臨床医学、社会医学に関する普遍的な知識を持っている。
 - 2b 生命倫理、医療倫理、臨床倫理、研究倫理に関する普遍的な知識を持っている。
 - 2c 医学・生命科学に関する領域複合的な課題を解決するための方法を立案できる。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a グローバルな視野から医学・生命科学に関する国際的な研究活動の推進に参画できる。
 - 3b 環境、保健、医療制度に関する知識とグローバルな視野を持ち、国際的なヘルスプロモーションの推進に参画できる。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 修得した医学・生命科学の専門知識を活かして、地域の環境・健康・医薬品産業などの推進を牽引できる。

○アンケート集計結果 (回答者数: 25 名)



	1							
	1a	1b	2a	2b	2c	3a	3b	4
身に付いた	24	22	18	18	15	9	5	8
どちらともいえない	1	3	6	6	7	11	14	14
身に付かなかった	0	0	1	1	3	5	6	3
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答
最終的には博士課程まで終えなければ身につけることは難しいかなと実感しました。(修士では半端な気がします。)
プレゼンテーション能力

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由
 1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	現在行っている研究が活かせる進路が決まったから。
1	管理栄養士として仕事をしていく上で、代謝内科分野で学んだ事すべてが役立つものだった。
1	内定先の業務内容と研究室で学んだ技術が一致したため。
2	利用させて頂いていないので分からない
3	研究職以外では役に立つことは少ないと思います。
3	進路先が関係なかったの。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答
週の頭に行われる英語討論会。英語が苦手でしたが、コンスタントに行くことで、さげがちになることはありませんでした。
ありません。
検査技師として働く予定ですが、解剖実験は体内の臓器の詳細な位置を把握するのに極めて勉強になりました。
腎臓発生学分野の〇〇教授の授業では先生の研究のバックグラウンドを含め最新の知見、実験ツールなどを知ることができ、とても有意義だった。
名医に学ぶセミナー 臨床医学総論
解剖学実習 医学部出身ではないため、人体の組織に直接触れる機会はとても貴重でした。
生命倫理→様々な角度からの意見があり、クラス全体でディスカッションできたことがよかった。
特になし
自由にのびのびと研究をさせて頂きました。先生方とのディスカッションも有意義で、印象に残っています。(医科学演習etc)
臨床医学について学んだ授業。各科の先生に疾患について授業していただいたのが良かった。
免疫学→興味が持てて、英語での講義で学ぶものが多かった。

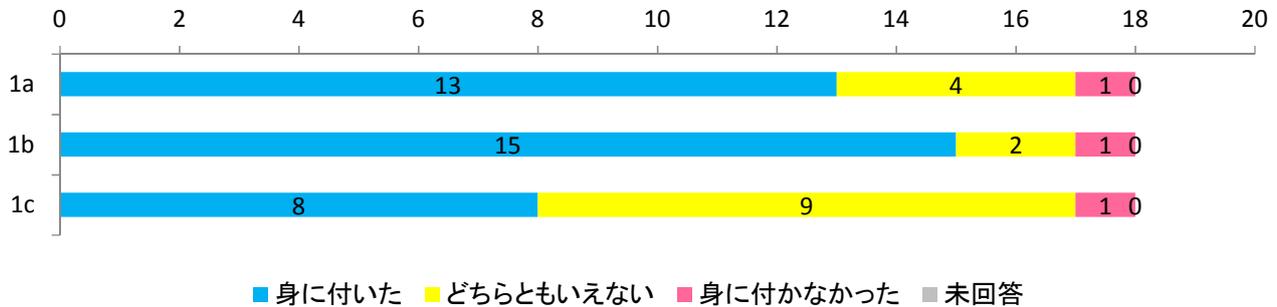
Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答
研究にうちこみ、勉強のみできる日々というのは院生活で最後です。すばらしい先生方に指導していただき、たいへん貴重な学びを得ることができました。
ありません。
医学教育部の学生に対する就活支援を手厚くしてほしい。
非常に充実した環境で大学院生活を送ることができました。研究大学強化促進事業の支援対象大学として、益々のご発展をお祈りしております。
統計学についてもっと学べるプログラムがあると良かった。
特にありません。
特にありません
統計についてもう少し学べたら良かった。

Q1

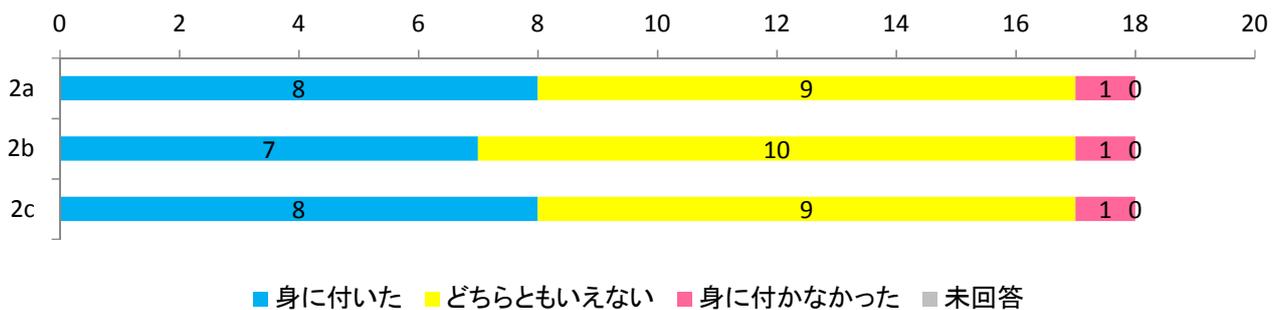
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

- 1a 医学・生命科学に関する専攻分野の高度で専門的な知識を持ち、学術論文を通して知識を更新することができる。
 1b 医学・生命科学に関する専攻分野の主要な研究手法について習得している。
 1c 医学・生命科学に関する専攻分野の研究課題について到達目標を設定し、適切な研究計画を立案・実行でき、適切な判断力と洞察力をもって自律的に研究を進展できる。



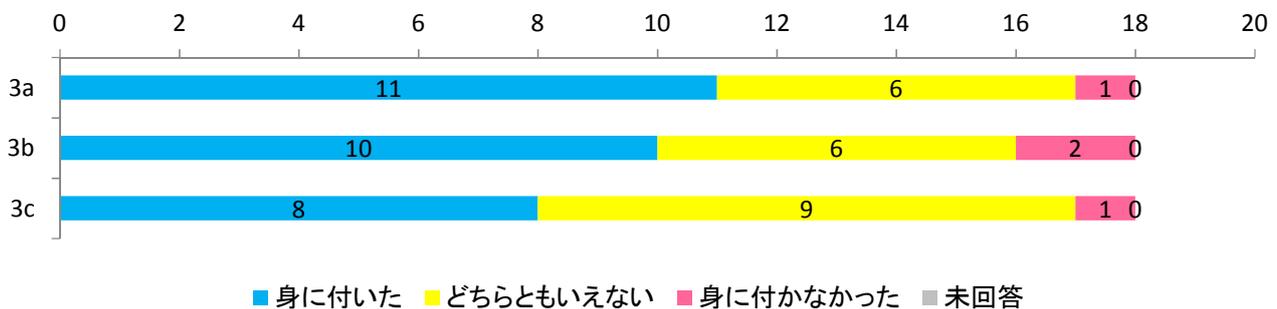
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

- 2a 医学・生命科学に関する広い領域について高度な知識を持っている。
 2b 生命倫理、医療倫理、臨床倫理、研究倫理に関する高度な知識を持っている。
 2c 医学・生命科学の最先端の知見を吸収し専攻分野に応用する柔軟な発想を持っている。



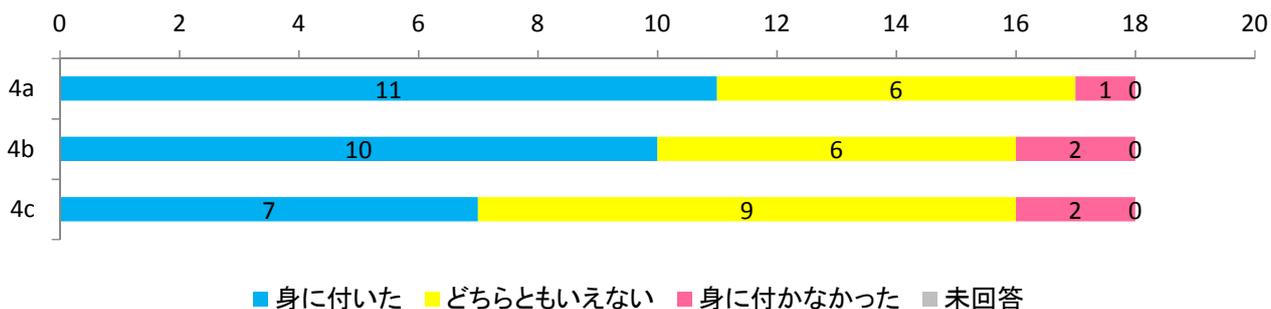
3. グローバルな視野と行動力

- 3a 医学・生命科学に関する研究成果をもとに英文原著論文を執筆し国際学術雑誌に報告できる。
 3b 医学・生命科学に関する研究成果について国際学会等で発表できる。
 3c 国内外の研究者等とのコミュニケーションを通じて共同研究等を企画・実践できる。

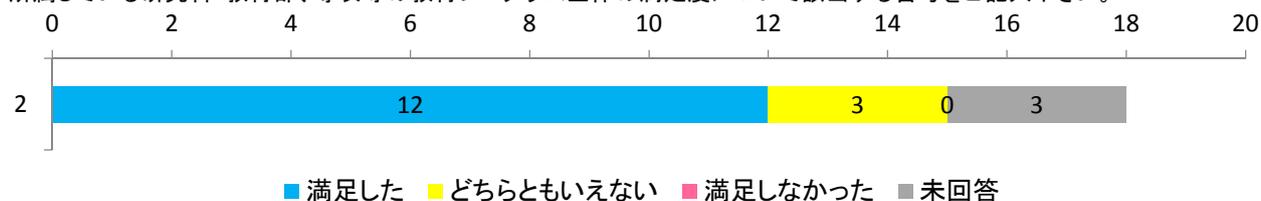


4. 地域社会を牽引するリーダー力

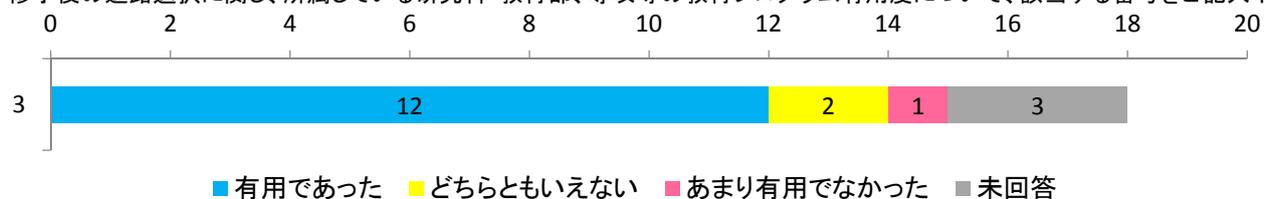
- 4a 先進医療に関する高度で専門的な知識及び技術を持ち、地域における最先端の医療を牽引できる。
- 4b トランスレーショナル研究、臨床研究および治験に関する高度で専門的な知識を持ち、医療技術開発を牽引できる。
- 4c 環境・社会医学に関する高度で包括的な知識と技術を持ち、地域の健康増進と医療福祉を牽引できる。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



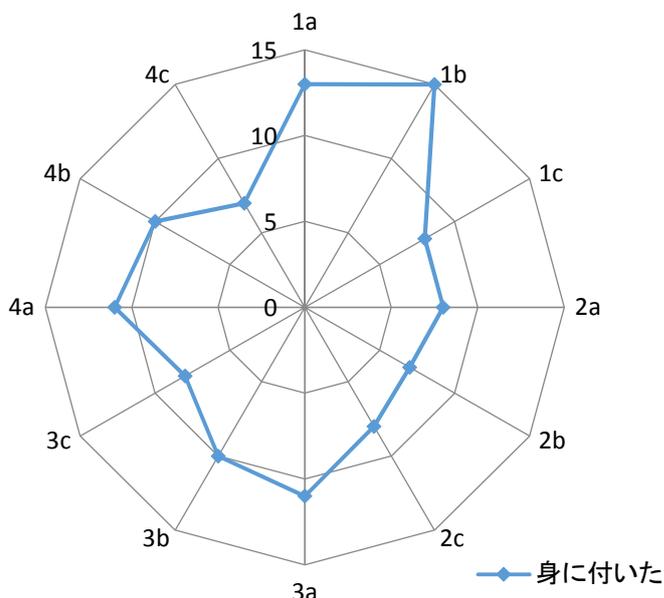
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 医学・生命科学に関する専攻分野の高度で専門的な知識を持ち、学術論文を通して知識を更新することができる。
 - 1b 医学・生命科学に関する専攻分野の主要な研究手法について習得している。
 - 1c 医学・生命科学に関する専攻分野の研究課題について到達目標を設定し、適切な研究計画を立案・実行でき、適切な判断力と洞察力をもって自律的に研究を進展できる。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 医学・生命科学に関する広い領域について高度な知識を持っている。
 - 2b 生命倫理、医療倫理、臨床倫理、研究倫理に関する高度な知識を持っている。
 - 2c 医学・生命科学の最先端の知見を吸収し専攻分野に応用する柔軟な発想を持っている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 医学・生命科学に関する研究成果をもとに英文原著論文を執筆し国際学術雑誌に報告できる。
 - 3b 医学・生命科学に関する研究成果について国際学会等で発表できる。
 - 3c 国内外の研究者等とのコミュニケーションを通じて共同研究等を企画・実践できる。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 先進医療に関する高度で専門的な知識及び技術を持ち、地域における最先端の医療を牽引できる。
 - 4b トランスレーショナル研究、臨床研究および治験に関する高度で専門的な知識を持ち、医療技術開発を牽引できる。
 - 4c 環境・社会医学に関する高度で包括的な知識と技術を持ち、地域の健康増進と医療福祉を牽引できる。

○アンケート集計結果 (回答者数: 18名)



	1											
	1a	1b	1c	2a	2b	2c	3a	3b	3c	4a	4b	4c
身に付いた	13	15	8	8	7	8	11	10	8	11	10	7
どちらともいえない	4	2	9	9	10	9	6	6	9	6	6	9
身に付かなかった	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	2	2
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答
英語の訓練の為に院生用に外人の講師や英会話の補助があるとより良いと思います。
研究に対する姿勢と視点が広まった点
若手に対する指導力

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	研究における基本的なトレーニング方法が身についた。
1	専門をいかせるから
1	専門性の高い教育プログラムであった
1	エイズトランスレーショナルコースで学ばせて頂き、今後もHIV/AHJSを専門とした臨床医・研究医を目指すため。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答
英語における基礎知識に関する講義。グローバルな意見を聞くことが出来た。
「名医に学ぶ」色々な専門家の話をきけたので。
第1線で活躍されている先生方のeラーニングでの授業は非常にためになりました
整形外科学分野の講義に加えて、様々な最新の知見を学ぶことができた。
名医に学ぶセミナー 他分野のtop scientistの話がきけるから。
基礎医学の授業は、私自身が臨床医出身で基礎の素養に乏しいため、全て大変有意義でした。

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

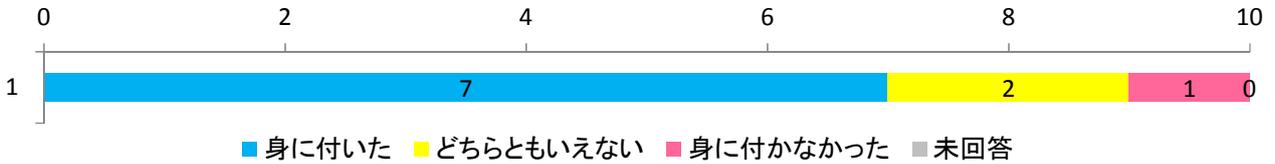
回答
英会話の向上におけるカリキュラムを増加して欲しいと思いました。
英語の授業は内容が理解できず残念でした。
私は東京の病院で働きながら社会人院生として勉強させて頂きました。このような環境を与えて頂いたことを心より感謝申し上げます。熊本大学の先生方、また職員

修了予定者アンケート
(保健学教育部)

Q1

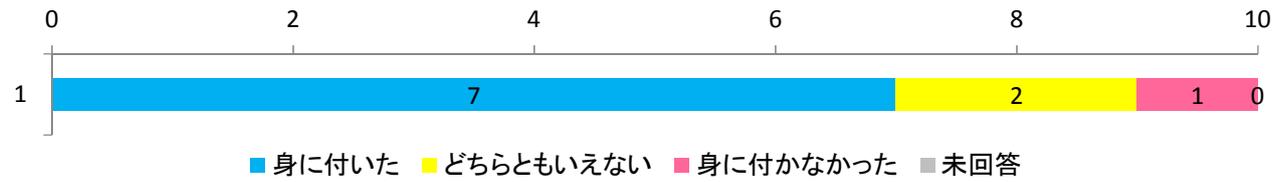
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

1 看護学・医用放射線科学・検査技術科学の分野において、学士課程教育の基盤の上に高度な知識を持ち、幅広い視野で問題解決できる実践能力と生涯を通して学習を継続する力を有している。また研究活動において、情報を駆使して、アイデアを発展させ、応用する創造力を修得している。



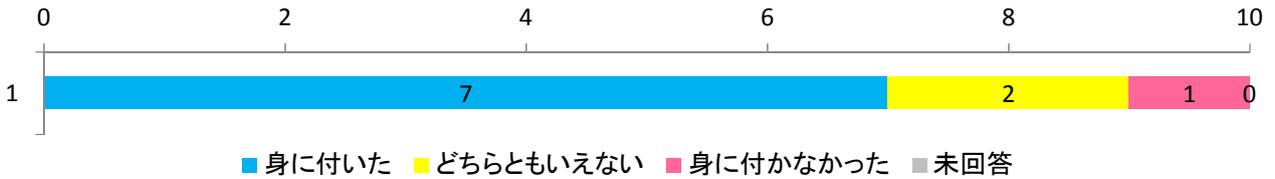
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

2 看護学・医用放射線科学・検査技術科学の分野において、高度で普遍性のある教養を身に付け、知識を統合する能力を有し、自らの知識や理解を適用する際の社会的、倫理的責任を考慮しつつ、他分野と連携し複雑な課題を解決できる能力を修得している。



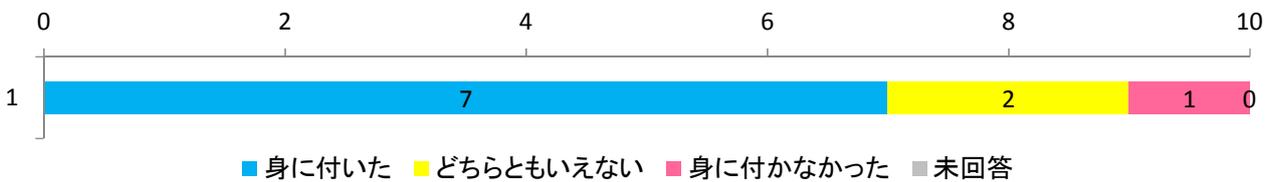
3. グローバルな視野と行動力

3 看護学・医用放射線科学・検査技術科学の分野において、現代社会が直面する医療問題の解決に挑戦するために、世界の多様な文化・歴史・制度を理解し、国際的に通用する専門知識・技能及び自らの考えをもち、それらを専門家に対しても、一般の人々にも、明確に伝えることができるコミュニケーション力を修得している。

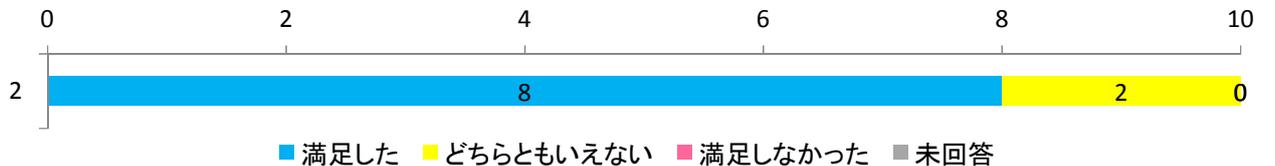


4. 地域社会を牽引するリーダー力

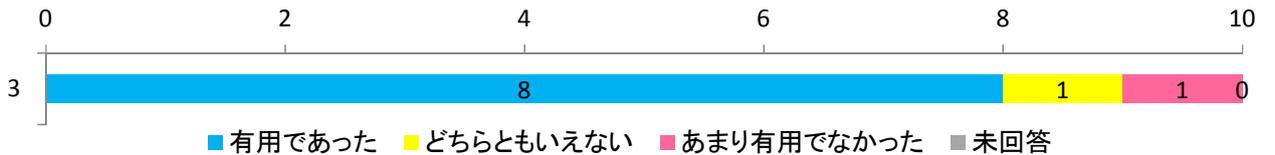
4 看護学・医用放射線科学・検査技術科学の分野において、自らの知識、技能、そして問題解決能力を、専門分野及びより広い学際的な領域で発揮して、地域における指導的人材として活躍できる知識・能力を修得している。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



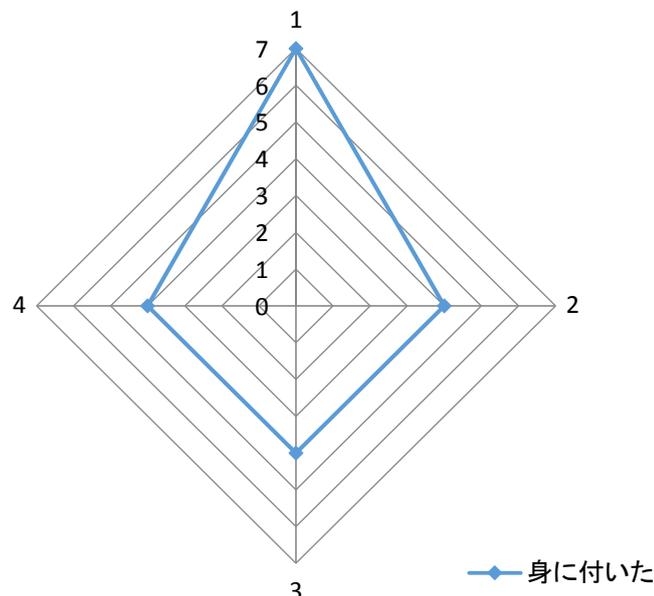
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1 看護学・医用放射線科学・検査技術科学の分野において、学士課程教育の基盤の上に高度な知識を持ち、幅広い視野で問題解決できる実践能力と生涯を通して学習を継続する力を有している。また研究活動において、情報を駆使して、アイデアを発展させ、応用する創造力を修得している。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 看護学・医用放射線科学・検査技術科学の分野において、高度で普遍性のある教養を身に付け、知識を統合する能力を有し、自らの知識や理解を適用する際の社会的、倫理的責任を考慮しつつ、他分野と連携し複雑な課題を解決できる能力を修得している。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 看護学・医用放射線科学・検査技術科学の分野において、現代社会が直面する医療問題の解決に挑戦するために、世界の多様な文化・歴史・制度を理解し、国際的に通用する専門知識・技能及び自らの考えをもち、それらを専門家に対しても、一般の人々にも、明確に伝えることができるコミュニケーション力を修得している。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 看護学・医用放射線科学・検査技術科学の分野において、自らの知識、技能、そして問題解決能力を、専門分野及びより広い学際的な領域で発揮して、地域における指導的人材として活躍できる知識・能力を修得している。

○アンケート集計結果（回答者数： 10 名）



	1	2	3	4
身に付いた	7	4	4	4
どちらともいえない	2	5	3	4
身に付かなかった	1	1	2	2
未回答	0	0	1	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答	
	なし。

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	今までの自分の看護を振り返るきっかけにもなり、新たな知識や技術を学ぶことができたため。
1	私は今後、働きながら博士後期課程に進もうと考えている。修士の二年間において、研究を自分で組立て実行することで経験と知識を得ることができ、海外施設での研究の経験も学ぶことが沢山あった。これらの経験や知識は今後活動していくために必ず役立つと思う。
1	研究教育のプログラムについては非常に有用であったと感じる。しかし、卒業後に病院就職する場合の教育プログラムについては若干の不十分さを感じた。
1	まだまだ身についているとは言い難いですが、就職先のニーズや期待を感じているため。
1	現在働いているが、日常業務の疑問点を研究するにあたって、どのように進めていけばよいか、身に付けることができた(背景の重要性や先行研究のリサーチ、引用等)
2	研究教育のプログラムについては非常に有用であったと感じる。しかし、卒業後に病院就職する場合の教育プログラムについては若干の不十分さを感じた。
3	研究能力は多少身に付いたと思うが、就職先では研究系の仕事をするわけではないから。

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答	
	専門分野の授業においてはすべて自分にとって有意義であり、それに加え、保健学共通の選択授業は、また、違った視点からみることができ、自分の分野との繋がりもみることができ、楽しく学ばせていただきました。もう少し、他の分野の人たちともディスカッションできるともっと視野が広がり有意義な時間を過ごせたのではないかと思います。
	ほぼ全て有意義でした。
	感染症関連の授業 感染症に限らず、教授のこれまでの海外での活動や経験の話をお聞きできて非常に有意義な時間だった。
	在宅ケアマネジメント論、在宅看護アセスメント論:この講師の方はとても良かったし、業務に繋がるものが多かった。看護研究、保健研究方法論:研究の基本を学ぶことができて良かった。
	精神看護高度実践援助論:これまで臨床で自分自身が困っていたことに対して、理論をもとに解決するための手立てを見つけることが出来た。精神療法:自分自身の問題と、実践の繋がりについて明らかにできた。自分自身が困っていたことは、自分の問題でもあること、臨床家としての課題を持ち続けていく必要があることがわかった。今後も参加していきたい。
	特になし。講義により新しい知識を習得できたものの、自分が大きく成長できたと感じるようなことはなかったから。
	機能画像診断技術学特論が有意義であった。授業の一環として、私の研究にコメントをいただく機会があり有意義に感じた。
	〇〇先生の講義で、英語スライドを作成するにあたっての資料は、英語論文やスライド作成を行っていく上で非常に有用であった。〇〇先生の講義で、臨床例をスライドで示しながらの授業は臨床業務に直結し、非常に有用であった。

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答	
	社会人学生であれば、土日祝日の講義の際の準備にあたり、前日に鍵を借りに来たりパソコンの準備をしたりするのはすごく大変だと感じました。学ぶ側として自分たちで準備をして先生方をお迎えするのは大事な事ですので、その気持ちで準備はしてきましたが、教務のほうでも集中講義の時だけでも何か対応していただけると有難いと感じるところはありました。
	熊本大学は学生に対して優しくすぎると感じた。そこに甘んじてしまった自分も悪いが、他大学の学生と交流した際に、熊本大学の学生は全般的に劣っていると思った。社会を牽引するような人材を育てたいのなら、もっと高い水準の教育プログラム、また対人能力が上がるようなプログラムを構築すべきだと思う。
	これから大学や大学院に進む生徒に向けて、就職支援を充実させると良いと思う。特に、九州に私立の大学が設立され就職活動が激化する傾向を感じる。

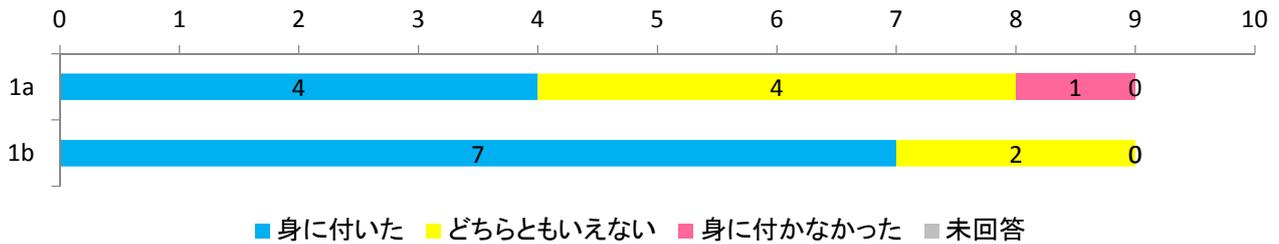
修了予定者アンケート
(薬学教育部)

Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

1a 社会で薬の専門家の高度専門職業人として即戦力となりうる特定分野の知識・技能を有している。

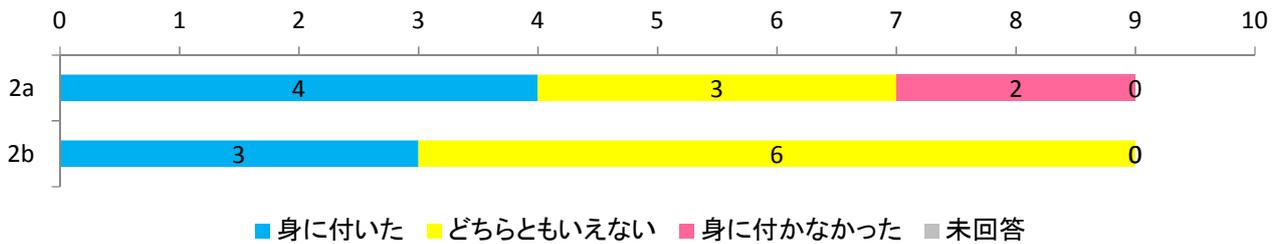
1b 自らの研究の成果と意義を科学的かつ論理的に発表・議論できる。



2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

2a 各コース特定の専門分野に加えて、専門分野にとらわれない分野横断的な知識を有している。

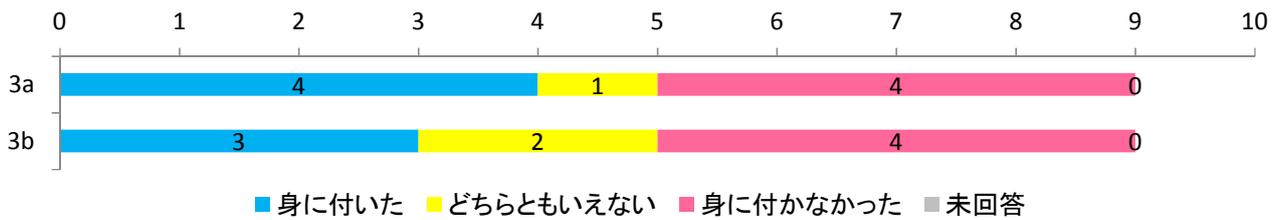
2b 倫理観と環境マネジメント能力を身に付けている。



3. グローバルな視野と行動力

3a 国際社会に積極的に貢献できる研究を実施できる。

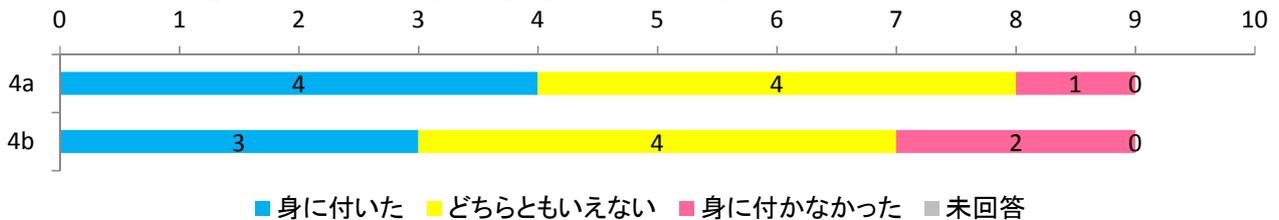
3b



4. 地域社会を牽引するリーダー力

4a 創薬科学や生命科学を通して、地域に積極的に貢献できる研究を立案できる。

4b 地域の問題を提起し、解決する基礎的能力を身に付けている。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



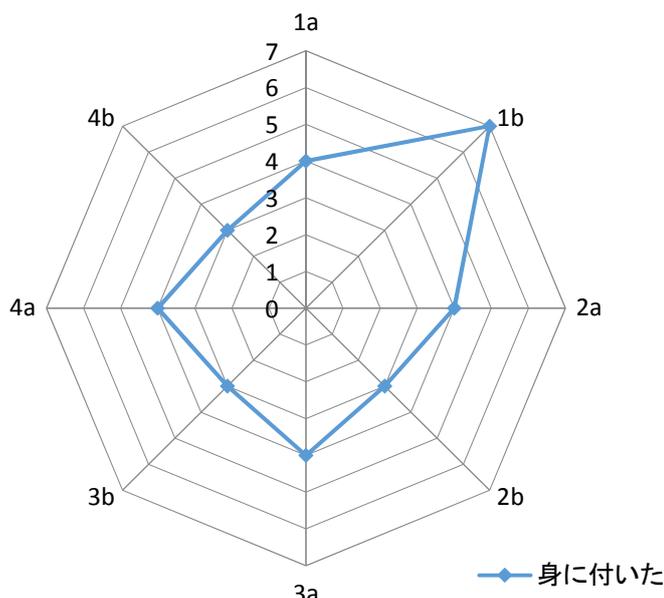
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 社会で薬の専門家の高度専門職業人として即戦力となりうる特定分野の知識・技能を有している。
 - 1b 自らの研究の成果と意義を科学的かつ論理的に発表・議論できる。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 各コース特定の専門分野に加えて、専門分野にとらわれない分野横断的な知識を有している。
 - 2b 倫理観と環境マネジメント能力を身に付けている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 国際社会に積極的に貢献できる研究を実施できる。
 - 3b 英語での基礎的なプレゼンテーション・コミュニケーション・論文作成ができる。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 創薬科学や生命科学を通して、地域に積極的に貢献できる研究を立案できる。
 - 4b 地域の問題を提起し、解決する基礎的能力を身に付けている。

○アンケート集計結果 (回答者数: 9 名)



	1							
	1a	1b	2a	2b	3a	3b	4a	4b
身に付いた	4	7	4	3	4	3	4	3
どちらともいえない	4	2	3	6	1	2	4	4
身に付かなかった	1	0	2	0	4	4	1	2
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	実践的な技術、知識を学ぶことができた

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答

HIGOプログラムの研究室ローテーションは有意義だった。今後の研究にも有用であった。

特になし。

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答

実験設備等、研究環境が整っていて良かった。

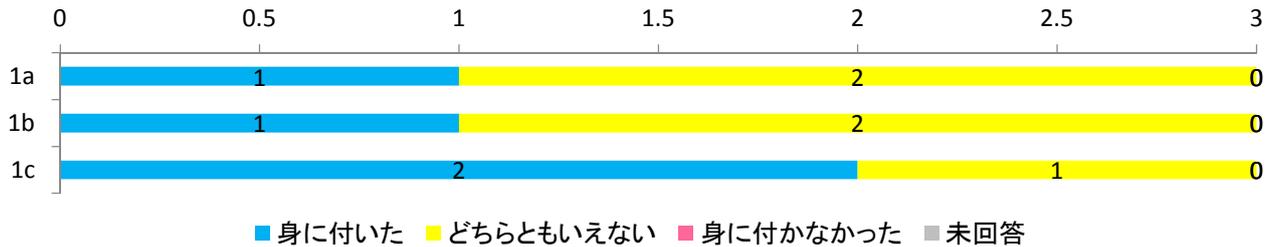
Q1

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

1a 社会で薬の専門家の高度専門職業人として即戦力となりうる特定分野の深い知識・技能を有している。

1b 研究者として自立して活動し、また高度な専門業務に従事するために必要な能力とその基盤となる学識を有している。

1c 自らの研究の成果と意義を国際的な水準で発表・議論できる。

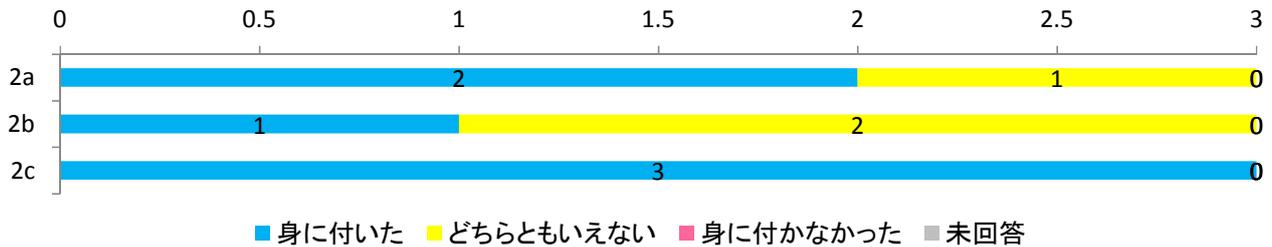


2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

2a 幅広い知識・技能を持ち、かつ専門分野にとらわれない高度な知識を持っている。

2b 特定の専門領域だけでなく、より俯瞰的かつ実践的な考え方ができる。

2c 高い倫理観と優れた環境マネジメント能力を身に付けている。



3. グローバルな視野と行動力

3a 国際社会に積極的に貢献できる研究を自ら発案し、実施できる。

3b 国際学会・国際インターンシップ・海外留学を通して、国際的な活動力を身に付けている。

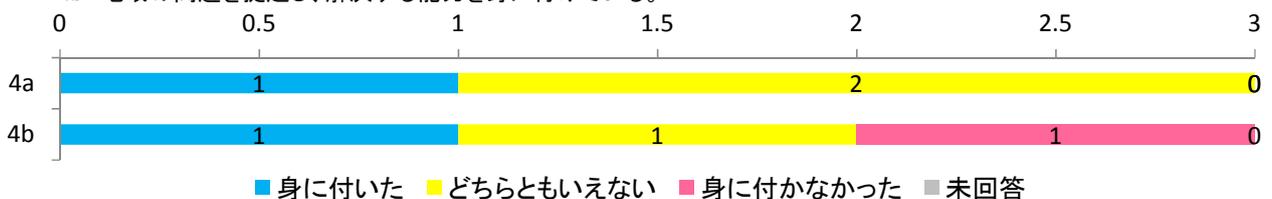
3c 英語での優れたプレゼンテーション・コミュニケーション・論文作成ができる。



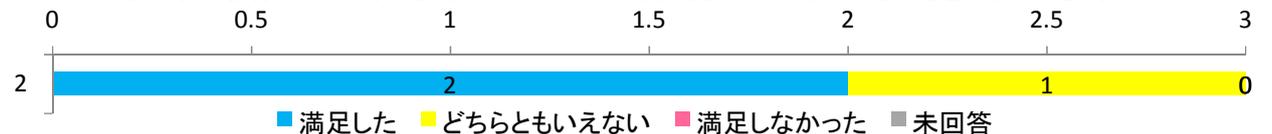
4. 地域社会を牽引するリーダー力

4a 創薬科学や生命科学を通して、地域に積極的に貢献できる研究を立案・実施できる。

4b 地域の問題を提起し、解決する能力を身に付けている。



Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



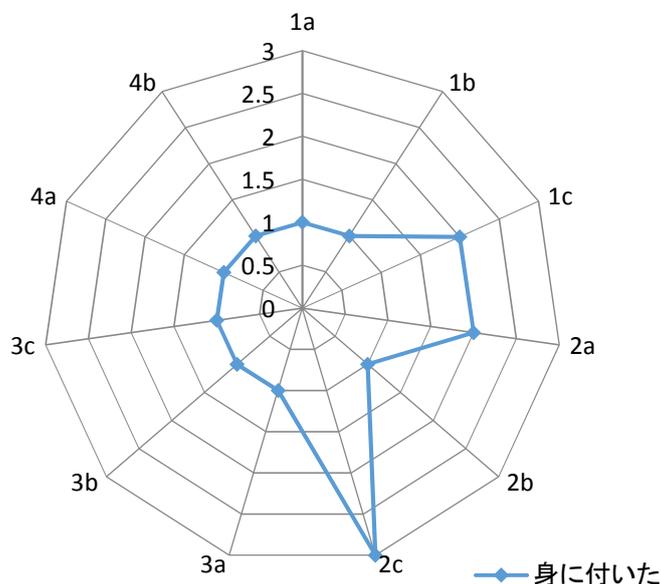
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1a 社会で薬の専門家の高度専門職業人として即戦力となりうる特定分野の深い知識・技能を有している。
 - 1b 研究者として自立して活動し、また高度な専門業務に従事するために必要な能力とその基盤となる学識を有している。
 - 1c 自らの研究の成果と意義を国際的な水準で発表・議論できる。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2a 幅広い知識・技能を持ち、かつ専門分野にとらわれない高度な知識を持っている。
 - 2b 特定の専門領域だけでなく、より俯瞰的かつ実践的な考え方ができる。
 - 2c 高い倫理観と優れた環境マネジメント能力を身に付けている。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3a 国際社会に積極的に貢献できる研究を自ら発案し、実施できる。
 - 3b 国際学会・国際インターンシップ・海外留学を通して、国際的な活動力を身に付けている。
 - 3c 英語での優れたプレゼンテーション・コミュニケーション・論文作成ができる。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4a 創薬科学や生命科学を通して、地域に積極的に貢献できる研究を立案・実施できる。
 - 4b 地域の問題を提起し、解決する能力を身に付けている。

○アンケート集計結果 (回答者数: 3名)



	1											
	1a	1b	1c	2a	2b	2c	3a	3b	3c	4a	4b	
身に付いた	1	1	2	2	1	3	1	1	1	1	1	
どちらともいえない	2	2	1	1	2	0	2	1	2	2	1	
身に付かなかった	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答	
Japanese culture like; honesty, human behaviour, semitation, technology, helpfullness, peace, good transportation, good health.	

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
1	for the worldclass environment, easy acces research materials

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答	
科学英語プレゼンテーション演習 理由:英語の重要性を再認識できた。	
governmental seminar.	

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答	
1> Initiate the new courses in english language. 2> increase the number of international(foreign) student. 3> increase the foreign faculty members.	

**修了予定者アンケート
(法曹養成研究科)**

Q1

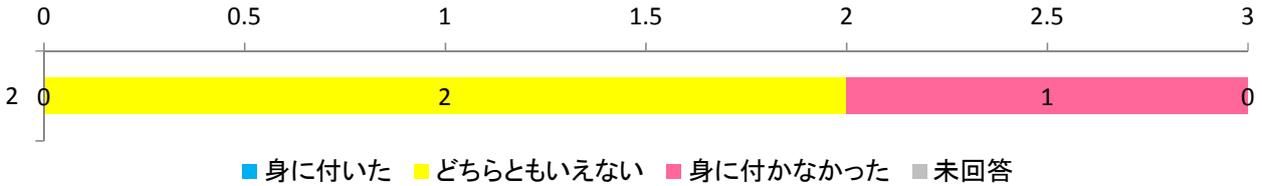
1. 高度な専門的知識・技能及び研究力

1a 法理論の基礎的知識のみならずその応用的能力をも法理論に裏付けられた実務的能力を身に付け、専門的な法的ニーズにも対応できる高度な能力を持っている。



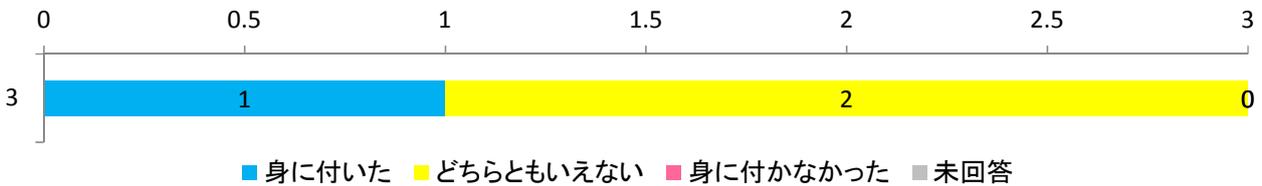
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力

2 幅広い教養を備え、法的な専門的知識のみならず、法に隣接する歴史的、哲学的、社会学的及び経済学的観点から、人間や社会の在り方について物事を全体的に把握する能力を修得している。



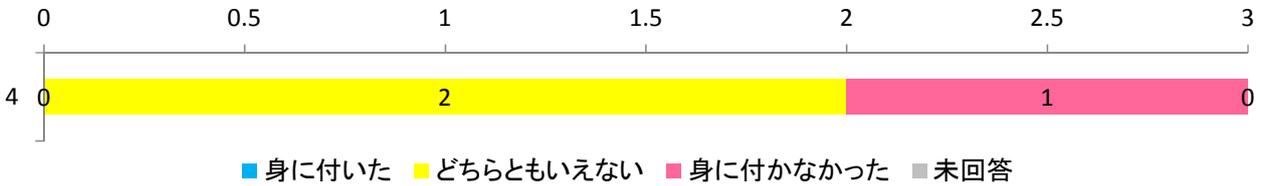
3. グローバルな視野と行動力

3 外国の法制度、法の歴史、国際的な法の知識を通じて、物事を相対的・批判的に把握する力を身に付け、グローバルな視点から法的課題に対応する能力を備えている。

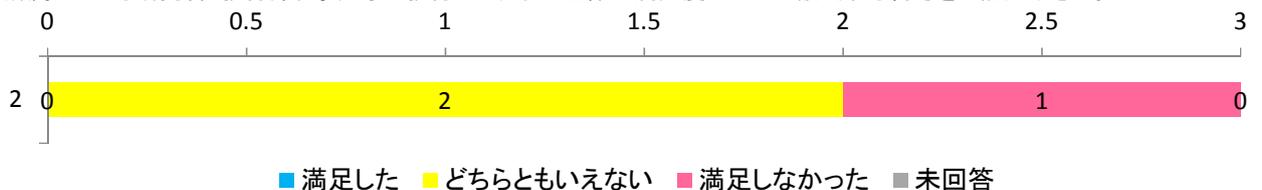


4. 地域社会を牽引するリーダー力

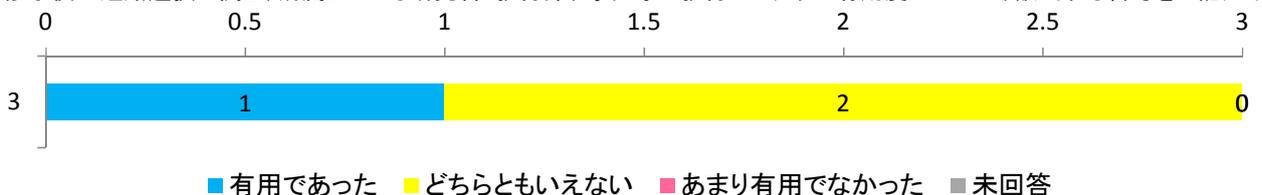
4 地域住民の社会生活における様々なニーズだけではなく企業や地方団体の幅広い要求にも対応して法的サービスを提供する能力を修得している。



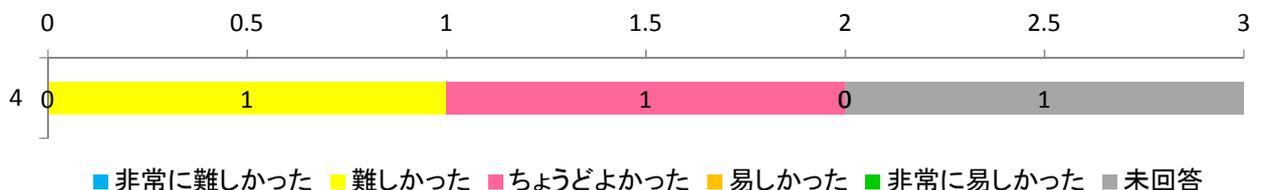
Q2 所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム全体の満足度について該当する番号をご記入下さい。



Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラム有用度について、該当する番号をご記入下さい。



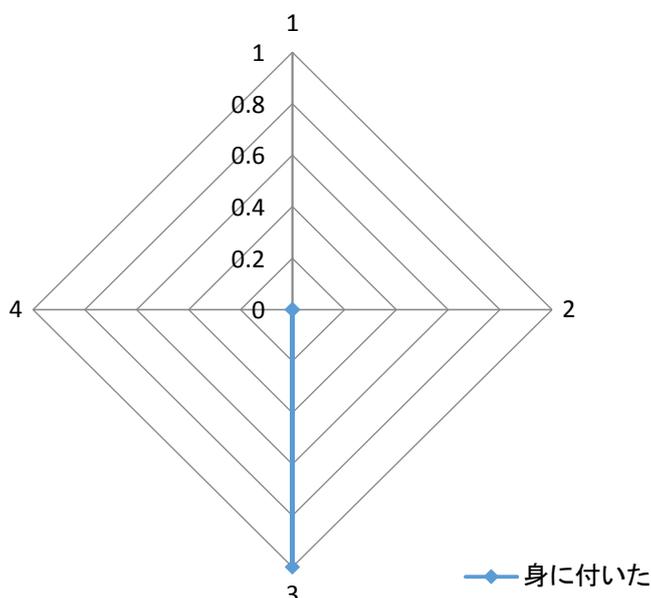
Q4 履修した教育プログラムの水準について、全体的な印象として該当する番号をご記入下さい。



○アンケート項目

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
 - 1 法理論の基礎的知識のみならずその応用的能力をも法理論に裏付けられた実務的能力を身に付け、専門的な法的ニーズにも対応できる高度な能力を持っている。
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
 - 2 幅広い教養を備え、法的な専門的知識のみならず、法に隣接する歴史的、哲学的、社会学的及び経済学的観点から、人間や社会の在り方について物事を全体的に把握する能力を修得している。
3. グローバルな視野と行動力
 - 3 外国の法制度、法の歴史、国際的な法の知識を通じて、物事を相対的・批判的に把握する力を身に付け、グローバルな視点から法的課題に対応する能力を備えている。
4. 地域社会を牽引するリーダー力
 - 4 地域住民の社会生活における様々なニーズだけではなく企業や地方団体の幅広い要求にも対応して法的サービスを提供する能力を修得している。

○アンケート集計結果 (回答者数: 3 名)



	1			
	1	2	3	4
身に付いた	0	0	1	0
どちらともいえない	3	2	2	2
身に付かなかった	0	1	0	1
未回答	0	0	0	0

Q1 「大学院課程教育において修得すべき知識・能力」以外に身に付いたと思う成果

回答	
文章力、読解力など、学問を学ぶ上で最低限必要とされる能力は、かなり高められたと思っています。	

Q3 修了後の進路選択に関し、所属している研究科・教育部、専攻等の教育プログラムの有用度 理由

1. 有用であった 2. どちらともいえない 3. あまり有用でなかった

選択	回答
2	現在言われている法科大学院の理念を考えるとやむを得ないプログラムだとは思いますが、試験に合格するという一般の大学院とは異なる目標がある以上、もう少し試験対策を考慮したカリキュラムの組み方もあって良かったのではないかと思います。
2	実務家教員から学ぶのは非常に有用であったが、研究者教員から学んだことが有用であったのか分からない

Q5 大学院時代を振り返って、有意義だったと思う授業 また、その理由

回答	
どの授業もそれなりに役には立った	
行政法(〇〇先生):ポイントが明確に指摘され、説明も分かりやすかった。	
模擬裁判の授業は将来実務家になる上で非常に有意義だった。特に実務家が何を考えて裁判を進めているのかその思考過程を知ることができたのが良かった。	

Q6 熊本大学で受けた教育のこと、熊本大学で勉強して思ったこと等、熊本大学に対して是非言っておきたいこと

回答	
別紙のとおり	
熊本大学がこのままでは法科大学院はつぶれると思う。教員同士のゴタゴタや運営方針を改善すると共に学生と信頼関係を築ける院となることを願う	

